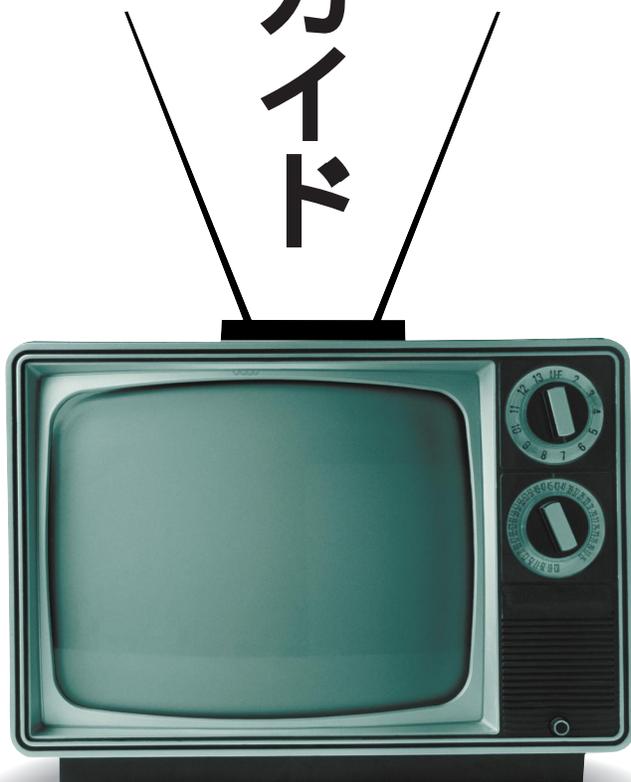




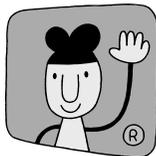
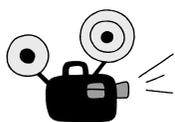
NEC

TVモデル専用の  
機能を使うときの必読書！

# TVモデルガイド



VALUESTAR



# TV モデル ならではの

## 楽しみ方

「見る」・「録る」・「創る」・「楽しむ」が広がります。

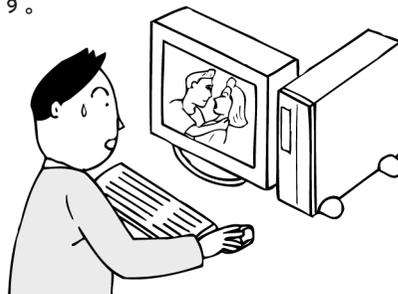
### スムーズに見る・楽しむ

SmartGalleryを使えば、TV番組、音楽、ホームページ、画像、動画などいろいろな種類のデータをまとめて一覧表示するので、目的のものがスムーズに見つけられます。また、「スポーツ」や「ドラマ」など、ジャンルからの検索もできます。



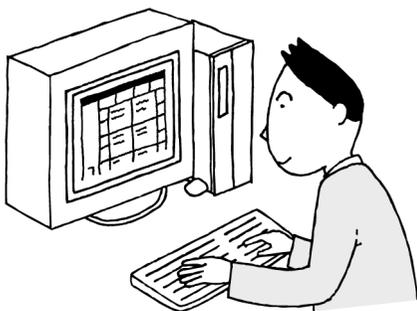
### 便利なテレビ視聴

番組の放送中に一時停止して見たい場面をじっくり見たり、今見たシーンをもう一度見たいときにすぐに再生して見ることができます。また、録画せずに見ていた番組を巻き戻して録画することもできます。



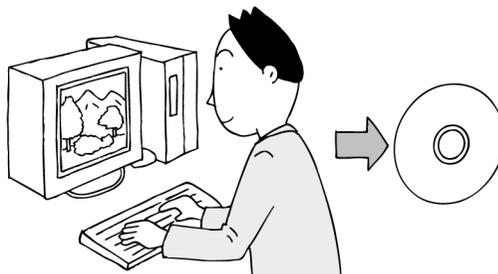
### 録画予約する

テレビ番組表のデータを受信すれば、新聞のテレビ欄から選ぶように番組の録画予約ができます。さらに出演者やジャンルから番組を検索することもできます。



### オリジナル作品を創る

デジタルビデオカメラなどから取り込んだ映像を編集し、オリジナルの作品を作ることができます。CD-Rなどに書き込めば、ライブラリとして保存できます。



## はじめに

このマニュアルでは、パソコンでテレビを見たり、録画したり、映像を取り込んで編集するなど、TVモデル特有の機能や使い方を説明しています。また、TVモデルの機能についてのQ&Aも記載しています。

このマニュアルで、TVモデルの機能を使いこなし、楽しく活用してください。

2001年 11月 初版

## このマニュアルの表記について

### 本文中の画面、ホームページ

本文中の画面は、モデルによって異なることがあります。また、実際の画面とは多少異なる場合があります。本文中に使用しているホームページは、実際にご覧になるものと異なる場合があります。

### このマニュアルで使用している記号や表記には、次のような意味があります



してはいけないことや、注意していただきたいことを説明しています。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、作ったデータの消失、使用しているアプリケーションの破壊、パソコンの破損の可能性があります。



パソコンで起きている問題点に対する対処方法を示しています。対処のしかたがいくつかあるときは、この記号の確認事項をチェックして、あてはまるものをさがしてください。



パソコンを使うときに知っておいていただきたい用語の意味を解説しています。



マニュアルの中で関連する情報が書かれている所を示しています。

### このマニュアルの表記では、次のようなルールを使っています

【 】 【 】で囲んである文字は、キーボードのキーを指します。

プリンタ、  
コネクタなど

「プリンター」や「コネクター」などの末尾に付く「ー」を省略して表記しています。これは、パソコンの画面に表示される用語や、パソコン関連書籍などでよく使われている表記に準拠しているためです。

 「ばそガイド」

電子マニュアル「ばそガイド」を起動して、各項目を参照することを示します。「ばそガイド」はデスクトップの  をダブルクリックして起動します。「ばそガイド」の操作方法は、『はじめにお読みください』をご覧ください。

 「ばそガイド」  
「パソコンで  
できること」

「ばそガイド」を起動して、アプリケーションの操作方法などを参照することを示します。アプリケーションの名称がわかっている場合は、続けて「50音別目次」をクリックして該当する項目をご覧ください。

このマニュアルでは、各モデル（機種）を次のような呼び方で区別しています  
表をご覧ください、購入された製品の型名とマニュアルで表記されるモデル名を確認してください。

このパソコン、本機	表の各モデル（機種）を指します。
TVモデル	テレビ/地上波データ放送を見るための機能を搭載したモデルのことです。
BSモデル	TVモデルのなかでBSデジタルチューナーボードを搭載しているモデルのことです。テレビ/地上波データ放送のほかに、BSデジタル放送を楽しむことができます。
Officeモデル	Office XP Personalがあらかじめインストールされているモデルのことです。
リモコン添付モデル	リモコンが添付されているモデルのことです。
ワイヤレスLANモデル	ワイヤレスLAN機能が内蔵されているモデルです。
液晶ディスプレイ セットモデル	液晶ディスプレイがセットになっているモデルのことです。
CRTディスプレイ セットモデル	CRTディスプレイがセットになっているモデルのことです。
DVD-R/RWモデル	DVD-R/RWドライブを搭載しているモデルのことです。
CD-R/RW with DVD-ROMモデル	CD-R/RW with DVD-ROMドライブを搭載しているモデルのことです。

型名	型番	表記の区分					
		CD/DVDドライブ	ディスプレイ	キーボード	TV機能	外付けスピーカ	ワイヤレスLAN
VT970/1D	PC-VT9701D	DVD-R/RW モデル	液晶ディスプレイセット モデル(17.5型ワイド液晶)	ワイヤレス キーボード・ ワイヤレス マウス	BSモデル・ TVモデル(リモコン添付) TVモデル (リモコン添付)	サラウンドスピーカ システム	-
VT950/1D	PC-VT9501D					-	ワイヤレス LANモデル
VT900/1D	PC-VT9001D					-	-
VT700/1A	PC-VT7001A	CD-R/RW with DVD-ROMモデル	液晶ディスプレイセット モデル(17型ワイド液晶)	USBキーボード・ USBマウス		円筒形スピーカ	
VT500/1D	PC-VT5001D		液晶ディスプレイセット モデル(15.3型ワイド液晶)				
VT300/1D	PC-VT3001D		CRTディスプレイセット モデル(17型CRT)				
VT100/1A	PC-VT1001A	DVD-R/RW モデル	-				

### このマニュアルで使用しているアプリケーション名などの正式名称

(本文中の表記)	(正式名称)
Windows、 Windows XP	Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system 日本語版
インターネットエクスプローラ、 Internet Explorer	Microsoft® Internet Explorer 6.0
VideoStudio	Ulead® VideoStudio® 5 SE Basic
DVDit!	DVDit!® LE 2.3
RecordNow DX	VERITAS RecordNow DX

## ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
- (2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については万全を期して作成いたしました。万が一不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、ご購入元、最寄りのBIT-INN、またはNEC 121コンタクトセンターへご連絡ください。落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。ご購入元までご連絡ください。
- (4) 当社では、本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、(3)項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- (5) 本装置は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御等の使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用され、人身事故、財産損害などが生じても、当社はいかなる責任も負いかねます。
- (6) 海外 NEC では、本製品の保守・修理対応をしておりませんので、ご承知ください。
- (7) 本機の内蔵ハードディスクにインストールされている Microsoft® Windows® XP Home Edition および本機に添付の CD-ROM は、本機のみでご使用ください。
- (8) ソフトウェアの全部または一部を著作権の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害となります。
- (9) あなたがテレビ放送や録画物などから引用したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

---

Microsoft、MS、MS-DOS、Windows、Outlook、Office ロゴおよび Windows のロゴは、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Bitcast および ビットキャストの名称、ロゴは、株式会社インフォシティの登録商標です。

ADAMS (TV-Asahi Data And Multimedia Service) は、テレビ朝日データ株式会社によるデータ多重放送サービスです。

ビットキャストブラウザで表示する地図の作成にあたっては、建設省国土地理院の承認を得て、同院発行の 300 万分の 1 日本とその周辺、および 50 万分の 1 地方図を使用したものです。(承認番号 平 11 総使、第 371 号)

ADAMS-EPG は、テレビ朝日系列 24 局のデータ放送によるテレビ番組の情報配信サービスです。

Ulead、VideoStudio は、Ulead Systems, Inc. の登録商標です。

DVDit!、Sonic、Sonic Solutions は、Sonic Solutions 社の商標または登録商標です。

Intel、Pentium は、Intel Corporation の登録商標です。

Celeron は、Intel Corporation の商標です。

AMD、AMD ロゴ、AMD Duron、AMD Athlon、ならびにその組み合わせは、Advanced Micro Devices, Inc. の商標または登録商標です。

「i-mode/ アイモード」は (株) NTT ドコモの登録商標です。

VERITAS RecordNow DX は、米国 VERITAS Software Corp. の米国における登録商標です。

SmartGallery、SmartVision、親子でね! っとリンク、BIGLOBE は、日本電気株式会社の商標または登録商標です。

その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

---

---

© NEC Corporation, NEC CustomTechnica, Ltd. 2001

日本電気株式会社、NEC カスタムテクニカ株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

---

#### 輸出に関する注意事項

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠していません。

本製品を日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。

また、当社は本製品に関し海外での保守サービスおよび技術サポート等を行っていません。

本製品の輸出（個人による携行を含む）については、外国為替および外国貿易法に基づいて経済産業省の許可が必要となる場合があります。

必要な許可を取得せずに輸出すると同法により罰せられます。

輸出に際しての許可の要否については、ご購入頂いた販売店または当社営業拠点にお問い合わせください。

#### Notes on export

This product ( including software ) is designed under Japanese domestic specifications and does not conform to overseas standards. NEC\*1 will not be held responsible for any consequences resulting from use of this product outside Japan. NEC\*1 does not provide maintenance service nor technical support for this product outside Japan.

Export of this product ( including carrying it as personal baggage ) may require a permit from the Ministry of Economy, Trade and Industry under an export control law. Export without necessary permit is punishable under the said law. Customer shall inquire of NEC sales office whether a permit is required for export or not.

\*1: NEC Corporation, NEC CustomTechnica, Ltd.

---

# 目次

## CONTENTS

### PART

## 1

はじめに .....	i
このマニュアルの表記について .....	ii

## 接続しよう ..... 1

### 接続の流れ..... 2

### リモコンの準備をする ..... 3

リモコンに乾電池を入れる .....	4
リモコン用受信ユニットを接続する(USB キーボードの場合のみ).....	4

### アンテナ線を準備する ..... 7

用意するもの .....	7
アンテナ線の種類を確認する .....	7
ケーブルにF型コネクタプラグを取り付ける .....	9
ケーブルテレビご利用の場合の注意 .....	10

### テレビを見るための接続をする ..... 11

アンテナ線を本体につなぐ.....	11
音声ケーブルを接続する(タイプBのみ).....	12

## パソコンでテレビを楽しもう ..... 14

### PART

## 2

## はじめてテレビを見る前に ..... 17

### Windows のパスワードの設定をする ..... 18

### チャンネルと番組表の設定をする ..... 20

SmartVision/EPG で設定する .....	20
-----------------------------	----

### オートチューニングがうまくいかない場合 ..... 26

手動でチャンネルを設定する .....	26
放送局名を設定する .....	30
正しくチャンネルの設定ができたか確認する .....	31

## テレビを見よう ..... 33

<b>テレビ番組を見る</b> .....	34
SmartVision/TV でテレビを見る .....	34
画面の説明 .....	35
コントロールバーを使って操作する .....	36
キーボードを使って操作する .....	37
リモコンを使って操作する .....	38
音量を調節する .....	39
画面の大きさを変える .....	40
見ている番組を一時停止する .....	41
見ている番組を巻き戻して見る .....	41
音声を切り替える .....	42
番組の詳細表示を見る .....	43
<b>字幕放送を見る</b> .....	44
字幕放送を見る .....	44
字幕表示の設定をする .....	46
SmartVision/TV を終了する .....	46

## テレビ番組を録画しよう ..... 47

<b>番組表を使う</b> .....	48
番組表を見る .....	48
番組表を自動受信できるようにする .....	49
SmartVision/EPG ご利用時の注意 .....	51
SmartVision/EPG の番組表を終了する .....	51
<b>テレビ番組を録画する</b> .....	52
録画について .....	52
録画予約についての設定をする .....	53
パソコンの時計を合わせる .....	54
見ている番組を録画する .....	56
巻き戻して録画する .....	57
録画しながら再生する .....	58
一時停止の代わりに録画する .....	58

ブックマーク(頭出しの印)を使う .....	59
録画を中断する .....	60
録画予約する .....	60
<b>録画したテレビ番組を再生する .....</b>	<b>61</b>
タイトルを一覧から選んで再生する .....	61
サムネイルから見たいシーンを再生する .....	64
特殊再生モードを使う .....	68
録画データを保存する .....	70
SmartVision/TV の設定について .....	71
SmartGallery で簡易再生する .....	72
録画した番組を別の部屋のパソコンで見る(DVD-R/RW モデルのみ)....	73
<b>予約する .....</b>	<b>74</b>
SmartVision/EPG を起動する .....	74
番組表を使って予約する .....	75
番組表を使わないで予約する .....	78
番組を検索して予約する .....	79
予約の確認や変更をする .....	83
予約時の注意事項 .....	85
実行中の予約録画を中断する .....	86
実行中の予約録画の終了時間を変更する .....	87
予約した録画が成功したか確認する .....	88
SmartVision/EPG を終了する .....	89
SmartVision/TV の EPG モードで録画予約する .....	90
<b>外出先から録画予約する .....</b>	<b>91</b>
SmartVision TV 録画予約サービス .....	91
サービスの申し込みと利用方法 .....	92
SmartWakeup!サービスを利用する .....	93
<b>映像を編集しよう .....</b>	<b>95</b>
<b>動画編集の流れ .....</b>	<b>96</b>
<b>デジタルビデオカメラから映像を取り込む .....</b>	<b>97</b>
デジタルビデオカメラを接続する .....	97
映像を取り込む .....	98

VideoStudio で編集する .....	102
効果やタイトルを入れて作品を演出する .....	102
ビデオクリップをエクスポートする .....	104
DVD 形式のビデオデータ作成機能 .....	108
DVDit!で編集できるデータにする .....	109
DVDit!でタイトルやメニューをつけて仕上げる .....	113
DVD タイトルを保存する .....	117
DVD タイトルを再生する .....	120
ハードディスクに保存した DVD タイトルを再生する .....	120
CD-R に保存した DVD タイトルを再生する .....	122
<b>TV モデル Q&amp;A</b> .....	<b>123</b>
<b>テレビがうまく見られないときには</b> .....	<b>124</b>
テレビが映らない .....	124
テレビの音が出ない .....	125
音が出ない、音が大きすぎる .....	125
テレビを見ていると、テレビ以外の音がする .....	126
テレビの画面が白っぽい .....	127
SmartVision/TV、ビットキャストブラウザなどが起動できない .....	127
テレビを表示中やデータ放送の受信中に省電力状態に しようとしたら画面が表示されなくなった .....	127
Windows ムービーメーカーでチャンネルの変更ができない .....	127
<b>リモコンを使っていたら</b> .....	<b>128</b>
リモコンを使って電源を入れられない、または 省電力状態から復帰できない .....	128
リモコンを操作しても、反応しない、動きが悪い .....	128
リモコンに飲み物をこぼしてしまった .....	130
<b>視聴予約や録画予約ができないときには</b> .....	<b>131</b>
録画予約した番組が録画されていない .....	131
SmartVision/TV のバイナードモードで録画した番組が見あたらない .....	133
<b>動画や静止画をうまく取り込めないときには</b> .....	<b>134</b>
キャプチャできない .....	134

動画キャプチャでテレビやVTRの音声がキャプチャされない、SmartVision/TVで音が出ない.....	135
取り込んだ動画の画質が悪い.....	136
<b>SmartGallery がうまく動かないときには</b> .....	137
SmartGalleryで動画の簡易再生ができない.....	137
保存したマルチメディアデータがSmartGalleryの一覧に見あたらない、SmartVision/TVで録画したはずのデータがSmartGalleryの一覧に見あたらない.....	137
<b>番組表などの受信がうまくいかないときには</b> .....	138
ビットキャストローダーが起動できない.....	138
受信できない、または、データの取りこぼしが生じる.....	138
番組表が受信できない.....	140
「キャッシュコントロール」の内容が更新されない。画面下の「ビットマークウィンドウ」に出てくるはずの「ビットマーク」がいくら待っても表示されない.....	141
テレビは表示されるが、ビットキャスト放送が受信できない.....	141
受信したビットキャスト放送(Webページ)が自動的に表示されない..	141
「ビットキャストブラウザ」に表示されているリンクから、インターネット上のWebページにアクセスできない.....	141
キャッシュやアーカイブを他のドライブやフォルダに移動したい...	142
キャッシュやアーカイブのデータベースが大きくなってしまった...	142
「ADAMS」の内容が更新されない.....	143
<b>付 録</b> .....	145
地上波データ放送.....	146
リモコンの各部の名称.....	147
録画データをLAN接続した他のパソコンから見る(DVD-R/RWモデルのみ).....	151
<b>索 引</b> .....	155

P A R T

1

## 接続しよう

リモコンの準備とアンテナの接続をしましょう。  
ご家庭のアンテナ線の形状に合わせて取り付け  
方が異なります。このPARTをご覧になりなが  
ら、テレビを見る準備をしてください。

# 接続の流れ

テレビを見るために、パソコン本体とアンテナの接続など、次の手順で行います。接続をはじめる前によく確認しておいてください。

リモコンの準備をする ( p.3 )



アンテナ線を準備する ( p.7 )

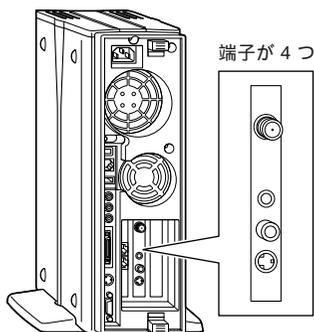
アンテナ線の接続を確認して必要なものを準備します。



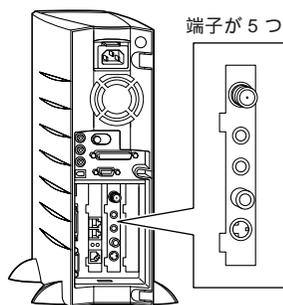
アンテナ線を接続する ( p.11 )

お使いのパソコンの本体の形状を見てタイプAか、タイプBかを確認してからアンテナを接続してください。

タイプ A



タイプ B



パソコンの型によってこの先の手順が異なります。



タイプ A

完了



タイプ B

音声ケーブルを接続する ( p.12 )

# リモコンの準備をする

リモコンに添付の乾電池を入れます。

## 警告



毒物注意

乾電池は、お子さま、特に乳幼児の手の届かない所へ保管してください。乾電池内部には有害物質が含まれているため誤って飲み込んだり、なめたりすると危険です。万が一飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。

## 注意



毒物注意

乾電池を分解しないでください。

有害物質が出て人体に悪影響を及ぼすことがあります。



けが注意

乾電池の内部の液がもれたときは、液に触れないでください。

やけどのおそれがあります。万一、液に触れた場合は水でよく洗い流した後、直ちに医師の診断を受けてください。



破裂注意

乾電池をショートさせないでください。

乾電池が破裂して、けがや火災の原因になります。



けが注意

乾電池を火の中へ入れないでください。

破裂して、けがや火災の原因になります。



発火注意

乾電池は必ず「アルカリ乾電池」を使用し、+(プラス) - (マイナス)を正しく入れてください。

アルカリ乾電池以外の乾電池を使用したり、乾電池を正しく入れないと、破裂して、けがや火災の原因になります。

乾電池を充電したり、直接ハンダ付けしたりしないでください。

破裂して、けがや火災の原因になります。

## チェック!!

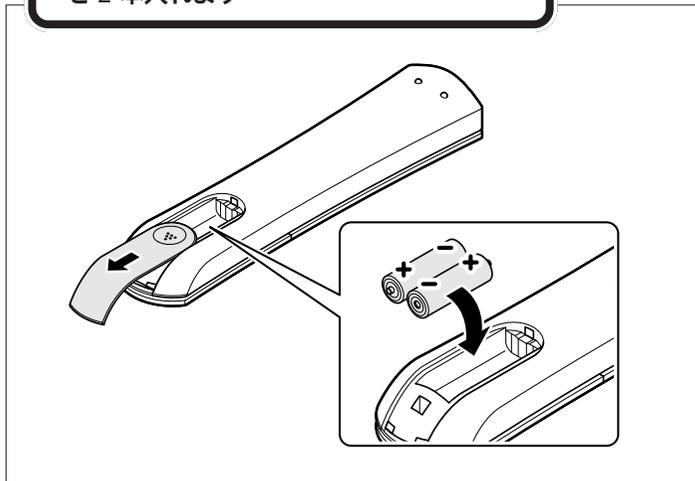
乾電池は誤った使い方をすると破裂するおそれがあります。次のことに注意してください。

- ・必ず「アルカリ乾電池」を使用してください。充電電池(ニカド電池、ニッケル水素電池など)マンガン乾電池は使わないでください。
- ・長い間使わないときは、乾電池を取り出してください。
- ・+(プラス)と-(マイナス)の向きを、それぞれの電池ボックス内の表示通りに入れてください。
- ・新しい乾電池と古い乾電池、種類の違う乾電池を混ぜて使わないでください。
- ・乾電池を交換するときは、2本とも新しい乾電池に交換してください。
- ・古い乾電池を廃棄する場合は、地方自治体の条例にしたがって廃棄してください。

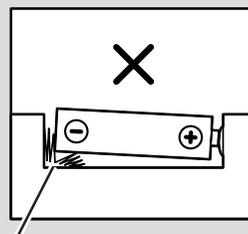
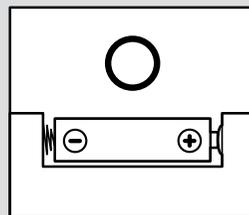
## リモコンに乾電池を入れる

1

リモコンに、添付の単4形アルカリ乾電池を2本入れます



乾電池は-(マイナス)側から正しく入れてください

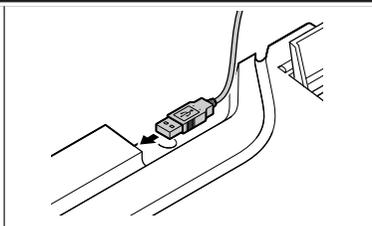


-(マイナス)側のバネを横に曲げないようにしてください。

## リモコン用受信ユニットを接続する(USB キーボードの場合のみ)

1

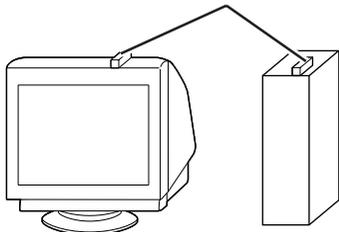
リモコン用受信ユニットのUSB プラグをキーボード裏面のUSB コネクタに差し込む



2

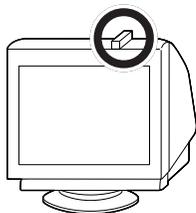
## リモコン用受信ユニットを置く

ディスプレイや本体などの上に置く

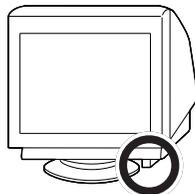


添付のテープを利用して、リモコン用受信ユニットを固定することもできます。このとき、「NEC」の文字が上になるように取り付けてください。

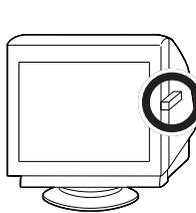
## 添付のテープで固定する場合



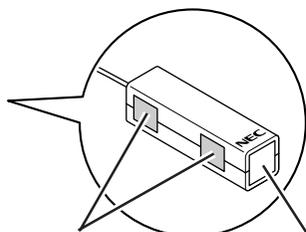
上に固定する場合



下に固定する場合



横に固定する場合



添付のテープを貼る

受信部

リモコン用受信ユニットは、本体やディスプレイの上など、赤外線をさえぎるものがない場所に置くことをおすすめします。

## ✓チェック!!

パソコン本体の上に置く場合は、通風孔をふさがないようにしてください。

## ✓チェック!!

取り付けるときは、リモコン用受信ユニットの向きに注意してください。どの位置に置く場合でも、必ず「NEC」の文字が上になるように取り付けてください。

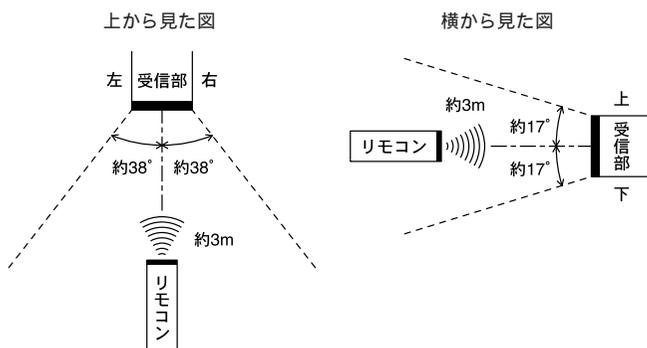
## リモコンの使える範囲

### ・液晶ディスプレイの場合

リモコンの信号を受信する受信部は、ディスプレイに内蔵されています。リモコンは受信部に対して、左右約38度、上下約17度の範囲内で、受信部に向けて操作してください。また、リモコンの通信距離は約3mですが、直射日光や蛍光灯などの光の影響で通信距離が短くなる場合があります。リモコンの動作が不安定な場合は、直射日光の当たらない場所などで操作してください。また、リモコンと受信部の間に遮断物があると、操作ができないので、物を置かないようにしてください。

### ・リモコン用受信ユニットをつけた場合

USB キーボードがセットのモデルでは、リモコン用受信ユニットをキーボードに接続します。リモコンは受信部に対して、左右約38度、上下約17度の範囲内で、リモコン用受信ユニットに向けて操作してください。また、リモコンの通信距離は約3mですが、直射日光や蛍光灯などの光の影響で通信距離が短くなる場合があります。リモコンの動作が不安定な場合は、直射日光の当たらない場所で操作してください。また、リモコンと受信部の間に遮断物があると、操作ができないので、物を置かないようにしてください。



## リモコンの電池寿命

リモコンの電池寿命はご使用の環境や方法にもよりますが、アルカリ乾電池で最大190時間です。

### 乾電池を長持ちさせるための注意

- ・リモコンには、操作をしていないと自動的に省電力モードになり、乾電池の消耗を節約する機能がついています。
- ・リモコンのボタンが押し続けられた状態が続くと、省電力モードにならず、乾電池が短時間で消費します。リモコンの上には物を置かないようにしてください。また、リモコンを持ち運んだり長期保管するときは、必ず乾電池を取り出してください。

## アンテナ線を準備する

テレビや地上波データ放送を見る準備をします。アンテナに接続されているケーブルにF型コネクタプラグ(別売)を取り付けます。

### 用意するもの

いまお使いのアンテナ線の形状によって必要なものが異なります。市販のF型コネクタプラグ、または市販のF型コネクタプラグ付きアンテナケーブル



F型コネクタプラグ



F型コネクタプラグ付きアンテナケーブル

このほか、アンテナ線の状態によっては、U/V混合器や分配器が必要になります。

お使いのアンテナ線の状態に合わせて、適したものをお買い求めください。

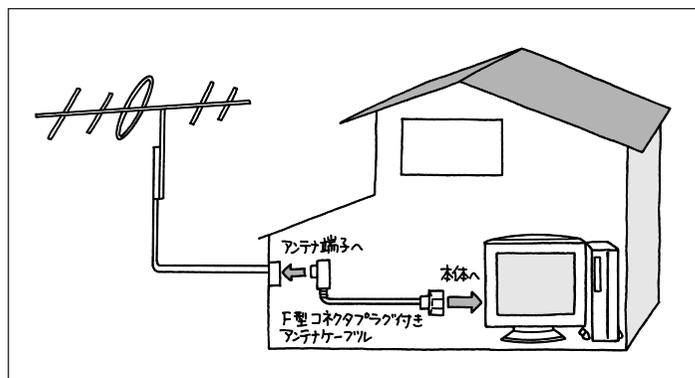
### アンテナ線の種類を確認する

いまお使いのアンテナ線はどうなっていますか？

#### 壁面などにアンテナ端子があるとき F型コネクタプラグ付アンテナケーブル

マンションなどで、壁面にアンテナ端子だけある場合は、別にアンテナケーブルをお買い求めいただくことになります。ケーブルにF型コネクタプラグのついた同軸ケーブルをお買い求めください。本体側にF型コネクタプラグの付いた方を接続します。

壁側の端子とそれに適合するプラグの形状にはいくつかのタイプがありますので、お近くの電器店などにご相談ください。



アンテナ線の接続は、パソコンを使ってテレビや地上波データ放送を見るために行います。

またBSモデルの場合、BSデジタル放送を見るためにBSアンテナの接続を行います。BSアンテナの接続の方法については『パソコンで楽しむBSデジタル放送』の「アンテナ線を接続する」をご覧ください。

### ✓チェック!!

F型コネクタプラグやF型コネクタプラグ付きアンテナケーブルは、このパソコンには添付されていません。



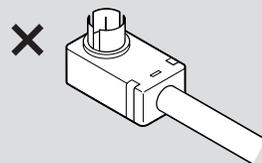
F型コネクタプラグ付きアンテナケーブル

### ✓チェック!!

アンテナケーブルには左図のように一方のプラグの形状が箱型になっているものもあります。その場合は、次のように接続してください。

- ・箱型 壁の端子
- ・F型 パソコン本体

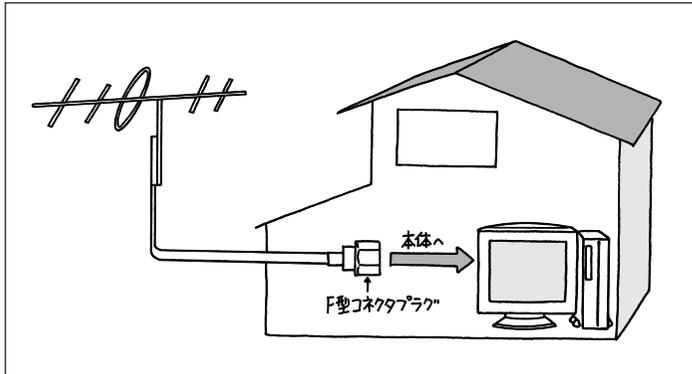
箱型をしたプラグをパソコン側のコネクタに使用すると、ノイズの影響を受けやすくなり、データ放送を正常に受信できないことがあります。



**アンテナ線が1本(UHFのみまたはVHFのみか、  
UHF/VHF混合)のとき F型コネクタプラグ**

アンテナ線の先端にF型コネクタプラグを取り付けてパソコン本体につなぎます。

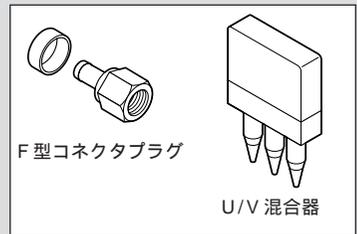
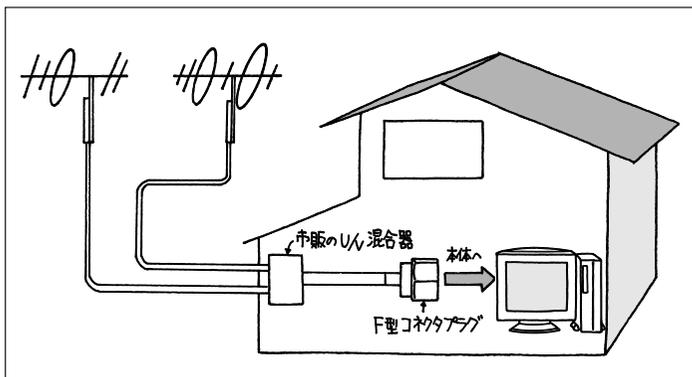
(F型コネクタプラグの取り付け方について 次ページ)



**アンテナ線が2本(UHFとVHF)のとき F型コネクタプラグ、U/V 混合器**

市販のU/V混合器を取り付けてケーブルを1本にします。そしてケーブルの先端にF型コネクタプラグを取り付けてパソコン本体につなぎます。

(F型コネクタプラグの取り付け方について 次ページ)



U/V混合器とその取り付け方についてはお近くの電器店などにご相談ください。

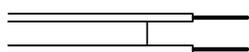
## こんなときは

 アンテナ線をパソコン本体とテレビ(またはビデオ)の両方に接続したい

市販の分配器を使って、アンテナ線を2つにすることができます。分配したあとで、市販のF型コネクタプラグの付いた同軸ケーブルで、パソコンと接続してください。ただし、分配することにより信号が弱くなります。電波状況によってはアンテナブースタが必要になります。詳しくは、お近くの電器店などにご相談ください。

 アンテナ線に平行フィーダを使っている

アンテナ線が平行フィーダ(下の図左)の場合は、市販の整合器を使用して、同軸ケーブルに変更してください。詳しくは、お近くの電器店などにご相談ください。



平行フィーダ線



同軸ケーブル

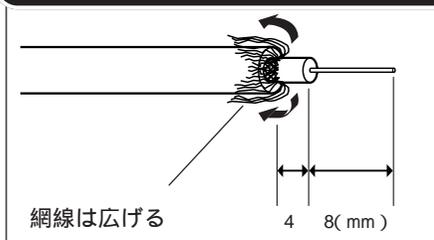


分配器

## ケーブルにF型コネクタプラグを取り付ける

1

アンテナ線の先を持ち、カッターを使って、およそ次のような寸法にケーブルを加工する

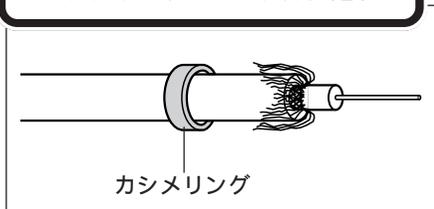


網線は広げる

4 8(mm)

2

カシメリングをケーブルに通す



カシメリング

あらかじめ、市販のF型コネクタプラグと、お手持ちのカッター、ペンチを用意してください。

F型コネクタプラグは、ケーブルの太さにあったものをお買い求めください。

網線の端を少し切っておくと、あとでケーブルにカシメリングを通す際に作業しやすくなります。

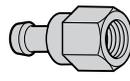
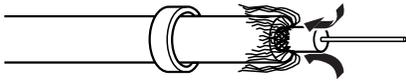
金属線は折れやすいので、カッターで傷ついたり、曲げないように注意してください。

カシメリングは、F型コネクタプラグが抜けにくいよう締めるためのものです。

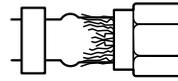
3

F型コネクタプラグを図のようにケーブルに押し込む

網線と白い部分の間に入れる



下の図のように押し込む



4

カシメリングをF型コネクタプラグの付け根に固定する

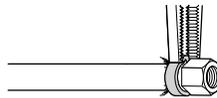
網線はリングに通す



ペンチなどで軽くつぶしカシメリングをだ円状にする



ケーブルをカシメリングの片側に寄せて、すきまがある部分をペンチなどではさんで締める



5

カシメリングからはみ出した網線を、カッターなどで切り取る

## ケーブルテレビご利用の場合の注意

このパソコンに搭載されているテレビ機能をケーブルテレビでご利用になれるかどうかは、お使いのケーブルテレビにより異なります。

ケーブルテレビの環境では、一般のVHFのチャンネル帯(1~12)にケーブルテレビチャンネルが割り当てられていて、視聴可能なサービスの場合は、その範囲で受信可能です。

ケーブルテレビ専用のチャンネルや、有料放送等で本体のTVチューナに映像信号が入る際にCopyガードが含まれている場合は利用できません。また、ケーブルテレビで放送される際に、地上波放送とは周波数が異なっていたり、ずれている場合も、ご利用になれません。

ケーブルテレビをご利用の場合で、うまく受信できない場合は、一般のVHFチャンネル帯(1~12)とケーブルテレビのチャンネル帯が同じであるかどうか、また、Copyガードが含まれていないかどうかなどをお使いのケーブルテレビ会社にお問い合わせください。

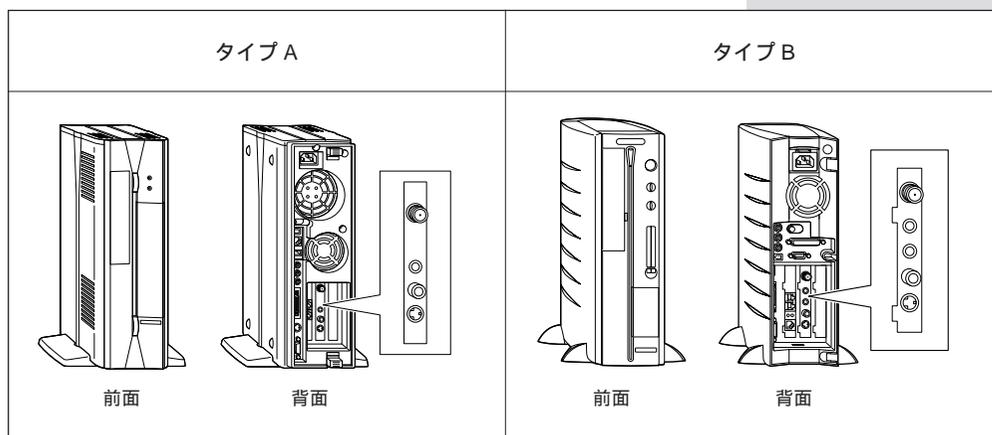
# テレビを見るための 接続をする

アンテナ線、音声ケーブルなどを接続します。

## ✓チェック!

アンテナ線を接続する前にパソコン本体や周辺機器の電源を切り、電源ケーブルを取り外してください。

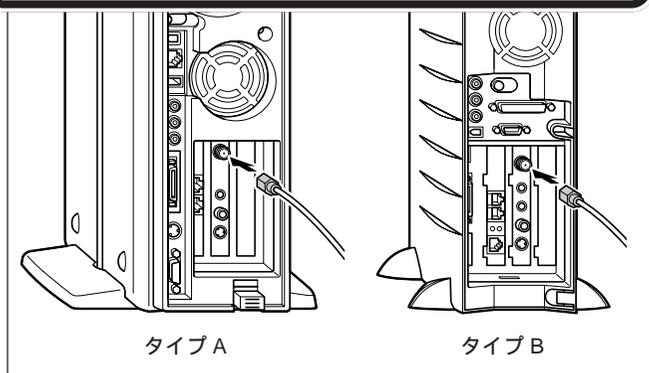
お使いのモデルによって、本体の形状、接続方法が異なります。本体の形状をよく確認して接続してください。



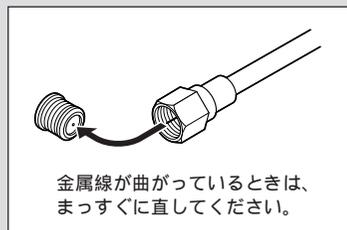
## アンテナ線を本体につなぐ

1

本体背面の「V VHF/UHF」と書かれているコネクタにアンテナ線の F 型コネクタプラグを差し込む



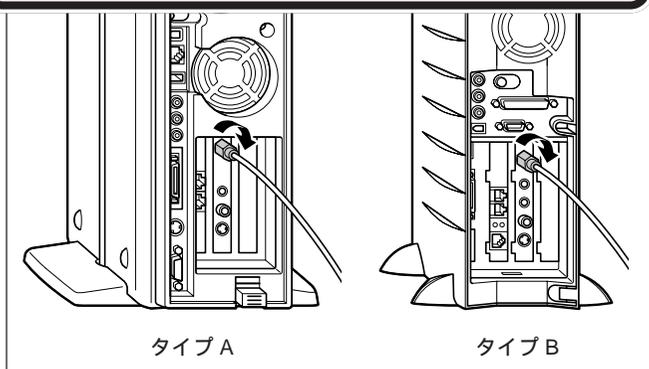
コネクタ中心部の小さな穴に、F型コネクタプラグの中心にある金属線を差し込んでください。



金属線は折れやすいので、ていねいに扱ってください。

2

F型コネクタプラグの先端のネジを右へ回し、止まるまでしっかり固定する。



タイプ A の場合 → これで接続完了です。  
「PART2 はじめてテレビを見る前に」(p.17)に進んでください。

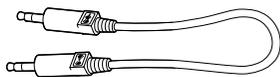
タイプ B の場合 → この後「音声ケーブルを接続する」に進んでください。

## 音声ケーブルを接続する(タイプ B のみ)

本体と地上波 TV& データボードを、音声ケーブルで接続します。

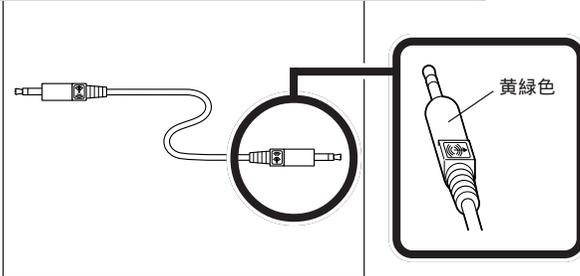
### 用意するもの

音声ケーブルは、添付品収納箱に入っています。

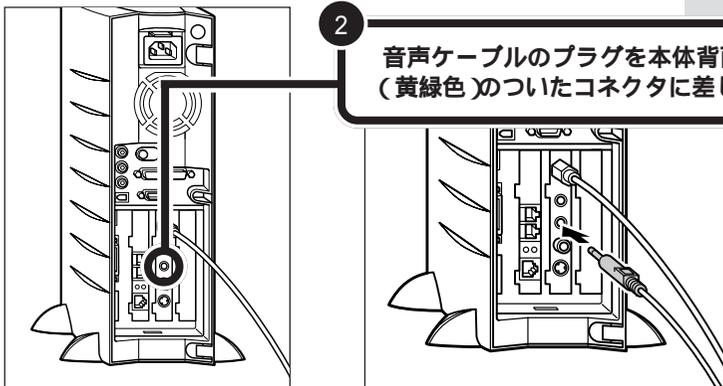


音声ケーブル

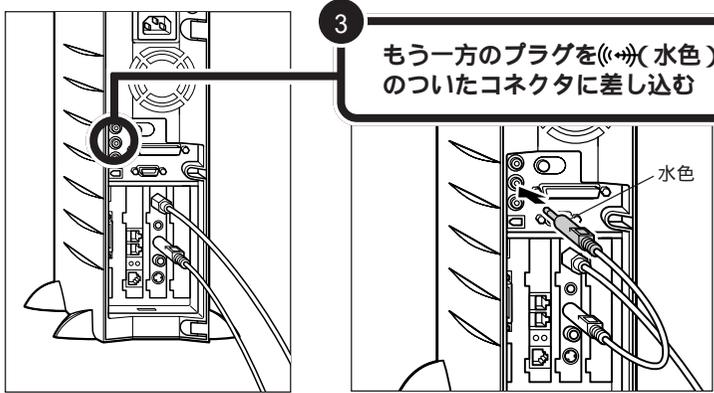
1 ((⇨⇩⇨)) (黄緑色) のついた方のプラグを持つ



2 音声ケーブルのプラグを本体背面((⇨⇩⇨)) (黄緑色) のついたコネクタに差し込む



3 もう一方のプラグを((⇨⇩⇨)) (水色) のついたコネクタに差し込む



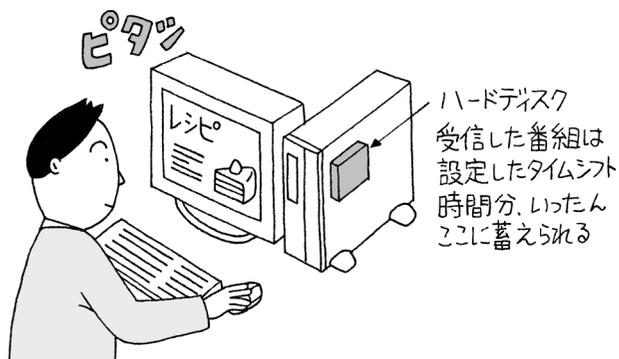
# パソコンでテレビを楽しもう

受信した番組は  
いったんハードディスクに入るから  
後戻り録画や再生もできる！

「巻き戻して録画しよう」  
「今のシーン、もう一回見てみよう」

パソコンで番組を受信すると、その番組データは、いったんパソコンのハードディスクに保存されます。それをパソコンの画面に表示しているので、「一時停止」「再生」「巻き戻し」「早送り」ができるというわけです。

そうして、見ている番組を後戻りして「録画」することもできます。また、書き込みと再生が同時にできるハードディスクの特長をいかして、録画しながら、すでに録画したシーンを再生したり、巻き戻したり、早送りできます。早送りしてリアルタイムに追いつくこともできます。



## ✓チェック!!

- ・タイムシフトモードでは、実放送時間の約2秒ほど表示が遅れます。
- ・見ている番組をこれから録画する場合でも、巻き戻してから録画すると、録りたいシーンを逃しません。

## ✓チェック!!

VT300/1D、VT500/1Dでは、番組を見ながら録画したり、追っかけ再生機能を使いたいときは、録画の画質を標準画質にしておく必要があります。

### 一時停止

ふつうのテレビでは、そのとき放送されている番組を受信して見るだけですが、パソコンのテレビでは、一時停止可能。もちろん、停止している間に放送されているシーンもハードディスクにちゃんと書き込まれているから、そのつづきからすべて見られます。

### 巻き戻し

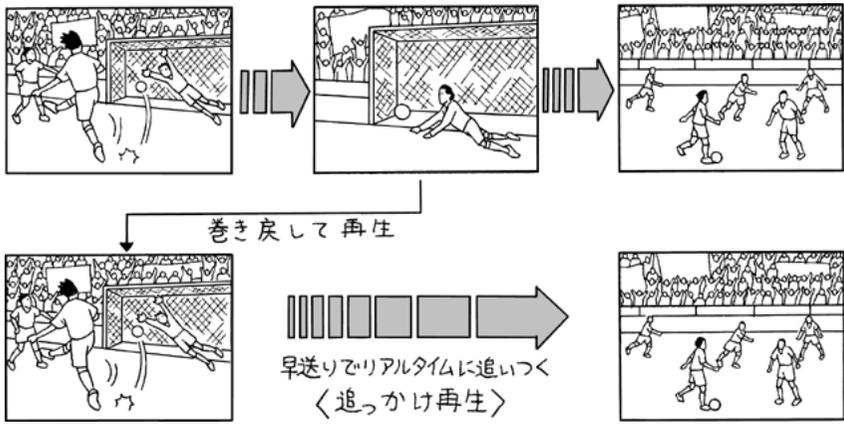
録画していなくても、見ていたシーンをもう一度見たい、というときは巻き戻せます。巻き戻している間に放送されていたシーンも含めて、そのまま続きを見たり、巻き戻したところからの録画も可能です。

### 早送り / 追っかけ再生

見ている番組を巻き戻して、そのシーンを見た後は、早送りしてリアルタイムの放送に追いつくことも可能です。たとえば、ニュース番組などを録画中に、放送の途中で番組の残り分を録画し続けながら、番組の冒頭に巻き戻し、早送り再生で必要なシーンだけを見て、リアルタイムに追いつくという見方もできます。これからのテレビの使い方に加えてみてはいかがでしょうか。

### パソコンならではのタイムシフト

番組を見ているとき、まるでビデオのように、自在に好きなシーン(時間)へ移動できることを「タイムシフト」といいます。タイムシフトは、タイムシフトモードで見ているときに使えます。一方、放映されている実時間で見るときには「ライブモード」があります。ライブモードでは、番組は、ハードディスクに書き込まないで表示されます。そのため、タイムシフト機能は使えませんが、その分パソコンの負担を軽減できるという利点があります。また、字幕放送はライブモードで楽しめます。ふたつのモードを使い分けてテレビを楽しみましょう。



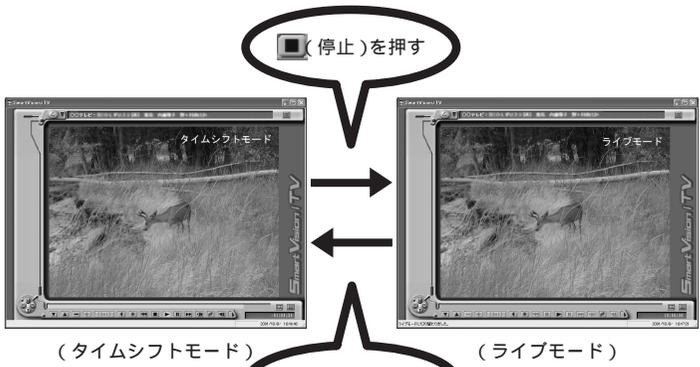
生放送のサッカー観戦。決定的瞬間のゴールシーン。もう一度見たいと思ったら、すかさず巻き戻して見てしまいましょう。見た後は、再生スピードを少し速めればリアルタイムに追いつくことができます。

巻き戻し可能な時間を「タイムシフト時間」といいます。タイムシフト時間をお好みの時間に設定して、タイムシフトモードで見れば、巻き戻しに対応できます。タイムシフト時間の範囲は、「1分から90分」の間です。ご購入時には、5分に設定されています。(SmartVision/TVの設定について PART4の「SmartVision/TVの設定について」(p.71))

**チェック!!**

それまで受信していない番組を巻き戻して見たり、録画することはできません。

### タイムシフトモードとライブモードの切り替え



巻き戻したり早送りして、再生と録画ができます。

CPUの負担を軽減できます。字幕放送はこちらでお楽しみいただけます。

**チェック!!**

- ・録画中に停止を押すと、録画が停止されます。
- ・映像にコピー防止信号(マクロビジョン信号)が含まれている場合、自動的にライブモードに切り替わります。

## 番組表をダブルクリックして簡単予約

テレビ番組同様に、番組表を地上波から受信してパソコンのハードディスクに取り込めます。番組表を開いて、予約したい番組名をダブルクリックすると、予約画面に時間などの番組情報が入力された状態で表示されるので、手間をかけずに予約できます。

### SmartVision のはじめ方

最初にいくつかの設定が必要です。パスワードやチャンネル、番組表を受信するための設定です。それがすんでから、番組を見たり、番組表を受信したりしましょう。それでは、さっそく次のページ「PART2 はじめてテレビを見る前に」からお進みください。

番組情報は、テレビ朝日データ(株)のADAMS-EPGサービスを利用しています。

テレビ朝日系列の放送局を受信できない場合、手動で予約できます。

P A R T

# 2

## はじめてテレビを見る前に

テレビを見るために、パスワードやチャンネルの設定をしましょう。また、番組表を受信する準備もしておきます。

# Windowsのパスワードの設定をする

SmartVision/EPGで定期的に番組表を取得したり、番組予約の機能を利用するには、Windows ログオン時にパスワード設定し、省電力状態からの復帰時にその入力を要求しないように設定を変更する必要があります。

## 省電力状態からの復帰時にパスワードを設定する

Windowsのログオン時のパスワードを設定します。すでに設定している場合は、この操作は不要ですので、「スタンバイからの復帰時にパスワードの確認画面が表示されないように設定する」(p.19)に進んでください。

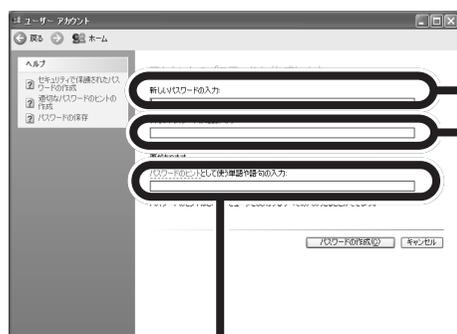
1 スタートメニューから「コントロールパネル」をクリックする

2 「ユーザーアカウント」をクリックする

3 パスワードを設定するアカウント(ユーザー名)をクリックする

4 「パスワードを作成する」をクリックする

↓ ユーザーアカウント画面が表示される



5 パスワードを入力して、【Tab】を押す

6 手順5で入力したパスワードと同じパスワードを入力して、【Tab】を押す

7 必要に応じて、パスワードを思い出すときにヒントになる単語や語句を入力する

## ✓チェック!!

次のアプリケーションについては、あらかじめパソコン起動時に、コンピュータの管理者の権限をもったユーザーでログオンしてください。制限付きアカウントのユーザーではご利用になれません。

- ・SmartVision/TV
- ・SmartVision/EPG
- ・SmartVision/SERVER
- ・ビットキャストブラウザ
- ・ADAMS ナビ
- ・モジモジ
- ・SmartVision TV 録画予約サービス
- ・チャンネル設定ユーティリティ

## ✓チェック!!

複数ユーザーで、このパソコンをお使いの場合、すべてのユーザーについて、この設定を行ってください。

## ✓チェック!!

複数のユーザーを設定してこのパソコンをお使いの場合、SmartVision/EPGで、視聴・録画予約を設定したり、番組表の受信をするときには、次のことにご注意ください。

- ・SmartVision/TV および SmartVision/EPG を起動中には、ユーザー切り替えを行わないでください。
- ・設定した時間の5分前には、予約したユーザーでパソコンにログオンしてください。設定したユーザーと異なったユーザーでログオンしている場合、視聴・録画予約、番組表受信ともに失敗になります。
- ・予約後に省電力にする場合、予約したユーザーでログオンされている状態で、省電力にしてください。パソコンが復帰するときには、省電力状態になる前のユーザーでログオンして復帰になるので、予約が実行できます(ほかのユーザーでログオンし省電力にした場合、Windows側で自動的に、予約したユーザーに切り替えて復帰することはありません)。

8 「パスワードの作成」をクリックする

9 「ファイルやフォルダを個人用にしますか？」と表示されたら「はい、個人用にします」をクリックする

スタンバイからの復帰時にパスワードの確認画面が表示されないように設定する

1 スタートメニューから「コントロールパネル」をクリックする

2 「パフォーマンスとメンテナンス」をクリックする

3 「電源オプション」をクリックする

↓ 電源オプションのプロパティ画面が表示される

4 「詳細設定」タブをクリックする

↓ 詳細設定画面が表示される



5  (オン)になっている場合は、クリックして (オフ)にする

6 「OK」をクリックする

✓チェック!!

SmartVision/EPG の設定画面で「ログオンパスワード」を入力するとき、ここで作成したパスワードの入力が求められます (p.25)。SmartVision/EPG でパスワードが間違っていると、録画予約などの機能が使えません。必要であれば、忘れないようにメモしておいてください。メモしたパスワードは、ほかの人に知られないように保管してください。

✓チェック!!

ご購入時では、スクリーンセーバーは「なし」に設定されていますが、スクリーンセーバーを表示するよう設定を変更している場合は、次の手順で、パスワードの確認画面が表示されないような設定になっているかを確認してください。

1. 「スタート」メニューから「コントロールパネル」をクリックする。
2. 「デスクトップの表示とテーマ」をクリックする。
3. 「スクリーンセーバーを選択する」をクリックする。
4. 「パスワードによる保護」(パソコンを一人のユーザーでお使いの場合)または「再開時によこそ画面に戻る」(パソコンを複数ユーザーでお使いの場合)のチェックボックスがになっているか確認する。チェックが付いている場合は、クリックしてにする。
5. 「OK」をクリックする。

# チャンネルと番組表の設定をする

お住まいの地域で受信できるチャンネルを設定して、番組表を受信できるようにします。

ご購入後はじめてSmartVision/EPGを起動すると、SmartVisionを使用するために必要な設定をするSmartVision初期設定ウィザードが表示されます。画面に表示される質問に答えながら、受信するチャンネルの設定や、地上波からの時刻情報を受信してこのパソコンの時刻を調整したり、番組表を定期的を受信する設定を行います。

## ✓チェック!!

引越し等で、お住まいの地域の放送局が変わったときは、次の手順でチャンネル等を設定しなおしてください。

1. SmartVision/EPGの **設定** ボタンをクリックする
2. 「EPG 放送時刻の取得」ボタンをクリックする
3. 次のページの手順 4 から設定をはじめ

## ✓チェック!!

次のようなときにもチャンネル等の設定が必要です。手順 1 から順にすすんでください。

- ・ SmartVision/EPG を再インストールした後
- ・ パソコンを再セットアップした後

## SmartVision/EPG で設定する

- 1 スタートメニューから「ランチ-NX」をクリックする

「ランチ-NX」が表示される

- 2 「マルチメディア」をクリックする



- 3 「SmartVision/EPG(TV 番組表)」をクリックする

SmartVision 初期設定 ステップ 1 の画面が表示される

一度設定した後、チャンネルの設定や番組表の受信時刻を変更したい場合、SmartVision/EPGの「設定」で行います PART4の「SmartVision/TV の設定について」(p.71)



4 画面を読んで「次へ」をクリックする

↓  
ステップ2の画面が表示される



5 [ ] をクリックして、ご利用になる地域名をクリックする

6 「オートチューニングを行う」がになっているのを確認する

7 「次へ」をクリックする

↓  
オートチューニングが完了すると、ステップ3の画面にチャンネルが表示される



8 放送局名が表示されていない場合、放送局名を選択する

9 ADAMS 放送のチャンネルが選択されていない場合クリックして選択する

**チェック!!**  
オートチューニングがうまくいかなかった場合、このPARTの「オートチューニングがうまくいかない場合」をご覧ください。

**チェック!!**  
ADAMS 放送のチャンネルはお住まいの地域によって異なります。各地域のADAMS放送をご覧になれる放送局は、以下の通りです(2001年10月現在)。

放送局	
北海道テレビ放送	朝日放送
青森朝日放送	広島ホームテレビ
岩手朝日テレビ	山口朝日放送
東日本放送	瀬戸内海放送
秋田朝日放送	愛媛朝日テレビ
山形テレビ	九州朝日放送
福島放送	長崎文化放送
新潟テレビ21	熊本朝日放送
長野朝日放送	大分朝日放送
静岡朝日テレビ	鹿児島放送
北陸朝日放送	琉球朝日放送
名古屋テレビ放送	テレビ朝日

10 「次へ」をクリックする

ステップ4の画面が表示される



11 「時刻を調整する」が  になっていることを確認する

12 「次へ」をクリックする

ステップ5の画面が表示される



13 「次へ」をクリックする

ステップ6の画面が表示される

時刻の調整に失敗したときは、SmartVision/EPGの (設定) ボタンをクリックして表示される画面の「受信設定」タブで「タイムアジャストの実行」ボタンをクリックすると、後からでも調整できます。



受信が完了すると、ステップ7の画面が表示される



14 受信したい時刻を  
選択する

現在時刻より後の一番近い時刻を含  
めて選択することをおすすめします。

15 「次へ」をクリックする

ステップ8の画面が表示される



16 「完了」をクリックする

SmartVision/EPG が起動します。

地上波データ放送を使って受信する  
番組表は、約2時間おき(夜間除く)  
に放送されます。ここでは、その放送  
時刻の一覧を受信します。

ここで受信時刻の取得に失敗した場  
合は、SmartVision/EPGの[設定]  
(設定)ボタンをクリックして「EPG放  
送時刻の取得」ボタンをクリックす  
ると、手順3の画面が表示されるの  
で、後からでも同じ方法で設定でき  
ます。

### ✓チェック!!

このパソコンを複数のユーザーで  
ご利用の場合には、設定した時間の5  
分前には、この設定を行ったユー  
ザーでログオンしてください。  
設定時間まで、パソコンを省電力状  
態にしておくときもこの設定を行っ  
たユーザーでログオンしている状態  
で省電力状態にしてください。

設定した時刻になると、自動的に番組表の情報を受信します。受信を開始すると画面右下のタスクトレイのがに変わります。受信が終了すると元のアイコンに戻ります。

初回起動時など番組表の情報を受信する前のときは、番組表を開くときに注意のウィンドウが表示されます。



SmartVision/EPG が起動し、  
テレビ番組表が表示される



他の放送局を設定する場合、またはチャンネルがうまく合っていない場合は、番組表は空のままです。「放送局名を設定する」(p.30)をご覧ください、チャンネルの設定を行ってください。

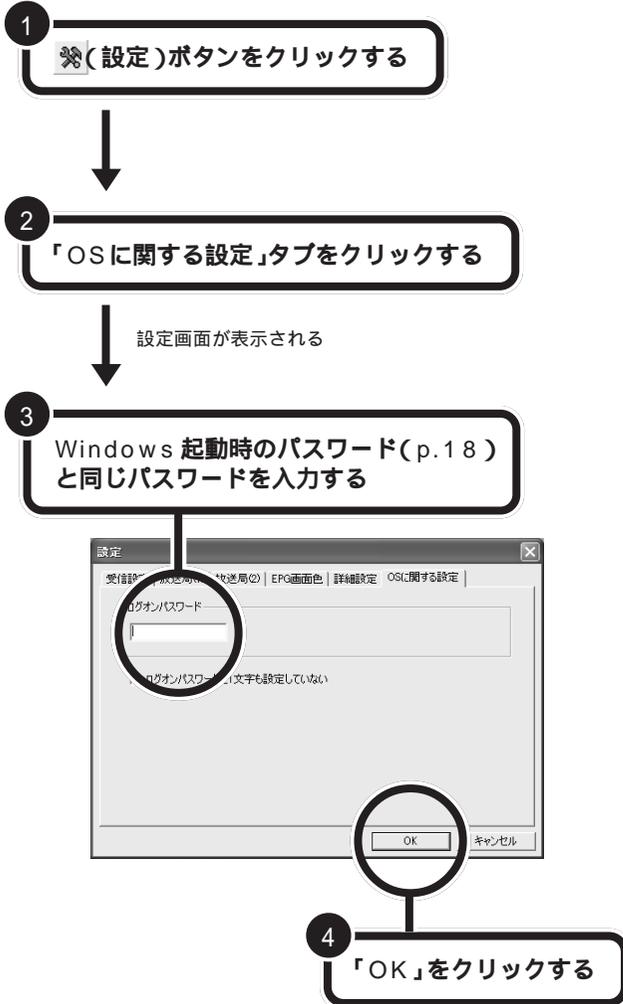
「スタート」「終了オプション」で「スタンバイ」または「休止状態」を選択して、パソコンをスタンバイ状態にしても受信時刻になると自動的に番組表を受信します。

### ✓チェック!!

テレビ番組表の受信開始 2 分前から終了 1 分後の間に他の予約(録画予約、視聴予約、データ放送予約)が重なった場合は、他の予約が優先され、テレビ番組表は受信されません。

SmartVision/EPG は、を右クリックして表示されるメニューから「テレビ番組表」をクリックしても表示されます。

SmartVision/EPG のパスワードを設定する



✔ **チェック!!**

「ログオンパスワードに1文字も設定していない」にを付けても予約は実行されません。

以上で、SmartVisionの初期設定が終わりました。

# オートチューニングがうまくいかない場合

オートチューニングがうまくいかない場合、次の手順でチャンネルの設定と番組表を受信するための設定を行います。

## 手動でチャンネルを設定する

SmartVision/TV を起動する

- 1 スタートメニューから「ランチ-NX」をクリックする

「ランチ-NX」が表示される

- 2 「マルチメディア」をクリックする



- 3 「SmartVision / TV」をクリックする



SmartVision/TV が表示される

この画面が表示されなかった場合は、モード切替ベゼルの **T** をクリックしてテレビモードに切り替えてください。モード切替ベゼルについて詳しくは、PART3の「画面の説明」(p.35)をご覧ください。

チャンネルを設定する前に、アンテナの接続が正しく行われているか確認してください。

📖 参照

アンテナの接続 PART1の「テレビを見るための接続をする」(p.11)

SmartVision/TV はリモコンの【テレビ】ボタンを押して起動することもできます。

【テレビ】ボタン

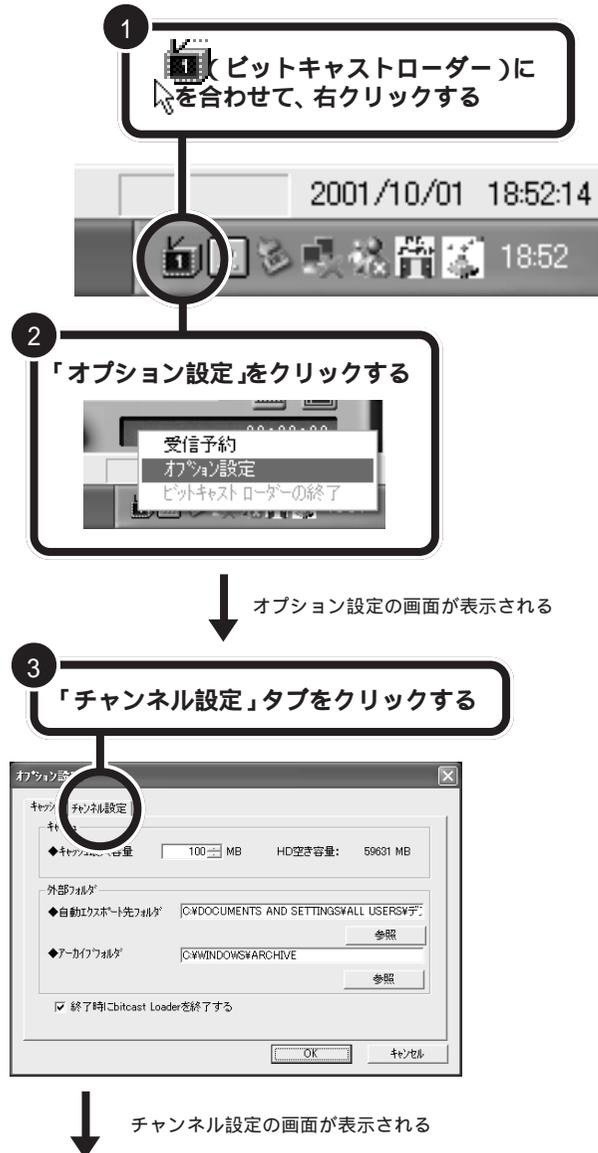


はじめてSmartVision/TVを起動すると、「SmartVision/TVご利用にあたって」の画面が表示されます。注意事項をお読みの上、「次回起動時、このダイアログを表示しない。」の  をクリックして  にしてください。次回起動時から表示されなくなります。

SmartVision/TVと同時にビットキャストローダーが起動して、画面右下の通知領域に **T** が表示されます。

## チャンネルを設定する

購入時のチャンネル設定は関東地方の設定(UHFは除く)になっています。以降の手順でチャンネルの設定および変更をしてください。チャンネルの設定は、ビットキャストローダーから「オプション設定」を起動して行います。まず、「オプション設定」のウィンドウを開いてみましょう。



が表示されていない場合はをクリックして表示させてください。

### ✓チェック!!

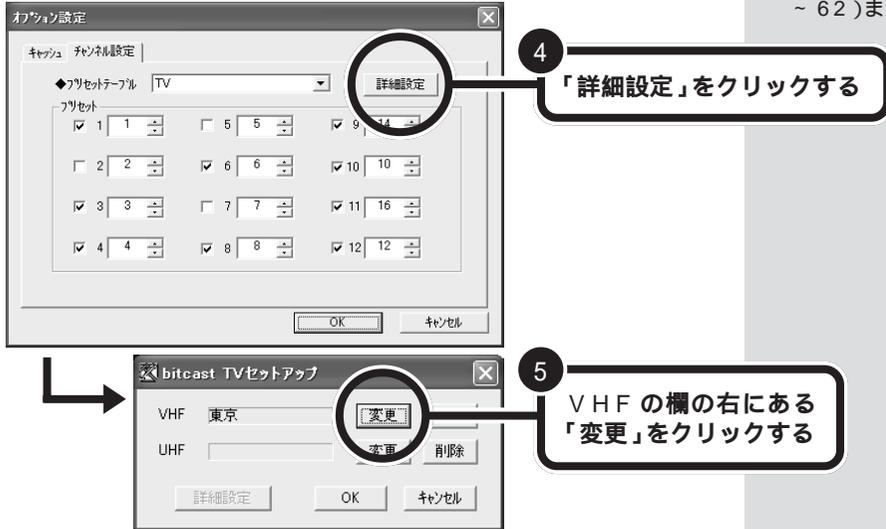
SmartVision/TVを起動していない状態で、ビットキャストローダーをダブルクリックすると、ビットキャストブラウザが起動します。ビットキャストブラウザが起動していると、SmartVision/TVが起動できません。このような場合にはビットキャストブラウザを終了させてください。

### 📖参照

ビットキャストブラウザについて  
「ばそガイド」-「パソコンでできること」

表示された日本地図上で、パソコンを設置した場所(ご自宅や会社など)に一番近いTV中継塔の位置を選択すると、自動的にすべてのチャンネルが一括して設定されます。

チャンネルの設定では、12局分の放送局を登録することができます。選択できるチャンネルは、1～62チャンネル(VHF:1～12、UHF:13～62)までです。



日本地図が表示される

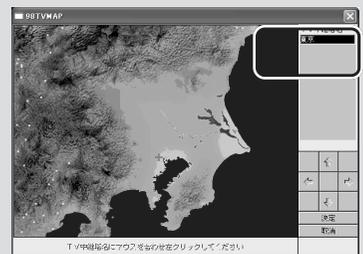


クリックした付近の詳細な地図と近辺にあるTV中継塔が水色の点で表示される

ここでは例として、「東京」を選択しています。

TV中継塔の位置は、水色の点で表示されています。TV中継塔を選んでクリックすると+になり、近辺のTV中継塔も赤い点で表示されます。

一度、TV中継塔をクリックした後は、画面の右上に表示されるTV中継塔名から、パソコン設置場所に一番近いTV中継塔をクリックして選ぶこともできます。



9 同様の手順で、UHFのチャンネル設定も行う



10 「OK」をクリックする

チャンネルの設定が必要な場合は、次の「チャンネルを個別に設定する」を行ってください。

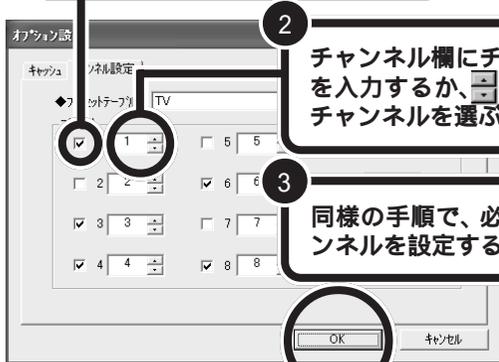


11 「OK」をクリックする

12 SmartVision/TV を一度終了した後、再度起動する

個別にチャンネルを設定する

1 設定するプリセット番号の  をクリックして  にする



2 チャンネル欄にチャンネルの数字を入力するか、 をクリックしてチャンネルを選ぶ

3 同様の手順で、必要なだけチャンネルを設定する

4 「OK」をクリックする

5 SmartVision/TV を一度終了した後、再度起動する

✓チェック!

地域によっては、チャンネルを一括して設定する方法ではうまく設定できない場合があります。目的のチャンネルをうまく設定できない場合は、選ぶTV中継塔を変更するか、またはチャンネルの個別設定で調整してください。チャンネルの個別設定方法はこの後の説明をご覧ください。

ここでは、「プリセット」の1から12の番号に、受信できる放送局のチャンネルを割り当てます。例えば、1番の左の  をクリックして  にし、チャンネル欄で「6」を選ぶと、「プリセット」の1番には「6」チャンネルが割り当てられます。この場合は、SmartVision/TVの画面に表示されるチャンネルを「1」にすると、「6」チャンネルの放送を受信する設定になります。

VHF、UHFどちらの設定もここで入力してください。

入力するチャンネルの数字がわからないときは、新聞のテレビ番組欄などで調べて入力してください。

## 放送局名を設定する

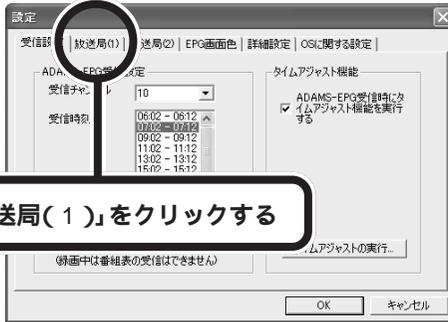
ご購入時の状態では、東京のVHFの放送局に設定されています。オートチューニングで正しくチャンネル設定がされていなかったり、他の放送局を設定する場合は、次の方法でチャンネル設定をしてください。

### 1 SmartVision/EPG を起動する



### 2 「設定」ボタンをクリックする

設定の画面が表示される



### 3 「放送局(1)」をクリックする

### 4 をクリックして放送局名を選択する

このPARTの「手でチャンネルを設定する」(p.26)で設定したプリセットの番号と同じ番号に放送局を設定してください。



### 5 手順4を繰り返して、すべてのチャンネルを設定する

### 6 データ放送予約で起動するアプリケーションを選択する

「データ放送」をクリックして、起動するアプリケーションに  をつけてください。

### 7 「OK」をクリックする

### 8 「表示する放送局名が変更になりました。」と表示されたら、「OK」をクリックする

左の画面は、タスクトレイの  を右クリックして表示されるメニューから「設定」をクリックして起動することもできます。

ビットキャストローダーの「オプション設定」(このPARTの「手でチャンネルを設定する」)で「プリセット」が  になっているチャンネルは放送局名の欄がグレー表示になり選択できません。

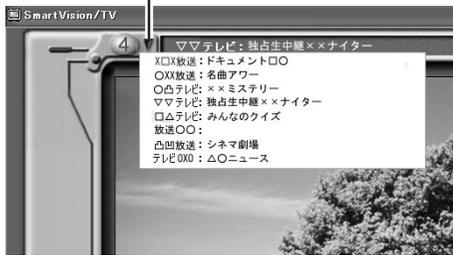
衛星放送などプリセットチャンネルに設定できない放送局は、「放送局(2)」タブの画面で設定します。

「EPG画面色」タブでジャンル別に番組の色を変更できます。

## 正しくチャンネルの設定ができたか確認する

テレビ番組表の受信が完了していると、「SmartVision/TV」で番組を視聴しているときに番組名が表示されます。また、裏番組とその放送局名の一覧を表示し、一覧から見たい裏番組をクリックして、チャンネルを変えることもできます。

▼をクリックすると、裏番組と放送局名の一覧が表示され、クリックするとチャンネルが変わる



チャンネルを設定したら、正しくテレビ番組が表示されるか確認してください。

1 SmartVision/TV を起動する

2 ▼または▲をクリックする



3 設定したチャンネルの番組が表示されていることを確認する

テレビ番組表が受信されていないときは、放送局名のみ表示されます。

### 参照

- ・画面の大きさや音量の調節  
PART3の「画面の大きさを変える」、「音量を調節する」
- ・SmartVision/TVの起動 このPARTの「SmartVision/TVを起動する」(p.26)

チャンネルを切り替えると、チャンネルバーにチャンネル番号が表示されます。



PART

# 3

## テレビを見よう

さっそくこのパソコンでテレビを見ましょう。  
テレビを見るときは、「SmartVision/TV」とい  
うアプリケーションを使います。放送中の番組  
を一時停止したり、巻き戻したりできます。

# テレビ番組を見る

テレビを見るための準備が終了したら、テレビを見てみましょう。

## ⚠ 注意



けが注意

ディスプレイをご使用になる際は、周囲を十分に明るくしてご使用ください。

VISUAL モード使用時は、画面表示がより明るくなるため、周囲を十分明るくし、なるべく離れてご使用ください。

ごくまれに、強い光の刺激を受けたり、点滅を繰り返す画像を見ていると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失等の症状を起こす人がいるという報告があります。こうした症状のある方は、VISUAL モードをOFF にしてご使用ください。また、VISUAL モード使用中にこのような症状が起きた場合は、すぐにご使用を中止して医師の診察を受けてください。DVD 再生あるいはTV、VIDEO-CD 等をご覧いただく以外の場合はVISUALモードOFFでのご使用をおすすめします。

## SmartVision/TV でテレビを見る

このパソコンでテレビを見るときは、「SmartVision/TV」というアプリケーションを使います。

1

### SmartVision/TV を起動する



SmartVision/TV が表示される



## VISUAL ボタンについて

セットのディスプレイの場合、テレビなどを見るときは、ディスプレイ前面の VISUAL ボタンを押して、VISUAL モードにできます。VISUAL モードは、テレビやDVDをより鮮やかに楽しむための映像鑑賞モードです。VISUAL モードについて詳しくは、ディスプレイのマニュアルをご覧ください。

SmartVision/TVを利用できる解像度と表示色は、「800 × 600 ピクセル、65,536 色 (High Color)」以上です。

## 📖 参照

解像度と表示色の設定について   
「ぼそガイド」-「パソコンでできること」-「ディスプレイの設定」

SmartVision/TVの起動 PART2  
の「SmartVision/TV を起動する」  
(p.26)

## ✔ チェック!

- ・ テレビを視聴中は、できるだけ他のアプリケーションを操作しないでください。
- ・ SmartVision/TV を起動中は、ビットキャストブラウザや SmartVision BS/TV、Jet-Audio Player (映像再生)などを起動できません。
- ・ SmartVision/TVでテレビを見ているときは、スタンバイ状態にしないでください。

## 画面の説明



### チャンネルバー

現在のチャンネル、放送局名・番組名が表示されます。また、裏番組の選択や番組の詳細情報の表示もできます。

### テレビ表示部

テレビの画面を表示します。

### コントロールバー

録画・再生をしたり、チャンネルを切り替えたりします。

### モード切替ベゼル

SmartVision/TVのオンラインヘルプを起動する

EPGモードに切り替える

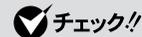


バインダーモードに切り替える

テレビモードに切り替える  
(通常、テレビモードで起動します)

### ステータスバー

エラーなどの各種メッセージ、再生速度、日時を表示します。



チャンネルバーの情報の更新は、1分に1度行われます。

EPGモード



番組表を表示します。  
SmartVision/TVのEPGモードで番組表を開いて予約したり、SmartVision/EPGを起動したりすることができます。

バインダーモード



録画した番組一覧を表示します。

## コントロールバーを使って操作する

チャンネルを替えたり、音声を切り替えるときは、コントロールバーを使います。

### プログレスバー

ダブルクリックするとその位置にジャンプして再生します(タイムシフトモードのみ)

タイムシフト視聴時: 実放送(リアルタイム放送)との差を青色で表示します。実放送にもっとも近づいたときは、すべて黄色で表示されます。

ライブ視聴時: 常に青色で表示します。

録画番組再生時: 現在再生している位置を黄色で表示します。

### カウンター表示部

タイムシフト視聴時: 実放送(リアルタイム放送)からの遅れを「-(マイナス)」で表示します。

録画中: 録画時間を表示します。

録画番組再生中: クリックすると、再生時間と残り時間を切り替えて表示します。



SmartVision/TV の設定  
シーンインデックスの表示

- チャンネル切り替え(DOWN)
- チャンネル切り替え(UP)
- 音量調節(DOWN)
- 音量調節(UP)
- 音声切り替え
- ミュート(音を消す)

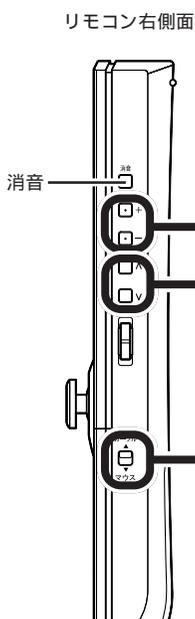
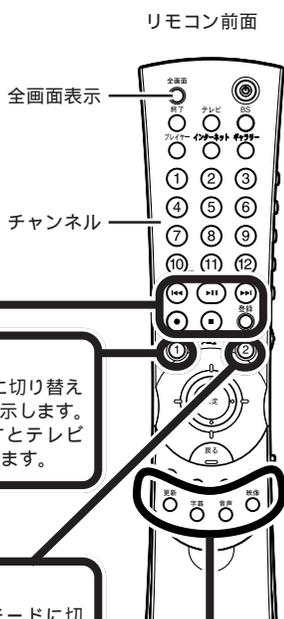
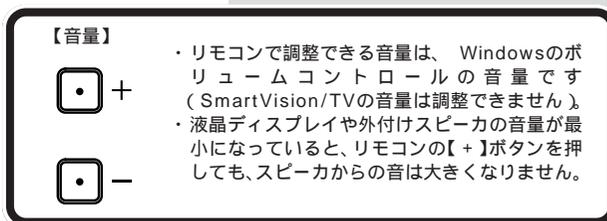
- ブックマークの追加/削除
- うしろのブックマークに戻る
- 次のブックマークに進む
- 全画面表示
- 入力切り替え

- 録画開始
- 録画停止(タイムシフト再生時はライブモードへの切り替え)
- 巻き戻し
- 再生(ライブモード時はタイムシフトモードへの切り替え)
- 一時停止
- 早送り
- 特殊再生



## リモコンを使って操作する

SmartVision/TV の主な操作はリモコンで行えます。



### 参照

スピーカの音量について『はじめにお読みください』付録の「音量を調節する」

【メニュー1】  
EPGモードに切り替えて番組表を表示します。もう一度押すとテレビモードに戻ります。

【メニュー2】  
バインダーモードに切り替えて録画番組一覧を表示します。もう一度押すとテレビモードに戻ります。  
\* BSモデルのみ  
SmartVision BS/TVでBSデジタル放送視聴時は、データ放送モードに切り替わります。(『パソコンで楽しむBSデジタル放送』)

【更新】  
付録の「リモコンの各部の名称」をご覧ください。

【字幕】  
字幕表示のON/OFFを切り替えます。

【音声】  
音声多重放送の主/副音声を切り替えます。

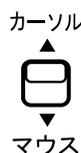
【映像】  
画面表示を切り替えます。

### 【チャンネル】



- ・スキップの設定がされているチャンネルは飛ばされます。
- ・ビデオ入力にも切り替えることができます。

### 【スティック切替】



【カーソル】モードにすると、スティックで画面上のカーソルをキーボードの【↑】【↓】【←】【→】と同じように動かせます。

【マウス】モードにすると、スティックでマウスポインタを操作できます。

ご購入時の解像度(1,280×768ドット)で全画面表示したときに、リモコンの【映像】ボタンを押すと「ズーム」「ワイド」「ノーマル」の順番で画面表示を切り替えることができます(液晶ディスプレイセットモデルのみ)。

リモコンについて詳しくは付録の「リモコンの各部の名称」をご覧ください。

### 参照

リモコンユーティリティについて  
「パソコンガイド」-「パソコンでできること」

## 音量を調節する

パソコンから出る音がうるさいときや、小さくて聞こえないときは、音量を調節できます。

### 音量調節のポイント

音量を調節するには、次の3つの方法があります。

#### ・SmartVision/TVの音量を調節する(コントロールバー)

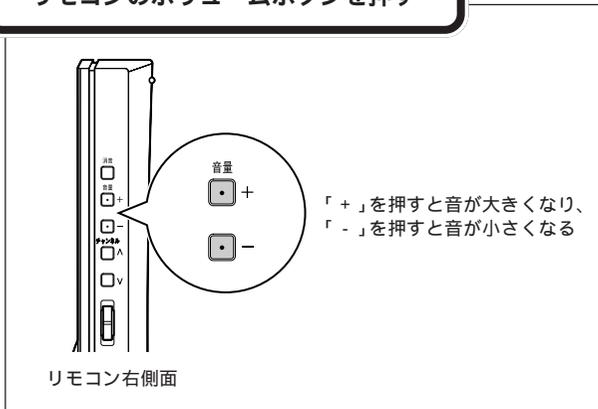


#### ・Windowsの音量を調節する (キーボードやリモコンの各ボタン、ランチ-NXのボリュームコントロール)

- リモコンのボリュームボタンでWindowsの音量を調節する場合

1

#### リモコンのボリュームボタンを押す



#### ・スピーカの音量を調節する

スピーカ添付モデルには、外付けのスピーカがついています。液晶ディスプレイセットモデルには、液晶ディスプレイにスピーカが内蔵されています。

- ・ SmartVision/TVの音量だけを調節したいときは、画面内のコントロールバーで操作してください。
- ・ Windowsやスピーカの音量を調節すると、SmartVision/TV以外のアプリケーションの音量も変わってしまいますので、ご注意ください。リモコンやキーボードでの音量調節も同様です。
- ・ コントロールバーやキーボードで操作しても音が大きくなりなるときは、スピーカの音量が最小になっているかもしれません。ディスプレイや外付けスピーカを確認してください。

#### ☞ 参照

- ・ キーボードのボリュームボタンで調節する 『はじめにお読みください』の付録
- ・ ランチ-NXのボリュームコントロール PART6の「テレビがうまく見られないときには」

#### ☑ チェック!!

スピーカの音量が最小になっていると、「+」を押してもスピーカからの音は大きくなりません。

#### ☞ 参照

- ・ スピーカの音量の調節 『はじめにお読みください』またはスピーカのマニュアル
- ・ 液晶ディスプレイのスピーカの調節(液晶ディスプレイセットモデルのみ) 『はじめにお読みください』

## 画面の大きさを変える

テレビの画面サイズは自由に変更できます。

### 全画面表示する

ディスプレイいっぱいにテレビの画面を表示します。



2

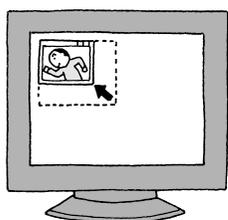
マウスの左ボタンを押す  
元のサイズに戻ります。

### 好きなサイズに変更する

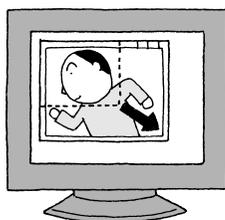


ウィンドウ右上のボタンが  のときは、ウィンドウが最大化されているので、サイズの変更はできません。好きなサイズにするには、 をクリックして、 にしてから、左の手順にしたがってサイズを変更してください。はじめて SmartVision/TV を起動したときは、ウィンドウは最大化されています。

左斜め上にドラッグすると



右斜め下にドラッグすると



## 見ている番組を一時停止する

今見ている番組を一時停止して、続きのシーンから再生できます。一時停止の時間は、ご購入時の状態で5分に設定されています。停止時間は変更できます。停止時間を過ぎると自動的に再生が始まります。

### 使い方

料理番組のレシピやプレゼントの応募先などをメモしたいときなどに便利です。

再びテレビを見るまでの時間が指定した時間を超えそうな場合は、録画機能を使うと便利です。

1

#### コントロールバーの (一時停止) をクリックする

カウンター表示部にリアルタイムから、どのくらい遅れているのか時間を表示されます。



2

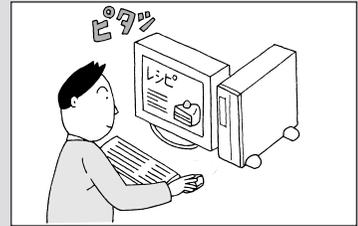
#### 数分後、 (再生) をクリックする

一時停止をしたところから再生が始まります。

3

#### リアルタイムに追いつきたいときは、 (早送り) をクリックする

 をクリックするたびに追いつくスピードが速くなります。リアルタイムに追いつくと、早送りボタンは使用できなくなります。



 参照

- ・一時停止時間の変更について PART4の「SmartVision/TVの設定について」(p.71)
- ・録画について PART4の「テレビ番組を録画する」

### チェック!!

一時停止できる時間を長くしたい場合は、PART4の「SmartVision/TVの設定について」(p.71)で変更できます。

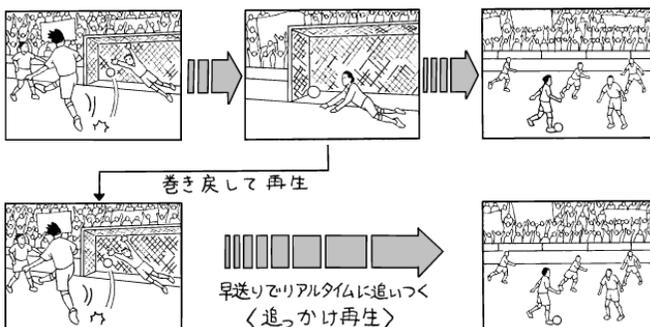
 (早送り) の代わりに  (特殊再生) をクリックすると、音声付きの変速再生ができます。再生速度はPART4の「SmartVision/TVの設定について」(p.71)で変更できます。

## 見ている番組を巻き戻して見る

今見ている番組を巻き戻して見ることができます。巻き戻しシーンを見た後は、巻き戻し中のシーンも含めて、そのまま続きを見ることができます。

### 使い方

スポーツ番組などで今見たばかりのシーンをもう一度見たい場合などに使います。



1

**◀◀ (巻き戻し) をクリックする**

カウンター表示部にリアルタイムから、どのくらい巻き戻しているのか時間を表示します。



2

**見たい場面で、▶ (再生) をクリックする**

3

**リアルタイムに追いつきたいときは、▶▶ (早送り) または ▶ (次のブックマークに進む) をクリックする**

▶▶ をクリックするたびに追いつくスピードが速くなります。リアルタイムに追いつくと、早送りボタンは使用できなくなります。

巻き戻すことができる時間は、ご購入時の状態で「5分前まで」です。巻き戻し時間を長くしたい場合は、PART4の「SmartVision/TV の設定について」(p.71) で変更できます。

▶▶ (早送り) の代わりに ▶▶▶ (特殊再生) をクリックすると、音声付きの変速再生ができます。再生速度はPART4の「SmartVision/TV の設定について」(p.71) で変更できます。

## 音声を切り替える

「SmartVision/TV の設定」の「映像音声」タブの「音声多重放送」で「主 + 副音声」に設定しているときは、音声を切り替えることができます(ご購入時の状態では、「主音声のみ」が選択されています)。L((●))R をクリックして音声を切り替えます。



このボタンを押すごとに、  
左音声のみ 右音声のみ 両音声 左音声のみ ...  
と切り替わる

音声多重放送でないときにこのボタンを押すと、ステレオ放送時は左、右それぞれの音が聞こえ、モノラル放送時は音が変化しません。

副音声は通常では二カ国語放送などで使われています。

### 📖 参照

SmartVision/TV の設定 PART4  
の「SmartVision/TV の設定について」(p.71)

### ✔ チェック!!

番組によっては副音声がなく、ボタンをクリックしても主音声しか出力されない場合があります。

左音声のみ / 右音声のみの場合、両方のスピーカに同じ音が出力されます。

## 番組の詳細表示を見る

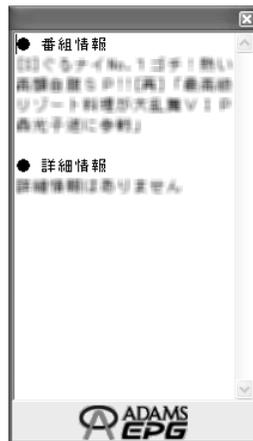
テレビ番組表の受信が完了していると、「SmartVision/TV」でテレビ番組の詳細表示を見ることができます。

1 SmartVision/TV を起動する

2  をクリックする



番組の詳細情報が表示される



 参照

テレビ番組表の受信 PART2 の「SmartVision/EPG で設定する」(p.20)

 参照

SmartVision/TVの起動 PART2 の「SmartVision/TV を起動する」(p.26)

ご購入時の状態では、テレビ番組の詳細情報は、 をクリックした時点の情報が表示されます。テレビ番組の詳細情報を更新するには、再度このボタンをクリックしてください。自動的に内容を更新することもできます。詳しくはオンラインヘルプをご覧ください。

詳細情報ウィンドウを閉じるには、 をクリックします。

# 字幕放送を見る

字幕放送の番組で、字幕を表示する設定をします。

## 字幕放送を見る

字幕放送は、文字放送のひとつとして放送されます。

字幕放送は、ビットキャストブラウザまたはSmartVision/TVのライブモードで見ます。ビットキャストブラウザでは、テレビ番組を視聴しているときに、字幕放送が始まると、自動的に字幕が表示されます。



字幕放送が終わると、自動的に字幕も終了します。

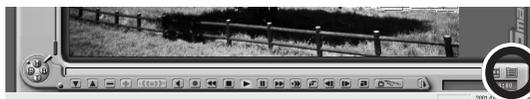
SmartVision/TVで字幕放送を見るには、次の手順で設定してください。字幕放送はライブモード時のみ表示されます。

1

SmartVision/TV を起動する



SmartVision/TV が起動する



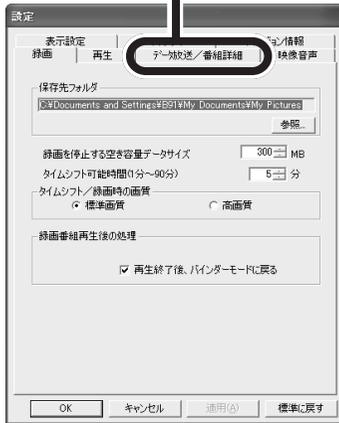
2

(SmartVision/TV の設定)をクリックする

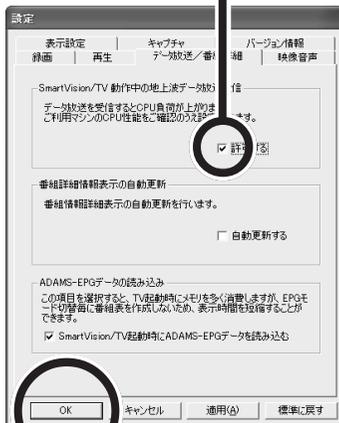
参照

ライブモード 「タイムシフトモードとライブモードの切り替え」  
(p.15)

3 「データ放送 / 番組詳細」タブをクリックする



4 「許可する」をにする



5 「OK」をクリックする

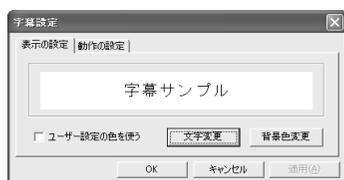
6 をクリックする  
タイムシフトモードから、ライブモードになり、字幕を表示できるようになります。

字幕を表示できる状態になると、通知領域に「字」が表示されます。この表示がされている状態で字幕放送が行われている番組にチャンネルを合わせると、字幕が出ます。

## 字幕表示の設定をする



「字幕設定」ウィンドウが表示される



このウィンドウで、フォントや背景色などの字幕表示の設定ができます。字幕の文字の色は放送に含まれていますが、独自の色に設定することもできます。

## SmartVision/TV を終了する



字幕表示の「字幕表示」のチェックを外すと、字幕が表示されなくなります。再度、字幕を表示させたい場合は、「字幕表示」のチェックを付けてください。

P A R T

# 4

## テレビ番組を録画しよう

「SmartVision/TV」では、テレビの番組表をパソコンに取り込んで、録画予約したり、録画中の番組を録画終了を待たずに再生したり、見ている番組を巻き戻したところから録画することもできます。今までのテレビではできなかった、便利な使い方がたくさんあります。

# 番組表を使う

クリックすると予約もできる番組表を使ってみましょう。

## 番組表を見る

このパソコンで番組表(EPG)を見るには、SmartVision/EPGとSmartVision/TVのEPGモードでの2通りの方法があります。ここでは、自動更新の設定などの機能を備えたSmartVision/EPGでの見方について説明します。

### 日付

◀ ▶ をクリックすると日付が変わり、その日付の番組表が表示されます。

### 放送局

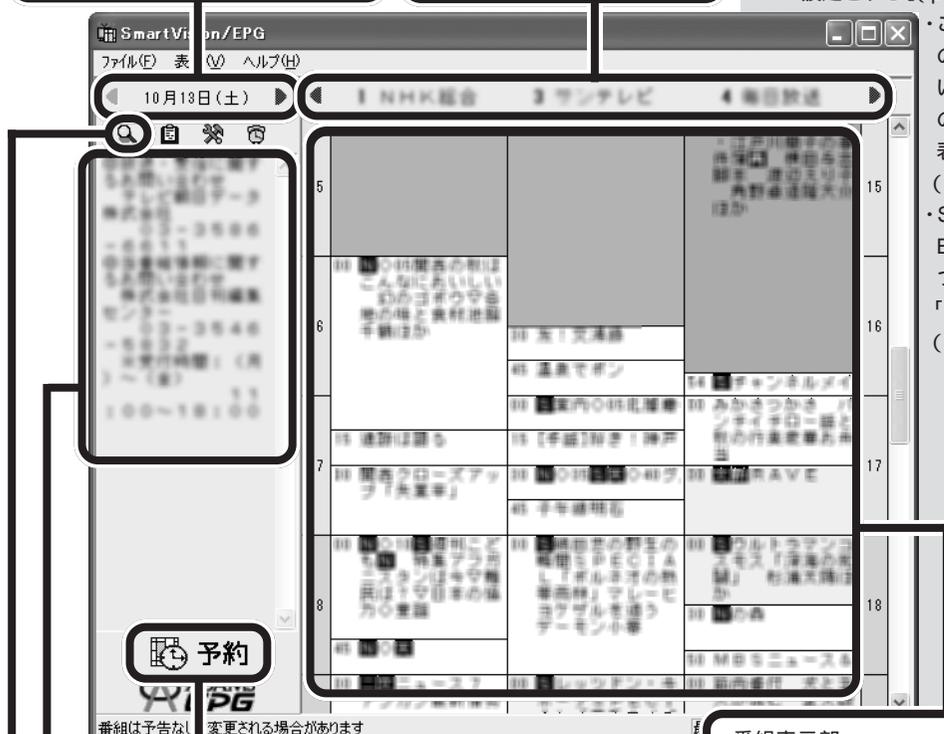
◀ ▶ をクリックすると放送局と番組表の表示が変わります。

### 参考

・SmartVision/EPGの起動方法  
PART2の「チャンネルと番組表の設定をする」(p.20)

・ご購入後、まだ番組表の受信設定を行っていない場合 PART2の「チャンネルと番組表の設定をする」(p.20)

・SmartVision/TVのEPGモードの画面について PART3の「画面の説明」(p.35)



番組は予告なしに変更される場合があります

### 予約

クリックすると、予約設定の画面が表示されます。

### 詳細情報

選択されている番組の放送局名、放送時間と説明を表示します。

Q(検索ボタン)をクリックすると、番組を検索できます。検索結果から録画予約もできます。

### 番組表示部

番組はジャンル別(ドラマ、映画、スポーツなど)に色分けして表示されています。番組をクリックすると、詳細情報が左側に表示されます。ダブルクリックすると、予約設定の画面が表示されます。

### 参考

番組表を検索して録画予約する このPARTの「番組を検索して予約する」(p.79)

## 番組表を自動受信できるようにする

番組表のデータを次からは自動的に受信できるようにしましょう。自動受信する方法は、次の2通りがあります。

- ・SmartVision/EPGで受信時刻を指定して自動起動させる方法
- ・ビットキャストローダーで番組表を自動更新する方法

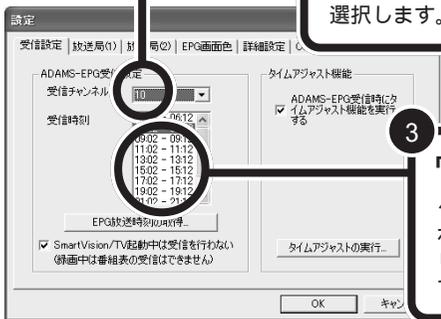
### SmartVision/EPGを自動起動させる方法

パソコンの起動と同時にSmartVision/EPGが自動起動するように設定すれば、設定した時刻に番組表を自動受信できます。

1 **⚙️(設定ボタン)をクリックする**

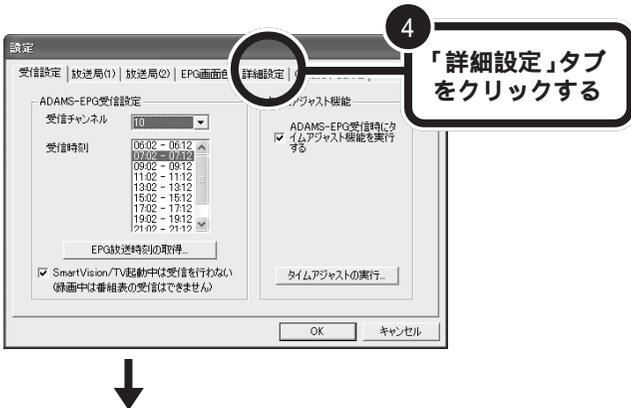


設定の画面が表示される



2 **ADAMS放送を行っているチャンネルになっていることを確認する**  
ADAMS放送を受信できる放送局については、p.22をご覧ください。チャンネルは、PART2の「チャンネルと番組表の設定をする」(p.20)で設定したプリセットの番号を選択します。

3 **「受信時刻」を選択する**  
クリックした時間帯が反転表示されます。【Ctrl】を押したままクリックすると複数の時間帯を選択できます。



4 **「詳細設定」タブをクリックする**

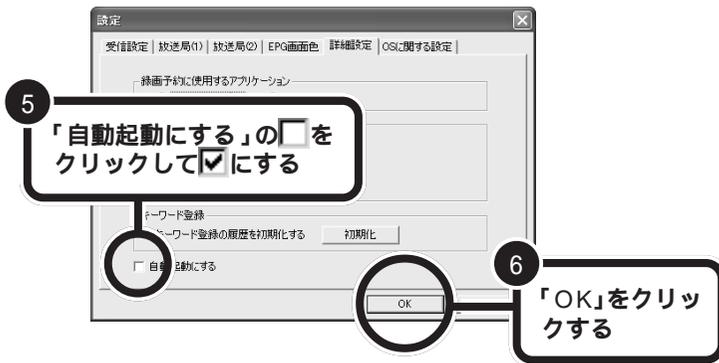
✓ **チェック!!**

予約実行中は設定ダイアログを開けません。

✓ **チェック!!**

番組表はADAMS放送の1コンテンツとして受信されます。ADAMS放送を行っている放送局にチャンネルを設定しないと、番組表は受信できません。

反転表示された時間帯を【Ctrl】を押したままクリックすると、選択を解除できます。



次回起動時から、パソコンを起動すると同時に SmartVision/EPG が起動して、画面右下の通知領域に が表示されます。設定した時間になると、番組表を受信します。通知領域に が表示されない場合は、予約時間の 5 分前に起動します。

### ビットキャストローダーで番組表を自動更新する方法

番組表の受信時刻を設定していなくても、ビットキャストローダーが起動して ADAMS 放送を行っているチャンネルに合わせていれば、番組表の最新情報を入手することができます。

**1** 通知領域に (SmartVision/EPG) が表示されていることを確認する  
表示されていない場合は、SmartVision/EPG を起動してください。

**2** 「ビットキャストローダー」を起動する

**3** 通知領域の (ビットキャストローダー) をクリックする

**4** 「チャンネル」に を合わせて

**5** ADAMS 放送を行っている放送局( p.22 )のチャンネル番号をクリックする

番組表の情報が送信されると、自動的に受信します。

「スタート」「終了オプション」で「スタンバイ」(または「休止状態」)を選択して、パソコンをスタンバイ状態にしても、受信時刻になると自動的に番組表を受信します。

### ✓チェック!!

- 受信時刻にビットキャストブラウザでテレビを見ていた場合は、チャンネルを「受信チャンネル」で設定したチャンネルに自動的に切り替えます。
- 「自動起動にする」を  にした状態で SmartVision をアンインストールすると、「C:\¥Documents and Settings ¥ <ユーザー名> ¥ スタート メニュー¥プログラム ¥ スタートアップ」フォルダにショートカットが残ります。
- ビットキャストローダーを起動している場合は、パソコンを省電力状態にできません。

が見えないときは をクリックすると表示されます。

ビットキャストローダーは、地上波データ放送を受信するソフトです。次のいずれかの方法でビットキャストローダーを起動できます。

- スタートメニューから「すべてのプログラム」-「SmartVision」-「bitcast browser ver2.1」をクリックすると、ビットキャストローダーとビットキャストブラウザが起動します。
- SmartVision/TV を起動すると、ビットキャストローダーも起動します。

ビットキャストローダーが起動すると、通知領域に が表示されます。

### ✓チェック!!

番組表は ADAMS 放送の 1 コンテンツとして受信されます。ADAMS 放送を行っている放送局にチャンネルを合わせないと、番組表は受信できません。

## SmartVision/EPG ご利用時の注意

- ・「初回起動時のため、まだテレビ番組表データは受信されません。空の番組表が表示されます。」または「ADAMS-EPGデータがありません」と表示された場合は「OK」をクリックしてください。
- ・ご購入時は、SmartVision/TVが起動しているときには番組表を受信しない設定になっています。これを解除したい場合は、「設定」ウィンドウ( p.54 )の「受信設定」タブの「ADAMS-EPG 受信設定」で、「SmartVision/TV 起動中は受信を行わない」のチェックを (オフ) にしてください。
- ・「設定」ウィンドウ( p.54 )の「受信設定」タブの「ADAMS-EPG 受信設定」の「EPG 放送時刻の取得」ボタンで、番組表の放送時刻を受信できます。
- ・パソコンの時計が大幅にずれていると、番組表を受信できません。

### 参考

時計を自動的に合わせる方法  
PART 2 の「SmartVision/  
EPGで設定する」(p.20) またはこ  
のPARTの「パソコンの時計を合わ  
せる」(p.54)

## SmartVision/EPG の番組表を終了する

1  
✕ をクリックする



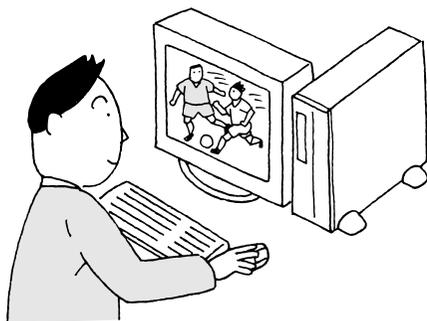
# テレビ番組を録画する

テレビ番組を動画のままパソコンに取り込みましょう。

## 録画について

一般のビデオ機器でテレビ番組を録画するのと同じように、パソコンにテレビ番組の動画を取り込みます。ビデオテープに録画する代わりにパソコンのハードディスクに記録します。

動画をハードディスクに記録するには、たいへん大きなハードディスク容量を必要とします。記録した動画でハードディスクがいっぱいになる前に、圧縮して保存したり、こまめに不要な動画ファイルを削除するようにしましょう。



### 録画(動画キャプチャ)の制限について

録画中に以下のような状態になると、録画は自動的に終了されます。

- ・ SmartVision/TV の場合  
ハードディスクの残り容量が、「SmartVision/TV の設定について」(p.71)の「録画を停止する空き容量データサイズ」で設定している容量(ご購入時の状態では「300M バイト」)より少なくなったとき  
予約設定の画面で表示される「HDDの空き容量」には「録画を停止する空き容量データサイズ」で設定した容量が含まれます。
- ・ ビットキャストブラウザの場合  
・ 録画したテレビ番組のファイルサイズが 4G バイトを超えたとき  
・ ハードディスクの残り容量が、40M バイトより少なくなったとき

### 編集目的で録画するときの注意

- ・ SmartVision/TV で録画したテレビ番組を、あとで VideoStudio で編集する場合は、高画質モードで録画することをおすすめします。
- ・ 市販の編集アプリケーションでは、標準画質モードで録画したデータは編集できない場合があります。また、市販の編集アプリケーションでは、長時間の MPEG データを編集できません。1 時間を目安に録画してください。

### チェック!!

あなたがテレビ放送や録画物などから取り込んだ映像や音声は、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

### チェック!!

- ・ パソコンを長時間使用したあと予約録画をする場合は、一度、パソコンを再起動させ、その後、予約録画の設定を行なってください。また番組再生するときも、パソコンを再起動させた後に再生することをお勧めします。
- ・ 録画中や再生中にエラーが発生した場合は、パソコンを再起動してご使用ください。

### 用語

キャプチャ、キャプチャする  
静止画や動画をパソコンに取り込むことを「キャプチャ」または「キャプチャする」といいます。キャプチャした内容(静止画や動画など)は、画像ファイルや動画ファイルとして記録しておくことができます。

### 参照

ビットキャストブラウザについて  
「ぼそガイド」-「パソコンでできること」

## 録画予約についての設定をする

SmartVision/EPGで、録画予約についての詳細設定を行うことができます。ここで設定するのは、録画に使用するアプリケーションと、予約実行後のパソコンの動作です。

## 録画に使用するアプリケーション

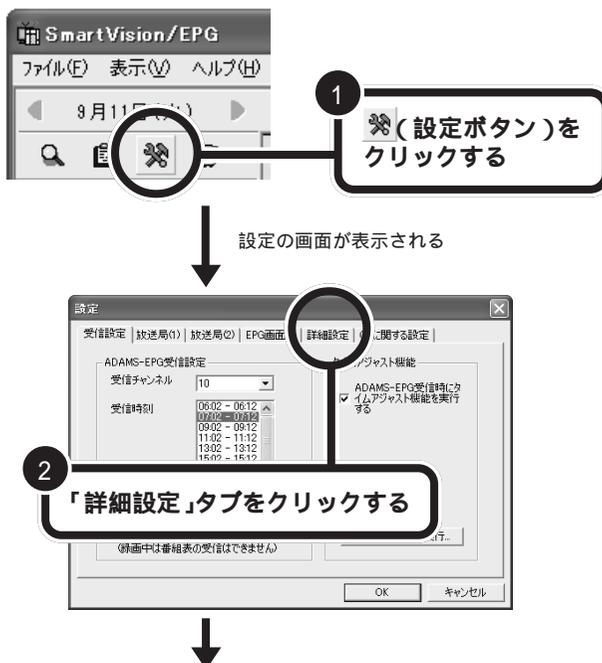
- ・ SmartVision/TV(ご購入時の設定)  
MPEG2方式で録画ができるため、より高画質で録画できます。また、録画を実行中でも、その番組を最初から見ることができる「追っかけ再生機能」があります。
- ・ ビットキャストブラウザ  
MPEG1方式で録画ができるため、録画データファイルがより小さくなりますが、MPEG2方式と比べて画質は少し劣ります。また、「追っかけ再生機能」はありません。

## 予約実行後のパソコンの動作

予約録画が終了したあとに、パソコンを省電力モードにするか、電源が入ったままにするかを選べます。

- ・ サスペンドに移行する  
予約録画が終了すると、パソコンがスタンバイ状態になります。
- ・ 休止状態に移行する  
予約録画が終了すると、パソコンが休止状態になります。
- ・ 省電力モードに移行しない(ご購入時の設定)  
予約録画が終了した時点で、パソコンを休止状態またはスタンバイ状態にしない設定です。

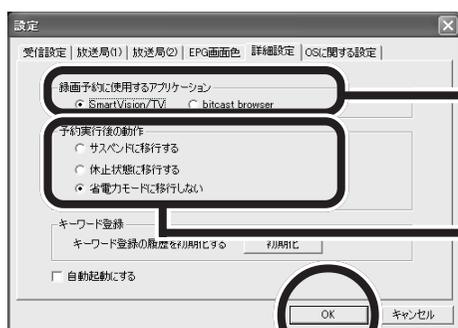
## 設定方法



録画予約について このPARTの「予約する」(p.74)



- ・ 録画予約を行うには、必ずパスワードに関する設定も行ってください。  
Windowsのパスワードについて PART2の「Windowsのパスワードの設定をする」(p.18)  
SmartVision/EPGのパスワードについて PART2の「SmartVision/EPGのパスワードを設定する」(p.25)
- ・ VT300/1D、VT500/1Dでは、「追っかけ再生機能」は「予約設定」の「モード」を「標準画質」に設定した場合のみできます( p.76 )。「高画質」に設定すると、映像は表示されません。
- ・ このパソコンを複数のユーザーでご利用の場合には、設定した時間の5分前には、この設定を行ったユーザーでログオンしてください。設定時間まで、パソコンを省電力状態にしておくときも、この設定を行ったユーザーでログオンしている状態で省電力状態にしてください。

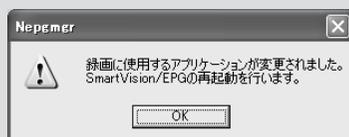


3 使用するアプリケーションの  を  にして選ぶ

4 予約実行後の動作の  を  にして選ぶ

5 「OK」をクリックする

使用するアプリケーションを変更したときは、再起動するメッセージが表示されるので「OK」をクリックします。



## パソコンの時計を合わせる

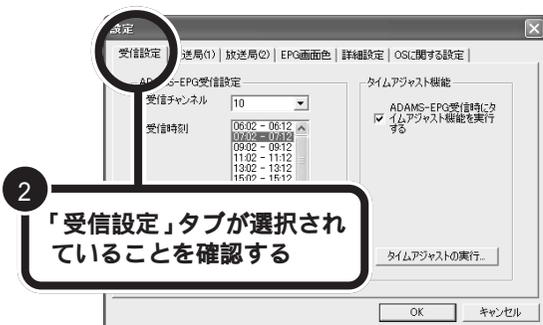
テレビの録画予約をするときに、パソコンの時計がずれていると、正しい時間に録画ができなくなります。「SmartVision/EPG」の「タイムアジャスト機能」を使えば、テレビ電波から送られてくる時刻信号を利用してパソコンの時計を正しい時刻に保つことができます。

ご購入時には、テレビ番組表を受信したときに自動的に時刻合わせをする設定になっています。

1 (設定ボタン)をクリックする



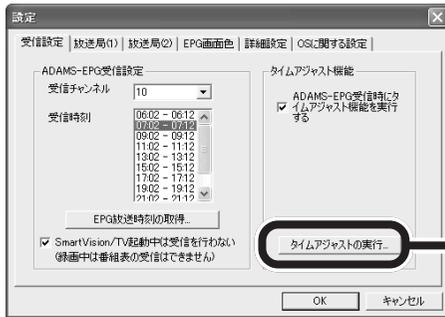
「設定」ウィンドウが表示される



2 「受信設定」タブが選択されていることを確認する

### ✓チェック!!

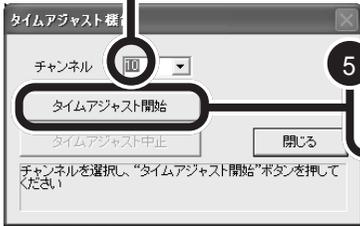
「ADAMS-EPG 受信時にタイムアジャスト機能を実行する」のチェックが  (オフ) になっているときは、クリックして  (オン) にすることをおすすめします。



3 「タイムアジャストの実行」をクリックする



4 ADAMS 放送が行われているチャンネルを選ぶ



5 「タイムアジャスト開始」をクリックする



ビットキャストローダーが起動し、受信中の画面になる

受信が成功すると、この画面が表示され、ビットキャストローダーが終了します。



6 「閉じる」をクリックする

「設定」ウィンドウに戻る

7 「設定」ウィンドウの「OK」をクリックする

受信中は「しばらくお待ちください」と表示されます。

各地域のADAMS放送をご覧になれる放送局は、以下の通りです(2001年10月現在)。

放送局	
北海道テレビ放送	朝日放送
青森朝日放送	広島ホームテレビ
岩手朝日テレビ	山口朝日放送
東日本放送	瀬戸内海放送
秋田朝日放送	愛媛朝日テレビ
山形テレビ	九州朝日放送
福島放送	長崎文化放送
新潟テレビ21	熊本朝日放送
長野朝日放送	大分朝日放送
静岡朝日テレビ	鹿児島放送
北陸朝日放送	琉球朝日放送
名古屋テレビ放送	テレビ朝日

ADAMS放送を行っていない放送局が選択されていたなどの理由で、受信できない場合は受信を開始してから約70秒後に下の画面が表示されます。



参照

ADAMS放送について「ぱそガイド」・「パソコンでできること」・「ADAMSナビ」

## 見ている番組を録画する

1

SmartVision/TV を起動する

2

録画したいテレビ番組を表示する



3

 (録画) をクリックする

録画が始まります。

録画中は、画面左下に「番組録画中です」のメッセージが表示されます

4

録画を終了するときは  (停止) をクリックする

録画したテレビ番組は、自動的にパソコンのハードディスクに保存されます。録画したテレビ番組を再生するときは、このPARTの「録画したテレビ番組を再生する」(p.61)をご覧ください。

また、録画終了を待たずに再生することもできます。詳しくは、このPARTの「録画しながら再生する」(p.58)をご覧ください。

録画したテレビ番組の名称は、次のルールで決定されます。

- ・ ADAMS-EPGのデータがある場合  
チャンネルバーに表示されている番組名称がそのまま使われます。
- ・ ADAMS-EPGのデータがない場合  
録画したときの年/月/日/時間が番組名称になります。

 参照

SmartVision/TVの起動 PART2  
の「SmartVision/TVを起動する」  
(p.26)

 参照

テレビ番組のチャンネル切り替え  
PART3の「コントロールバーを  
使って操作する」(p.36)

 チェック!!

- ・ 1時間録画するのに必要なハードディスク容量は、次のとおりです。  
標準画質: 約 2.8G バイト  
高画質: 約 3.1G バイト
- ・ あらかじめ番組表を受信しておく  
と、録画したテレビ番組は、自動的に  
ジャンル別に保存されます。テレビ  
番組表を受信した後に録画する  
ことをおすすめします。

 参照

- ・ テレビ番組表を受信する  
PART2の「SmartVision/EPG  
で設定する」(p.20)
- ・ SmartVision/TVの設定 この  
PARTの「SmartVision/TVの設  
定について」(p.71)

 チェック!!

コピー防止信号(マクロビジョン信号)が含まれている映像を録画することはできません。コピー防止信号(マクロビジョン信号)が検出された場合、自動的にライブモードに切り替わります。

## 巻き戻して録画する

録画しないで見ている番組を巻き戻して録画できます。

SmartVision/TVでは、見ている番組を録画していないときでも、一定時間の番組データをパソコンのハードディスクに書き込んでいます。書き込まれた番組データを巻き戻して録画保存します。巻き戻せる時間は、1分～90分の間で設定できます(ご購入時の状態では5分です)。

### 使い方

番組をしばらく見ていて、「さっきのシーンから録画しておけばよかった」というときに利用します。録画保存する場所をその都度探す必要がないので便利です。

また、「ここから録ろう」というとき、すぐに録画ボタンをクリックしても若干の誤差で採録されない部分が出るため、通常の録画のときも巻き戻してから録画すると確実です。

1

#### ◀◀(巻き戻し)をクリックする

カウンター表示部にリアルタイムから、どのくらい巻き戻しているのか時間を表示します。



2

#### 録画を開始したい場面で、●(録画)をクリックする

3

#### リアルタイムに追いつきたいときは、▶▶(早送り)または▶(次のブックマークに進む)をクリックする

▶▶をクリックするたびに追いつくスピードが速くなります。リアルタイムに追いつくと、早送りボタンは使用できなくなります。

4

#### 録画を終了するときは、■(停止)をクリックする

録画を終了するときは、手順3の方法でリアルタイムに追いついてから停止することをおすすめします。

### ✓チェック!!

- ・巻き戻し録画は、あらかじめタイムシフトモードになっていないとご使用になれません。
- ・巻き戻せるのは、それまでタイムシフトモードで見ていた番組に限ります。それまで受信していなかった番組や、ライブモードで受信していた番組を巻き戻して録画することはできません。
- ・タイムシフトモードで巻き戻し中に進行しているシーンもカットされることなく、録画できます。
- ・VT300/1D、VT500/1Dの場合、タイムシフトモードで、録画画質を「標準画質」にしているとき、巻き戻し録画できます。

### 📖参照

巻き戻せる時間について このPARTの「SmartVision/TVの設定について」(p.71)

▶▶(早送り)の代わりに、▶▶(特殊再生)をクリックすると、音声付きの変速再生ができます。再生速度はこのPARTの「SmartVision/TVの設定について」で変更できます。

### ✓チェック!!

タイムシフトでさかのぼって録画する場合、それまですでにハードディスクに書き込まれていた番組が録画保存されます。このときリアルタイムに受信している番組のハードディスクへの書き込みも同時に行われています。そのため、たとえば、5分巻き戻して録画開始し、30分後に録画を停止させた場合、計35分の録画ファイルが保存されるので、ハードディスクの空き容量にご注意ください。余分な録画データがハードディスクに保存されないのでむように、録画を終了したいシーンまで早送りしてリアルタイムに追いついてから録画停止することをおすすめします。

## 録画しながら再生する

録画している最中に、すでに撮ったシーンを巻き戻して再生することができます。早送り再生をして、リアルタイムの放送に追いつくこともできます。

### 使い方

予約録画し、録画を終了しないうちに帰宅したため、さっそく番組の冒頭から見始めたいときなどに利用します。

1

録画中にコントロールバーの (巻き戻し) をクリックする

2

 (再生) をクリックする

巻き戻したところから再生が始まります。

3

リアルタイムに追いつきたいときは、 (早送り) または  (次のブックマークに進む) をクリックする

 をクリックするたびに追いつくスピードが速くなります。リアルタイムに追いつくと、早送りボタンが使用できなくなります。

## 一時停止の代わりに録画する

見ている番組の録画を開始し、そのまま録画を続けながら、テレビ画面を一時停止し、数分後から続きのシーンを再生します。早送り再生して、リアルタイムの放送に追いつくこともできます。

### 使い方

番組を見ている途中での電話や来客などで、設定している一時停止時間内に続きを見始めることができるかどうかわからない場合などに利用すると便利です。

1

コントロールバーの (録画) をクリックする

録画が始まります。

2

 (後ろのブックマークに戻る) をクリックする

録画を開始したところから番組を再生します。

### チェック!!

VT300/1D、VT500/1Dでは、「高画質」で録画中の場合は、テレビを見たり、再生することはできません。録画を終了してから、パインダーモードで再生してください。

録画中に一時停止や再生、早送りをしても録画は中断されないでそのまま続行されています。

### チェック!!

VT300/1D、VT500/1Dでは、録画画質を「高画質」に設定していると、録画中にテレビを見たり、再生することはできません(ご購入時の状態では「標準画質」に設定されています)。

### 参照

録画画質を変更するには このPARTの「SmartVision/TVの設定について」(p.71)

3

リアルタイムに追いつきたいときは、 (早送り)をクリックする

 をクリックするたびに追いつくスピードが速くなります。リアルタイムに追いつくと、早送りボタンは使用できなくなります。

4

録画を終了するときは、 (停止)をクリックする

## ブックマーク(頭出しの印)を使う

ブックマークは、あとで繰り返し再生したいシーンなどに頭出しのための印を入れて、しよりの役目をするものです。ブックマークをつけたシーンなどが、ひとつの番組内で帯状にサムネイル表示されたものを「シーンインデックス」といいます。

ブックマークは、録画中に見ながらつけたり、再生中につけることもできます。

### 使い方

気に入ったシーンを静止画にしてパソコンに貼りこみたいときや後で繰り返し再生したいとき、ジャンプして再生したいときなどに便利です。

1

録画中や再生中に、後でもう一度見たい場面で  (ブックマーク)をクリックする

いくつかブックマークを設定します。

2

 (後ろのブックマークに戻る)をクリックする

前のブックマークのある場面に移動します。ブックマークがないときは録画の先頭に戻ります。

3

 (次のブックマークに進む)をクリックする

次のブックマークのある場面に移動します。ブックマークがないときは録画の最後に進みます。

 (停止)をクリックすると、録画した番組は「録画のタイトル」のリストに追加され、バインダーモードで見ることができます。

 参照

録画した番組を見るには このPARTの「録画したテレビ番組を再生する」(p.61)

### ✓チェック!

- ・VT300/1D、VT500/1Dでは「高画質」での録画中は、ブックマークを追加できません(ご購入時の状態では「標準画質」に設定されています)。
- ・場面が切り替わる場所には、自動的にブックマークが追加されています。
- ・ブックマークは3秒以上の間隔で設定してください(3秒未満で設定すると、直前のブックマークが削除されます)。
- ・ライブモードの場合、ブックマークの設定が約2秒遅れます。

## 録画を中断する

### 使い方

録画中に、以降の録画をやめたいときに使用します。

1

#### 録画中に、 (停止) をクリックする

録画が停止すると、録画中、画面左下に表示されていた「番組録画  
中です」のメッセージが消えます。

### チェック!!

録画していないときに停止ボタンをクリックすると、ライブモードになります。ライブモードになると、画面右下の時刻表示が「00:00:00」となります。これは、リアルタイム放映とのずれ時間を示す表示です。タイムシフトモードでは「-00:01:15」などのように表示されます。タイムシフトモードに戻りたい場合は、再生ボタンをクリックしてください。

### 参照

ライブモードやタイムシフトモードについて 「パソコンならではのタイムシフト」(p.15)

## 録画予約する

このPARTの「予約する」(P.74)をご覧ください。

# 録画したテレビ番組を再生する

録画した番組を再生してみましょう。

## タイトルを一覧から選んで再生する

### 1 SmartVision/TV を起動する



📖 参照

SmartVision/TVの起動 PART2  
の「SmartVision/TV を起動する」  
( p.26 )

📖 参照

録画したデータは、「C:¥Documents  
and Settings¥ <ユーザー名> ¥  
My Documents¥ マイピクチャ」  
フォルダに保存されます。



### 2 モード切替ベゼルの B をクリックする

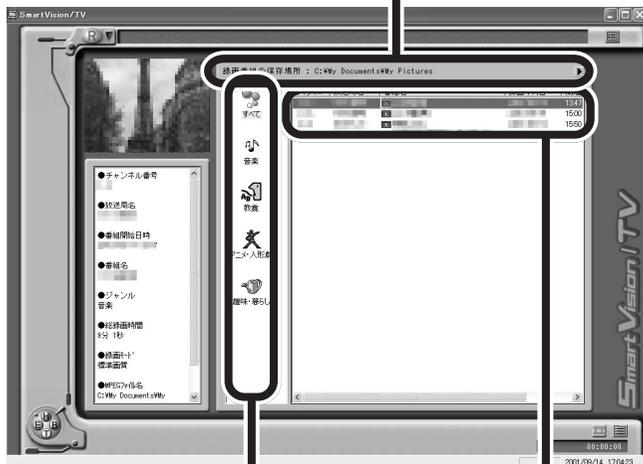


バインダーモードに切り替わる

3

### 再生したい録画番組の保存先を指定する

通常は、「SmartVision/TVの設定 について」(p.71)で指定した保存先(ご購入時の状態では「C:\¥ Documents and Settings¥ <ユーザー名> ¥ My Documents¥ マイピクチャ」)が表示されます。変更する場合は▶をクリックして、番組を保存したフォルダを指定してください。



4

### ジャンルを選択する

テレビ番組表の情報を取得済みの場合は、録画した番組は自動的にジャンル別に分けられています。再生したい番組のジャンルをクリックしてください。

5

### 再生したい番組をダブルクリックする

青字で表示されている番組は、まだ再生を行っていない状態を示します。

### ✓チェック!!

予約録画をしたのに、「録画のタイトル」の一覧に見たい番組のタイトルがない場合は、「SmartVision/EPG」の「予約一覧」で予約結果( p.88 )を確認してください。

### 📖参照

録画できていないときは PART6 の「録画予約した番組が録画されていない」(p.131)

再生が始まる



### ✓チェック!!

テレビ表示に戻りたいときは、コントロールバー( p.35 )の🔑(入力切り替え)をクリックしてください。

## バインダーモードのウィンドウについて

### プレビューエリア

「録画番組選択エリア」で選択した録画番組の先頭の映像を表示します。

### 録画番組選択エリア

録画したテレビ番組をジャンル別に一覧表示します。録画番組を右クリックしたメニューから、再生、名前変更、ファイルの削除、既視聴 / 未視聴の設定、録画番組の表示モードの切り替えを行うことができます。



### 情報表示エリア

「録画番組選択エリア」で選択した録画番組の詳細情報を表示します。

### モード切替ベゼル

SmartVision/TV のオンラインヘルプを起動する

EPG モードに切り替える



バインダーモードに切り替える

テレビモードに切り替える

### チェック!!

- ・ テレビ番組表( p.48 )を受信した後に録画した番組は、自動的にジャンル別に保存されています。
- ・ 録画した番組を、VideoStudioなどの映像編集用アプリケーションで活用する場合、「情報表示エリア」の「MPEGファイル名」に表示されているファイルを指定してください。なお、SmartGalleryを使用すると、プレビュー表示できるので、簡単にデータをさがすことができます。
- ・ 添付の「VideoStudio」以外の編集用アプリケーションを使用する場合、編集できるファイルは情報表示エリアのMPEGファイル名に表示されたもののみです。
- ・ あなたがテレビ放送や録画物などから取り込んだ映像や音声は、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

### 参照

SmartGallery について 「ばそガイド」-「パソコンでできること」

ハードディスクがいっぱいになるなどして、録画したデータを削除したい場合はここから削除する番組を選んで右クリックし、表示されるメニューから「削除」を選んで「OK」をクリックしてください。

## サムネイルから見たいシーンを再生する

シーンインデックス機能を使うと、録画した番組の場面の変わり目をサムネイルで表示することができます。録画中や再生中に追加したブックマークの場面も同時に表示されます。また、サムネイルで表示された場面を静止画にしてパソコンに取り込むことができます。

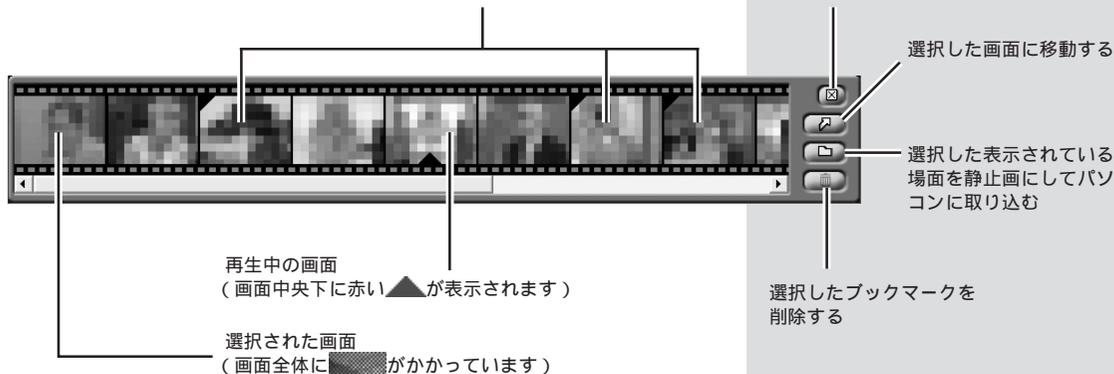
1  をクリックする



シーンインデックスが表示される

ブックマークの場面(画面左上に赤い▲が表示されます)

シーンインデックスを閉じる



選択した画面に移動する

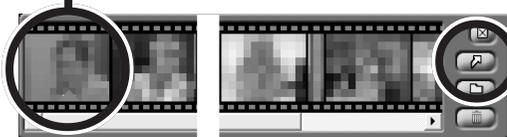
選択した表示されている場面を静止画にしてパソコンに取り込む

選択したブックマークを削除する

### 見たい場面に移動する

シーンインデックス機能を使うと、サムネイルで表示されている場面に移動することができます。

1 移動したい場面をクリックする  
選択された場面に  がかかります



2  をクリックする

選択した場面に移動します

### ✓チェック!!

シーンインデックスで表示できるブックマークは64個までです。64個以上追加したい場合は、ブックマークを削除後、追加してください。

### 📖参照

ブックマークについて このPARTの「ブックマーク(頭出しの印)を使う」(p.59)

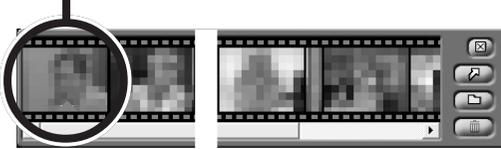
### ✓チェック!!

シーンインデックスで表示されている▲(再生中の場面)の位置は、短縮再生した場合、一致しないことがあります。

## 必要なシーンだけ取り出す

サムネイル表示されているシーンから、必要なシーンを取り出せます。撮影したデジタルビデオのワンシーンなどを取り出して、ミニモニターにしてメールで送れます。

1 取り出したい最初の場面を右クリックする  
選択された場面に  がかけられます



2 メニューが表示されるので、「シーンエクスポート」をクリックする

3 終了位置を指定する



4 「次へ」をクリックする



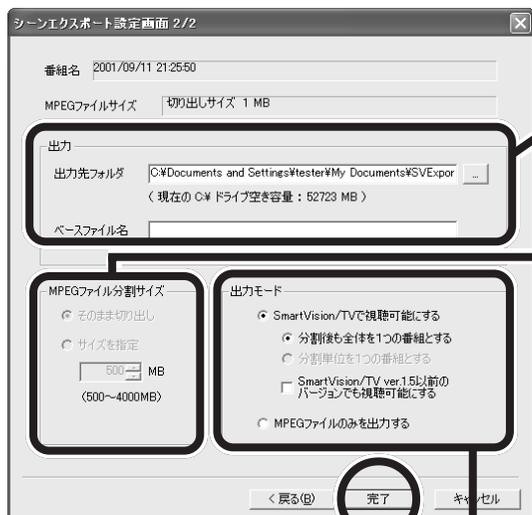
### 参照

デジタルビデオカメラからの映像の取り込みと編集について「PART5 映像を編集しよう」(p.95)

抽出したファイルはVideoStudioを使って連結したり、編集できます。

### 参照

抽出ファイルの連結、編集についてVideoStudioのヘルプ



5 出力先フォルダとベースファイル名を指定する

6 分割サイズを指定する

**✓チェック!!**

ファイルサイズが500Mバイト以上の場合、500～4000Mバイトのサイズに分割して出力することができます。ファイルサイズが500Mバイト以下の場合には分割できません。

7 出力モードを指定する

8 「完了」をクリックする

ファイルのエクスポートが始まります。

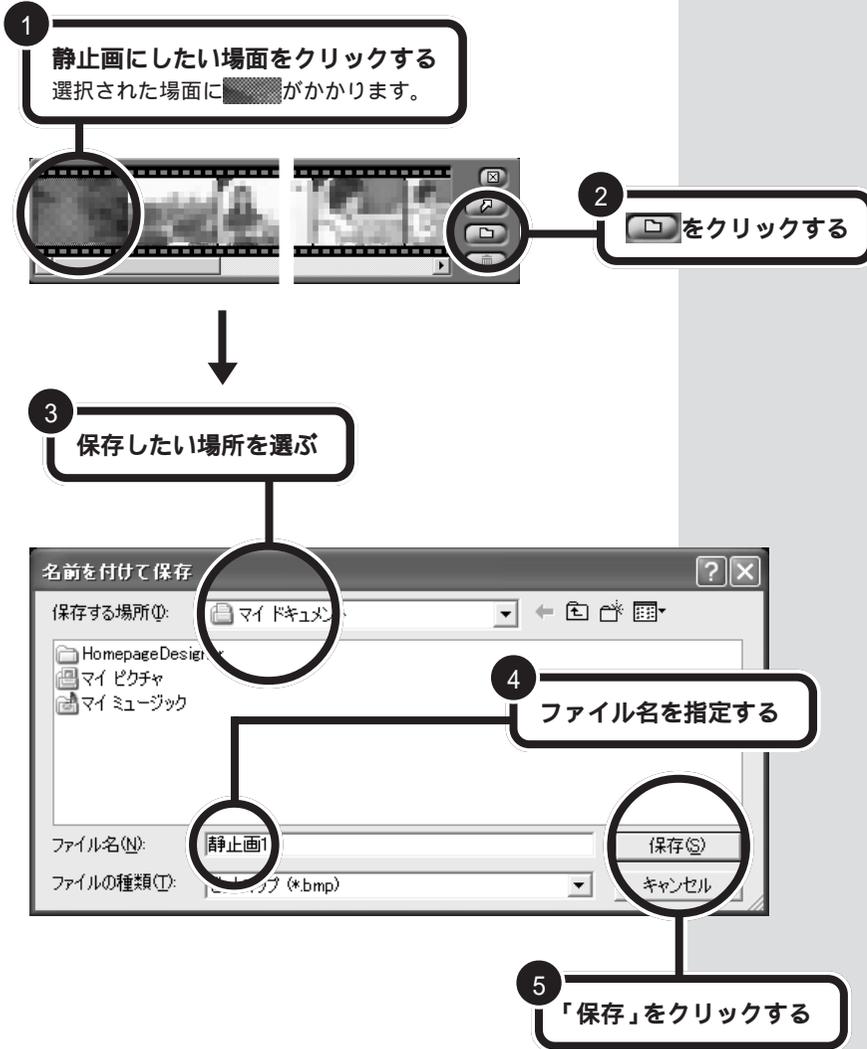


終了すると、終了を知らせる画面が表示される

9 「OK」をクリックする

### 静止画にしてパソコンに取り込む

シーンインデックス機能で表示されているサムネイルを静止画にしてパソコンに取り込むことができます。



パソコンに取り込むことのできる静止画サイズは、SmartVision/TVのモードや録画した番組の画質によって異なります。静止画のサイズは次の通りです。

ライブモード	320×240ドット
タイムシフトモード、標準画質録画データ	320×480ドット
高画質録画データ	640×480ドット

## 特殊再生モードを使う

録画した画像や音声を自動抽出してダイジェスト版で再生することができます(特殊再生)。

特殊再生には、次の2つのモードがあります。

- ・音声付き変速再生(購入時の設定)  
シーンはカットせず、すべてのシーンを早送り再生する方法。音声も早送りで出力されます。
- ・短縮再生  
会話や字幕のあるシーンだけを通常スピードで再生する方法。ニュース番組を短時間で見る場合などに便利です。

次の手順で、特殊再生の設定をします。

### 特殊再生モードの設定をする

1

 (SmartVision/TVの設定)をクリックする

### ✓チェック!!

タイムシフトモードの標準画質で静止画を取り込んだ場合は、縦長(320×480ドット)の静止画として取り込まれます。「ペイント」などを使って縦横比の調整を行ってください。

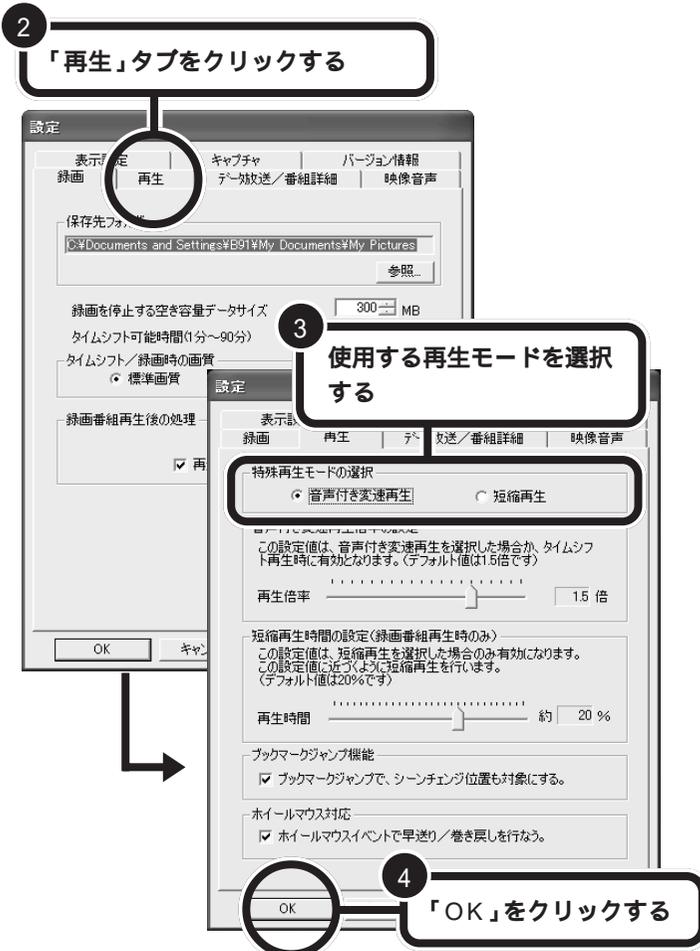
場面の切り替わるところには、SmartVision/TVが自動的に作成するブックマークが追加されています。

### ✓チェック!!

短縮再生機能は、画面上部3分の2に表示される映像の切り替わりや、画面下部3分の1に表示されるテロップなどを参考に画像検出を行っています。従って、映像の表示内容によっては、期待した抽出効果が得られない場合があります。

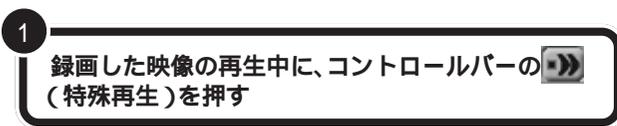
### 📖参照

SmartVision/TVの設定 このPARTの「SmartVision/TVの設定について」(p.71)



「音声付き変速再生倍率の設定」で再生倍率を変更すると、音声付き変速再生の速さを設定できます。  
「短縮再生時間の設定」で再生時間を変更すると、録画時間に対する短縮の割合を設定できます。

特殊再生をする



設定したモードで特殊再生が始まります。

## 録画データを保存する

エクスポート機能を使うと、録画した番組のデータを指定のフォルダに保存することができます。また、分割して保存することもできるので、CD-Rに保存するときにも便利です。

1

バインダーモードに切り替える

2

エクスポート(分割して保存)したい番組を右クリックして、表示されたメニューの「エクスポート」をクリックする

3

ベースファイル名を(エクスポートしたファイルにつく名前)を指定して、

4

分割方法を  
選択して、

5

出力モードを選択して、

6

「OK」をクリックする

エクスポートが終了する



7

「OK」をクリックする

DVD-R (DVD-R/RW モデルのみ) やCD-Rに保存するときは、Record Now などをお使いください。

抽出したファイルはVideoStudioを使って連結したり、編集できます。

参照

抽出ファイルの連結、編集について  
VideoStudioのヘルプ

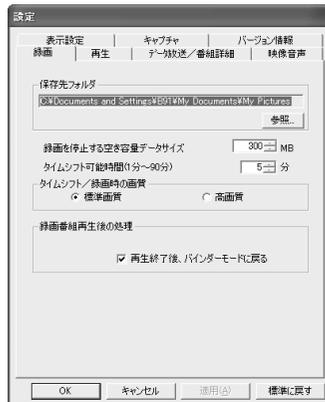
## SmartVision/TV の設定について

「SmartVision/TV の設定」では、次のような設定ができます。

- ・ 録画データの保存先、録画を停止する空き容量データサイズ、タイムシフト可能時間、タイムシフト/録画時の画質(標準画質/高画質)、録画再生後の処理設定
- ・ 特殊再生(音声付き変速再生、短縮再生)の選択、音声付き変速再生倍率の設定、短縮再生時間の設定、ブックマークジャンプ機能設定、ホイールマウス対応設定
- ・ SmartVision/TV 動作中の地上波データ放送受信許可、番組詳細情報の自動更新設定、SmartVision/TV 起動時のADAMS-EPGの読み込み設定
- ・ 音声多重放送時の音声、ボリュームコントロールの使用方法、画面のカラー調整
- ・ WIDE モニタ使用時の全画面設定、オンスクリーンディスプレイ機能、ライブモード コーミング設定
- ・ 静止画キャプチャの保存先



設定の画面が  
表示される



この画面で設定をします。設定方法について詳しくは、SmartVision/TV のオンラインヘルプをご覧ください。

### チェック!!

- ・ VT300/1D、VT500/1Dでは、「タイムシフト/録画時の画質」は「録画時の画質」と表示されます。
- ・ VT300/1D、VT500/1D 以外は、「タイムシフト/録画時の画質」を「高画質」に設定すると、高画質タイムシフトを行えます。

## SmartGallery で簡易再生する

SmartVision/TVで録画したデータは、SmartGalleryで一覧表示し、簡易再生としてみるができます。

📖 参照

SmartGallery について  「パソコンガイド」、「パソコンでできること」

1 スタートメニューから「ランチ-NX」をクリックする

「ランチ-NX」が表示される

2 「マルチメディア」をクリックする

3 「SmartGallery」をクリックする



「SmartGallery」が表示される

4 「カテゴリ」をクリックする



「TV」をクリックする

6

再生コントロールバーの▶をクリックする

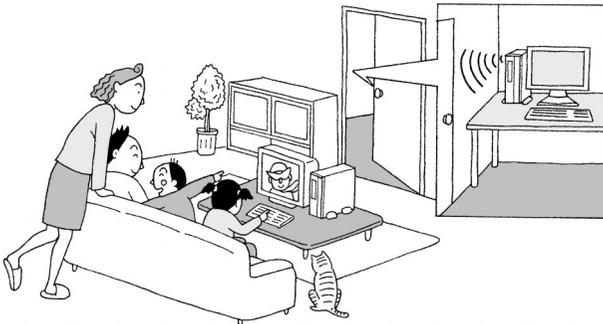


簡易再生がはじまります。

SmartVision/TVで再生したいときは、サムネイルを右クリックし、表示されたメニューの中から「開く」-「SmartVision」をクリックしてください。簡易再生の途中でこの操作をすると、続きから SmartVision/TV で再生できます。

### 録画した番組を別の部屋のパソコンで見る(DVD-R/RW モデルのみ)

このパソコンのハードディスクに録画した番組は、ワイヤレス LAN を使ってご家庭にあるもう 1 台のパソコンで再生できます。



#### 参照

詳細について 付録の「録画データを LAN 接続した他のパソコンから見る (DVD-R/RW モデルのみ)」(p.151)

# 予約する

テレビ番組の録画予約をしてみましょう。予約には SmartVision/EPG を使います。予約した時刻になると、SmartVision/TV が起動して、自動的に録画が始まります。

予約する前に次のことをご確認ください。

- ・ 予約したい人が「コンピュータの管理者」として登録されていることが必要です。
- ・ Windows のログオン時のパスワードおよびそれと同じパスワードを SmartVision/EPG に設定しておく必要があります。
- ・ 予約までの時間を省電力状態にする場合は、省電力状態から復帰する際にパスワード入力画面が表示されない設定にしておくことが必要です。
- ・ 予約が実行される5分前に、予約した人でログオンされていることが必要です。

## SmartVision/EPG を起動する

1

「SmartVision EPG(TV 番組表)」を起動する

SmartVision/EPG(テレビ番組表)が表示される



### ✓チェック!!

あなたがテレビ放送や録画物などから取り込んだ映像や音声は、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

SmartVision/TV の EPG モードから予約する方法もあります。

### 📖参照

EPG モードについて この PART の「SmartVision/TV の EPG モードで録画予約する」(p.90)

### 📖参照

SmartVision/EPGのパスワード設定について PART2の「SmartVision/EPG のパスワードを設定する」(p.25)

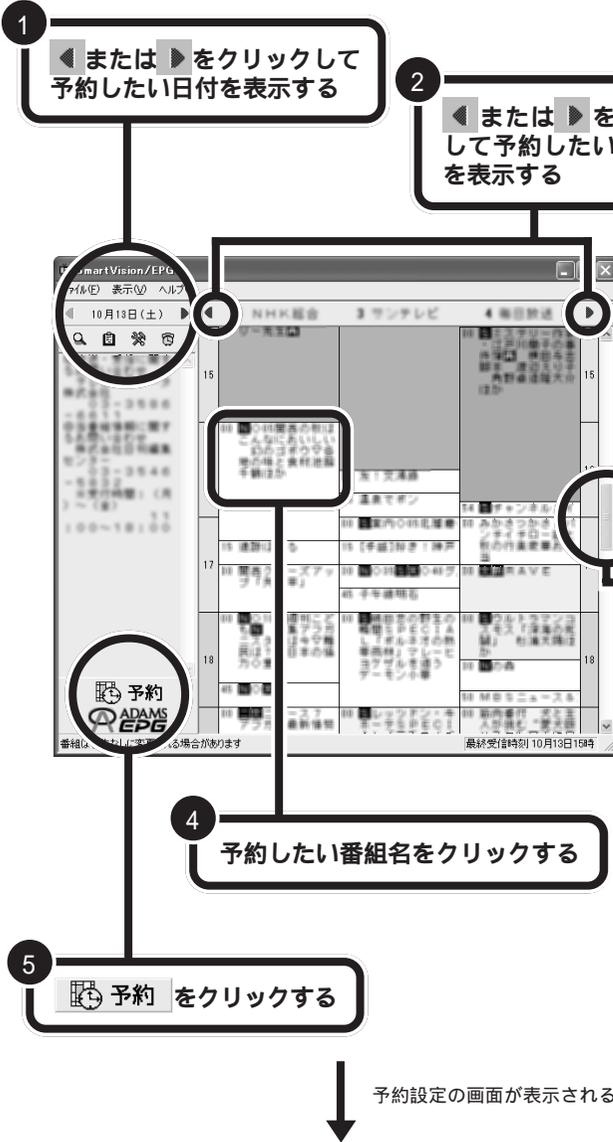
初回起動時など、データがないときは、番組表の受信設定画面が表示されます。この場合は、番組表の受信設定をしてください。

### 📖参照

番組表の受信設定について PART2 の「チャンネルと番組表の設定をする」(p.20)

## 番組表を使って予約する

受信したテレビ番組表を使って、テレビ番組の録画を予約してみましょう。



番組を録画するために、パソコンの時計が正しく設定されていることを確認してください。

📖 参照

日付と時刻の設定のしかた 「ばそガイド」 「トラブル解決Q&A」 「よくある質問」

タイムアジャスト機能を使って、パソコンの時刻を設定することもできます。

📖 参照

タイムアジャストについて このPARTの「パソコンの時計を合わせる」(p.54)

上下にドラッグして予約したい時間帯を表示する

録画予約は、現在の時刻から3分以上あとの番組が対象です。

番組名をダブルクリックしても予約設定の画面が表示されます。

6

「番組名」「予約日」「開始時刻」「終了時刻」  
「チャンネル」「繰り返し」「音声モード」を確認する



7

「標準画質」または「高画質」  
が選択されていることを確認する

8

「OK」をクリックする

これで番組の予約ができました。

### 予約設定のウィンドウについて



**繰り返し**

- ・ 1回のみ  
1回だけ録画します。
- ・ 毎日  
毎日同じ時刻に録画します。
- ・ 毎週  
毎週同じ曜日の同じ時刻に録画します。毎日、毎週の予約は連続ドラマなどを録画するときに便利です。

**音声モード(音声多重放送時のみ)**

- ・ 主音声  
主音声のみ録音します。
- ・ 副音声  
副音声のみ録音します。
- ・ 主+副音声  
主音声、副音声の両方を録音します。モノラル放送、ステレオ放送の場合は、設定に関係なく放送通りに録音されます。

**サイズ**

録画に必要なおおよそのハードディスク容量が表示されます。1時間の録画に必要な空き容量は次の通りです。

- ・ 標準画質：約 2.8G バイト
- ・ 高画質：約 3.1G バイト

録画に必要な空き容量が残っていないときは、エラーメッセージが表示されます。

**モード**

- ・ 視聴  
録画はしませんが、予約した時刻になると番組を表示します。
- ・ 高画質  
高画質モードで番組を録画します。SmartVision/TVの場合、ファイルサイズが多少大きくなります。VT300/1D、VT500/1Dでは、録画に使用するアプリケーション( p.53 )にSmartVision/TVを設定した場合、高画質モードでは録画中にテレビを見られません。また、「追っかけ再生機能」( p.14 )も利用できません。
- ・ 標準画質  
標準画質モードで番組を録画します。VT300/1D、VT500/1Dでは、SmartVision/TV 番組を見ながら録画したいときや、「追っかけ再生機能」( p.14 )を利用したいときは、標準画質モードを選んでください。
- ・ データ放送  
予約した時刻になると「放送局名を設定する」( p.30 )の手順5で設定したアプリケーションが起動します。



録画予約を行って録画する番組は、巻き戻し録画できません。

## 省電力状態にする

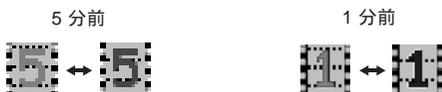
視聴・録画予約をした後、パソコンを使用しないときは、パソコンを省電力状態にしておきます。予約した時間になると、パソコンは自動的に復帰し、SmartVision/TV が起動して自動的に録画を始めます。



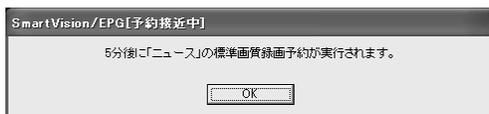
2  
パソコンを省電力状態にする  
ご購入時には20分なにも操作しないと自動的に省電力状態になるよう設定されています。

## 録画予約を実行する

録画予約の開始時刻が近づき、予約開始5分前になると、画面右下のタスクトレイのの表示が変わり、もうすぐ視聴や録画が始まることを知らせてくれます。



また、予約モードや番組名を表示します。



パソコンを使用中の場合は、使用しているソフトを終了して録画できる状態にしてください。録画に使用するソフトが起動している場合は、終了する必要はありません。

録画が始まると、画面右下のタスクトレイのがに変わります。録画が終了すると、の表示に戻ります。

## ✓チェック!!

予約後にパソコンを省電力状態にしておく場合、パスワードの設定と、省電力からの復帰時にパスワード確認画面を表示しない設定とが必要です。パスワードについて PART2の「Windowsのパスワードの設定をする」(p.18)

## 📖参照

省電力状態について 『もっと知りたいパソコン』PART4の「省電力機能」

ひんぱんに録画する場合(週10時間以上)は、ハードディスクへの書き込みを効率的にするために週1回程度は、ディスクデフラグ(「スタート」->すべてのプログラム->「アクセサリ」->「システムツール」->「ディスクデフラグ」)を実行してデータを整理することをおすすめします。なお、大容量のハードディスクのディスクデフラグには時間がかかります。十分な時間がとれるときに実施してください。

## 📖参照

ディスクデフラグについて  は「[そのガイド](#)」-「[パソコンでできること](#)」

## ✓チェック!!

- ・ビットキャストローダーが起動しているときは、省電力状態にできません。
- ・パソコンが省電力状態になると、消費電力が低く抑えられます。

番組表を受信するために、パソコンの時刻を正しく設定してください。

## 📖参照

- ・日付と時刻の設定のしかた  「[ばそガイド](#)」-「[トラブル解決Q&A](#)」-「[よくある質問](#)」-「[日付と時刻を合わせたい](#)」
- ・タイムアジャストについて このPARTの「[パソコンの時計を合わせる](#)」(p.54)

SmartVision/TVが起動していない場合は、予約開始時刻約2分前になると、SmartVision/TVが自動起動します。

## 視聴予約やデータ放送の予約内容を実行する

視聴予約やデータ放送予約(文字放送やADAMS放送、ビットキャスト放送の予約)の受信を実行するときは、SmartVision/TVを終了してください。SmartVision/TVが起動していると予約を実行できません。視聴予約の場合、予約開始時刻の約2分前になると、SmartVision/TVが自動起動して番組を表示します。データ放送予約で起動するアプリケーションの切り替えは、「設定」ウィンドウの「放送局(1)」タブで変更します( p.30 )。

## チェック!!

ビットキャストブラウザやJet-Audio Playerなど、SmartVision/TV以外の映像を表示するソフトが起動していると、SmartVision/TVは起動できません。

## 番組表を使わないで予約する

録画予約したい時刻までに番組表が受信できないなど、番組表を使った予約ができないときは、手動で予約できます。

1

☑(手動)をクリックする



## 参照

「予約設定」ウィンドウについて このPARTの「予約設定のウィンドウについて」(P.76)

2 「番組名」「予約日」「開始時刻」「終了時刻」「チャンネル」「繰り返し」「音声モード」を設定する

3 「標準画質」または「高画質」が選択されていることを確認する

4 「OK」をクリックする

これで番組の予約ができました。

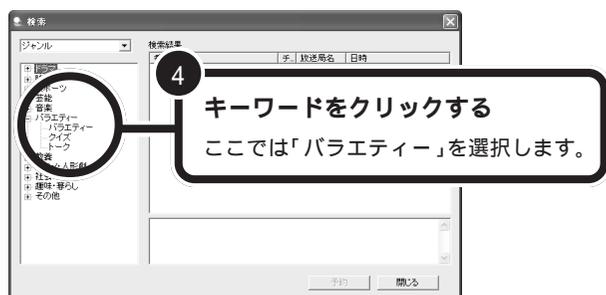
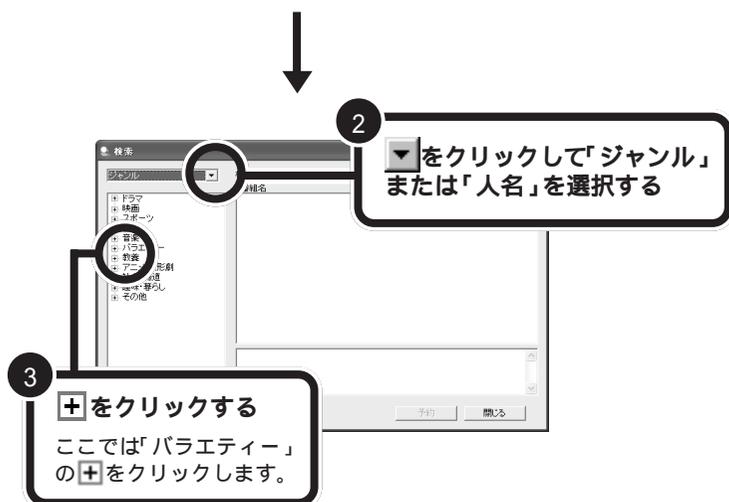
## 番組を検索して予約する

番組表のデータからジャンルや出演者などのキーワードを指定して番組を検索して予約ができます。

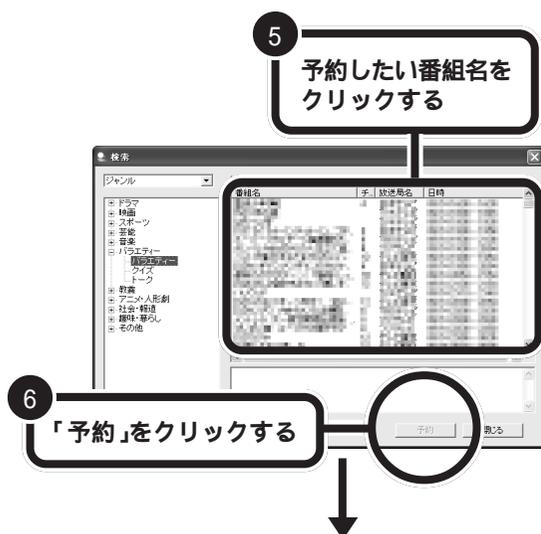
### ジャンルや出演者で検索する

1 🔍 (検索ボタン)をクリックする

検索の画面が表示される



↓ キーワードに関連のある番組が表示される



7 「番組名」「予約日」「開始時刻」「終了時刻」「チャンネル」「繰り返し」「音声モード」を確認する



8 「標準画質」または「高画質」が選択されていることを確認する

**チェック!**

VT300/1D、VT500/1Dでは、録画画質を「高画質」に設定していると、録画中にテレビを見たり、再生することはできません(ご購入時の状態では「標準画質」に設定されています)。

9 「OK」をクリックする



10 「閉じる」をクリックする

これで番組の予約ができました。

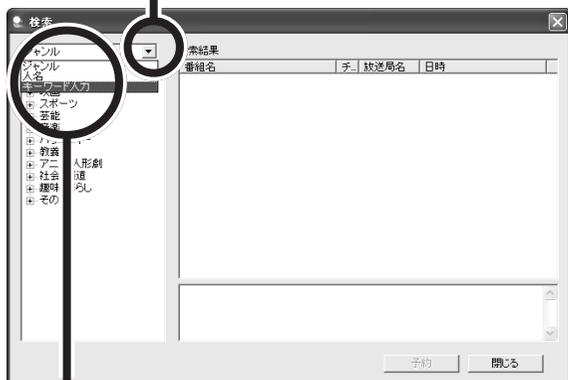
## キーワードを入力して検索する

- 1 **Q (検索ボタン) をクリックする**

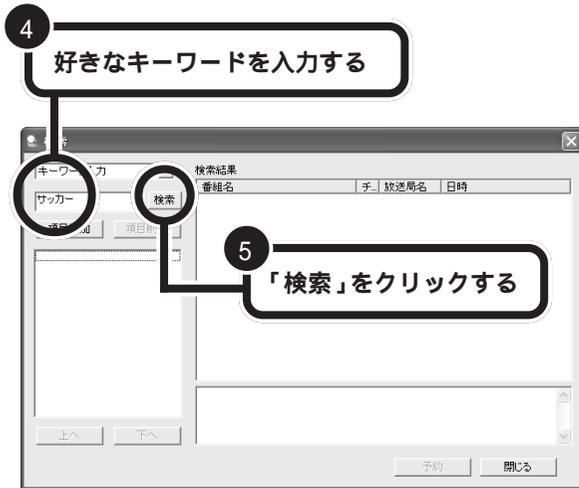


↓ 検索の画面が表示される

- 2 **▼ をクリックする**



- 3 **「キーワード入力」をクリックする**



キーワードに関連のある番組が表示される



あとは、「ジャンルや出演者で検索する」(p.79)の手順5以降を行って、番組の予約を完了させてください。

探したい番組に関連するキーワードを入力してください。検索のコツはホームページの検索と同じです。検索結果を絞り込みたいときは、キーワードの後ろに空白を1文字空け、別のキーワードを入力して検索します。両方のキーワードに関連した番組だけが検索されます。

**チェック!!**

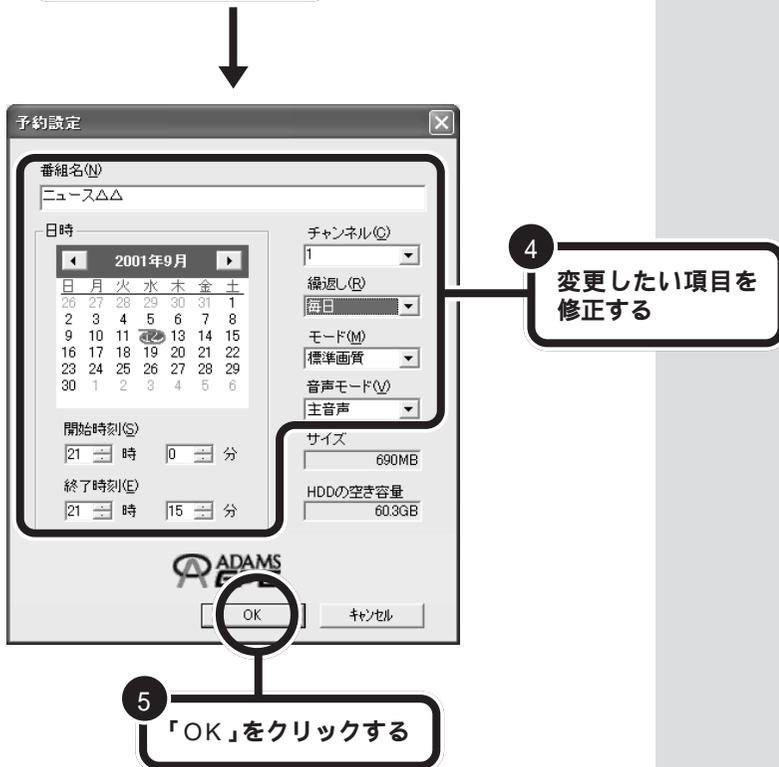
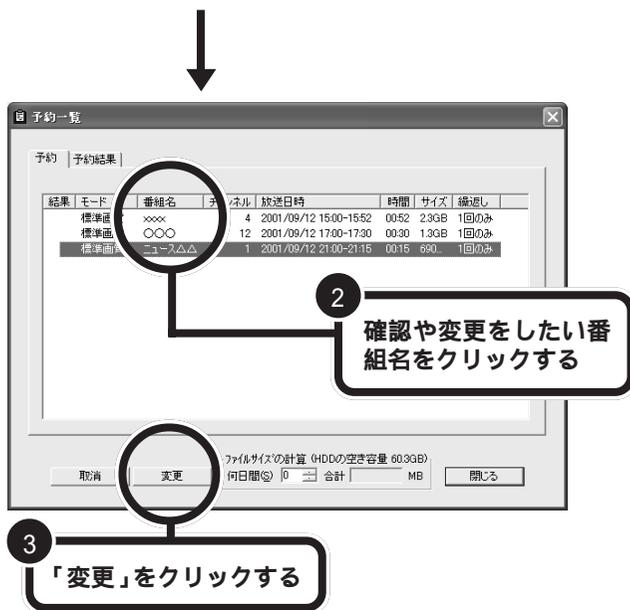
SmartVision/EPGには、ユーザーの録画予約操作から好みの番組タイトルや人名などを判別し、キーワードとして自動抽出する機能があります。キーワードが自動抽出された場合、「予約設定」ウィンドウ( p.76 )の下部に「キーワード登録」が表示されます。そこで登録したキーワードは、手順4のウィンドウの左に表示され、ダブルクリックで番組検索が行えるようになります。

**予約の確認や変更をする**



予約一覧の画面が表示される

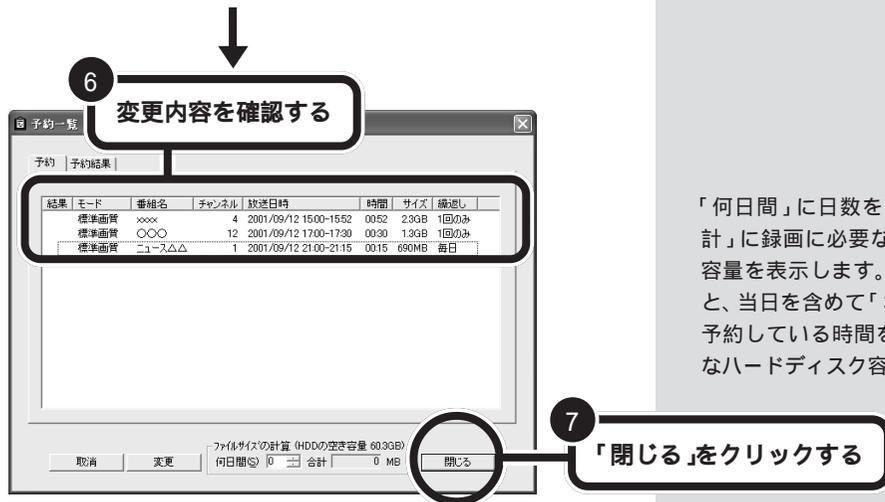
予約一覧は、タスクトレイの「目」を右クリックして表示されるメニューから「予約一覧」をクリックして表示することもできます。



確認や変更をしたい番組名をダブルクリックしても予約設定の画面が表示されます。

予約を取り消したいときは、取り消したい予約の番組名を選択して「取消」をクリックします。

予約結果の確認もできます。予約結果は、「予約結果」タブをクリックすると表示されます。



「何日間」に日数を設定すると、「合計」に録画に必要なハードディスク容量を表示します。「3」と設定すると、当日を含めて「3日」の間に録画予約している時間を合計して、必要なハードディスク容量を表示します。

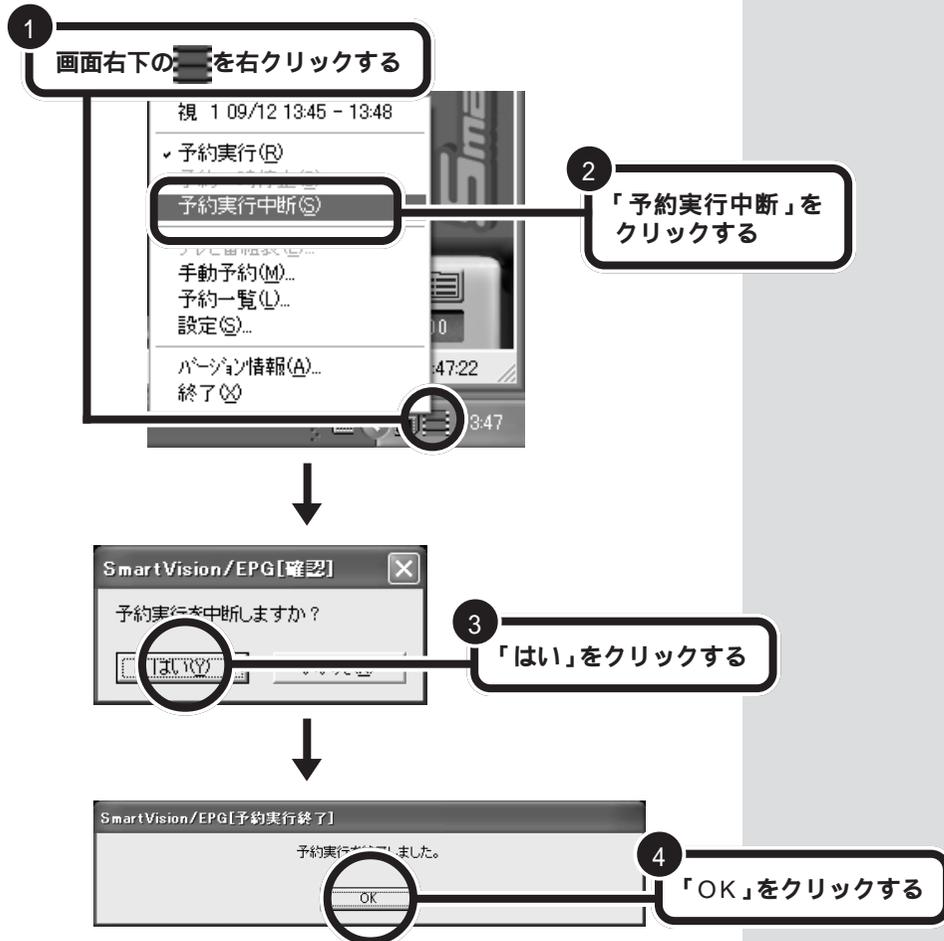
これで予約の変更ができました。

## 予約時の注意事項

- ・ 予約は最大128件まで行えます。
- ・ 予約時刻が重なっている場合は、エラーダイアログが表示されて予約設定はできません。
- ・ 予約時刻が「テレビ番組表」の受信時刻と重なっている場合には、「ADAMS-EPG取得時刻と重複しています。この時間のEPG受信を取りやめますか?」というメッセージが表示されます。そのまま予約する場合は「はい」をクリックしてください。
- ・ 録画と録画など、複数の番組を同じモードで予約する場合は、間隔をあけずに予約できます。
- ・ 視聴と録画など、複数の番組をそれぞれ異なるモードで予約する場合は、すでに予約済の番組の開始2分前から終了3分後までの時間帯に重なる別の番組の予約はできません。
- ・ 録画準備のために実際の録画開始時刻は予約設定した時刻より遅くなります。
- ・ 実際の録画終了時刻は、予約設定した終了時刻よりも数秒早くなります。
- ・ 予約を行う場合は、システムスタンバイの設定を5分以上に設定してください。
- ・ 番組の手動予約は、タスクトレイのを右クリックして表示されるメニューから「手動予約」をクリックして行うこともできます。

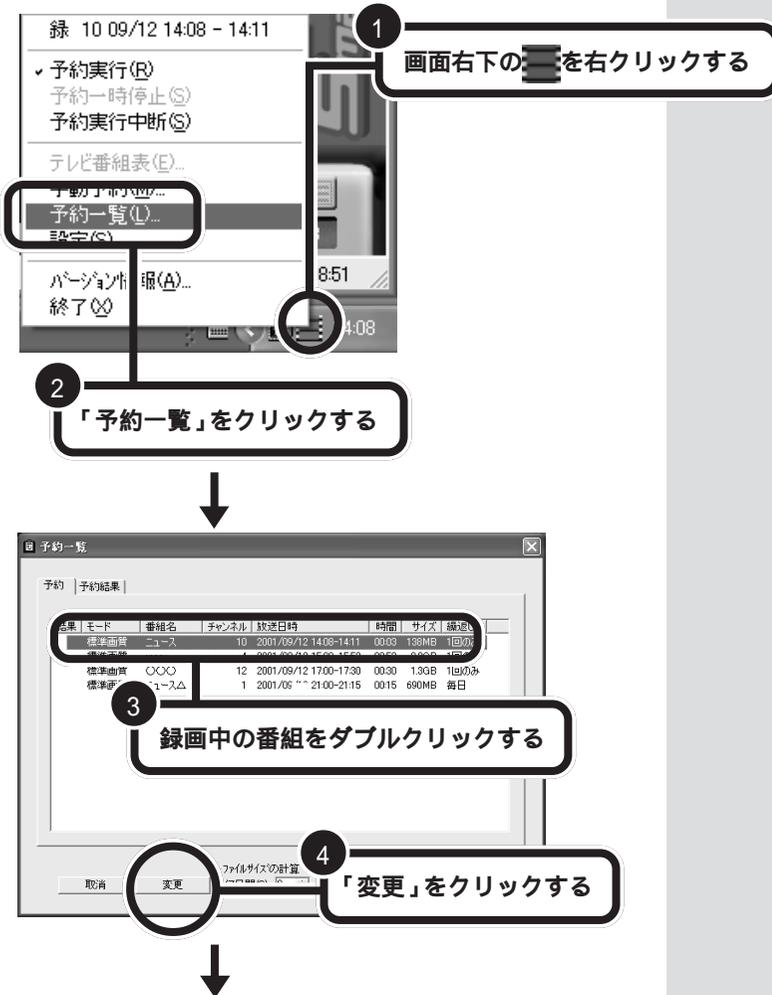
## 実行中の予約録画を中断する

録画の予約をして出かけたら、思ったよりも早く帰ってきてしまい、まだ録画中だった。そんなときは、実行中の予約録画を中断することができます。



## 実行中の予約録画の終了時間を変更する

予約録画が実行中でも、終了時間はあとから早めたり、遅くしたりできます。

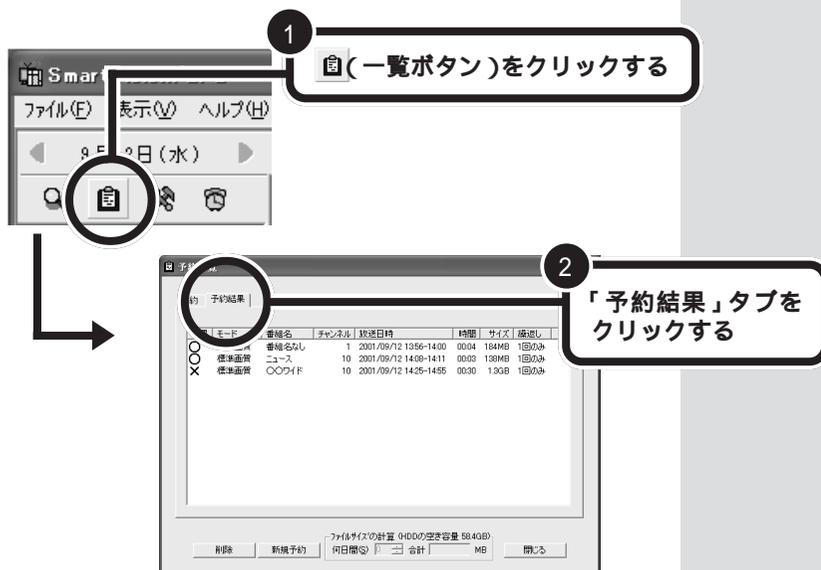




「終了時刻」以外の設定は変更できません。

## 予約した録画が成功したか確認する

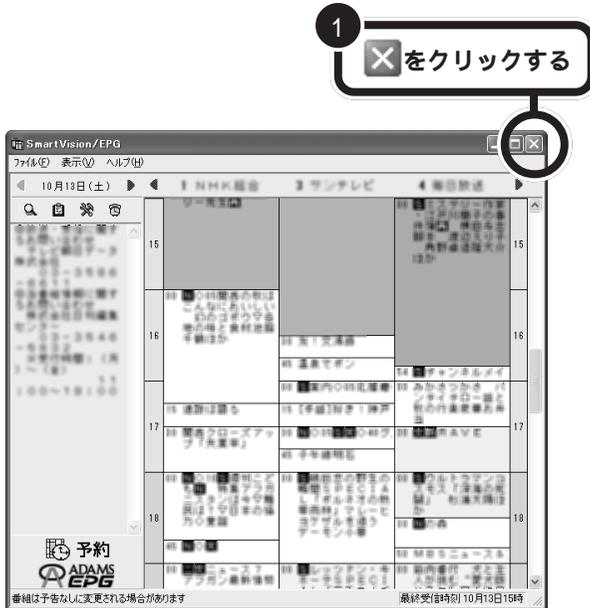
結果が○(白丸)の場合は録画に成功、×(バツ)の場合は失敗したことを意味します。



予約一覧の画面が表示される

## SmartVision/EPG を終了する

番組表の終了



これで、番組表の表示を終了します。録画予約がないときや番組表の情報を受信しないときは、タスクトレイのから「SmartVision/EPG」を終了します。

## SmartVision/EPG の終了



## SmartVision/TVのEPGモードで録画予約する

SmartVision/TVのEPGモードからも、テレビ番組表を使って録画予約をすることができます。

1

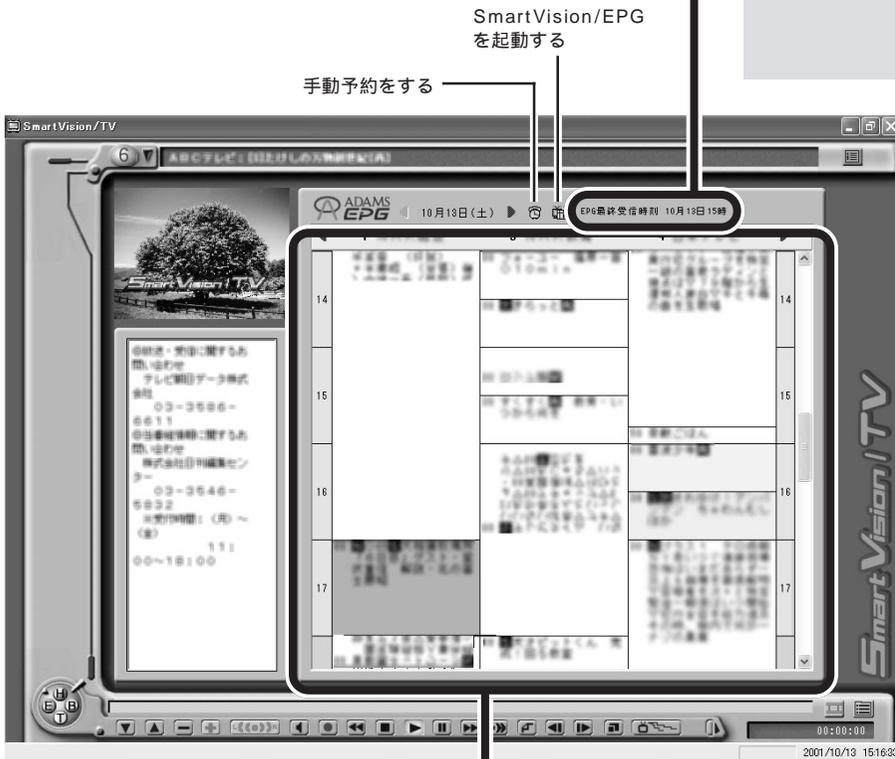
SmartVision/TVを起動する

2

をクリックする

EPGモードに切り替わります。

クリックすると、最後にEPGデータを受信した日時が表示される



テレビ番組表

 参照

- ・番組表から予約する このPARTの「番組表を使って予約する」(p.75)
- ・手動で予約する このPARTの「番組表を使わないで予約する」(p.78)

 チェック!!

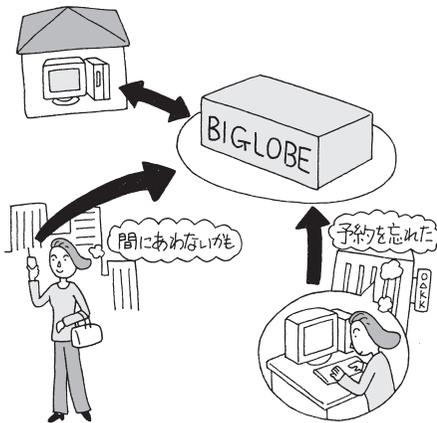
EPGモードでは、テレビ番組表の検索、色設定、表示放送局の設定はできません。SmartVision/EPGで行ってください。

## 外出先から録画予約 する

BIGLOBEの「SmartVision TV録画予約サービス」に利用申し込みをすると、iモード携帯電話や外出先のパソコンからインターネットを通じてテレビ番組の録画予約ができます。

### SmartVision TV録画予約サービス

BIGLOBEの「SmartVision TV録画予約サービス」は、iモードや外出先のパソコンからテレビ番組の録画予約を行うサービスです。



#### ✓チェック!!

- ・「SmartVision TV録画予約サービス」をご利用になるには、モデムやISDNターミナルアダプタを利用したダイヤルアップ接続環境が必要です。ダイヤルアップルータ接続、LAN接続での利用はできません。ADSLやケーブルテレビを利用したインターネット接続サービスをご利用の場合も、このLAN接続の環境にあたる場合はご利用になれませんので、ご注意ください。
- ・BIGLOBEにアクセスするための電話料金とプロバイダ料金および、iモード携帯電話のポケット通信料はお客様の負担となります。
- ・「SmartVision TV録画予約サービス」を利用するには、あらかじめパソコンを省電力状態にしておく必要があります。

#### 📖参照

BIGLOBEに入会するには  「ばそガイド」-「BIGLOBE入会案内」

## サービスの申し込みと利用方法

「SmartVision TV 録画予約サービス」のお申し込みとご利用方法は、次のようになります。

### 申し込みと準備

#### BIGLOBEに入会する

「SmartVision TV録画予約サービス」を利用するには、BIGLOBEに入会している必要があります。



#### サービスの申し込みをする

BIGLOBE へのサービスご利用申し込み(ユーザー登録)は、インターネットで行います(無料)。  
「SmartVision TV 録画予約サービス」のホームページ(<http://wakeup.cplaza.ne.jp/wapi/info/index.html>)にアクセスし、説明をよくお読みになったうえで、お申し込みを済ませてください。



#### パソコンの設定を行う

パソコンが定期的に休止状態(または、スタンバイ状態)から復帰して、BIGLOBEのサーバと予約情報のやりとりをするように、パソコンを設定する必要があります。  
また、テレビ番組表を使って録画予約をする場合は、自宅のパソコンにテレビ番組表を受信しておく必要があります。  
設定は「TV 録画予約クライアント設定」で行います。詳しくは、「SmartVision TV 録画予約サービス取扱説明書」をご覧ください。



準備完了



### 毎回ご利用時

サービスを利用するには、パソコンを省電力状態にして外出します。

#### 外出先で録画予約のページにアクセスする

iモード携帯電話やパソコンを使って、外出先で「SmartVision TV 録画予約 ユーザ認証」のページ(利用申し込み時に発行される専用の URL です)にアクセスします。あなたのアクセスキーを入力するとメインメニューが表示されます。録画予約はそこで行います。



### チェック!!

BIGLOBEの「るんるん」コースに入会している場合は、他のコースへのコース変更が必要です。また、法人会員の方はご利用になれません。

### 参照

「SmartVision TV 録画予約サービス取扱説明書」「スタート」-「すべてのプログラム」-「SmartVision TV 録画予約サービスクライアント」-「SmartVision TV 録画予約サービス取扱説明書」



パソコンが自動的にBIGLOBEのサーバにアクセスし、予約を確認する

「TV録画予約クライアント設定」で指定した時刻になると、自宅のパソコンが自動起動し、BIGLOBEのTV録画予約サーバにアクセスして録画予約情報をダウンロードします。  
予約が入っていた場合、予約内容の通りにパソコンが番組を録画します。

「TV録画予約クライアント設定」で設定した時刻に予約をチェックするため、設定時刻を過ぎると録画予約をすることができません。また、録画予約の有無にかかわらずBIGLOBEにアクセスしますので、その分の電話料金やプロバイダ料金が別途かかります。

## SmartWakeup!サービスを利用する

このパソコンでのインターネット接続にISDN回線をお使いの場合は、NECのターミナルアダプタ「Atermシリーズ」と「SmartWakeup!サービス」(有料)をあわせてご利用になることで、パソコンの休止状態(またはスタンバイ状態)からの復帰をいつでも行えるようになります。タイマーを気にせずに、好きなときにすぐ録画予約できるようになり、たいへん便利です。また、予約を入れていない日に、予約チェックのための電話料金とプロバイダ料金がかかってしまうこともありません。

「SmartWakeup!サービス」について詳しくは、「SmartWakeup!サービス」のホームページ(<http://wakeup.cplaza.ne.jp/wapi/sw/index.html>)をご覧ください。

Atermのファームウェアやドライバ等の各種ソフトウェアや設定方法などについては、「AtermStation」のホームページの「WindowsXPサポート情報」(<http://aterm.cplaza.ne.jp/support/xp/index.html>)をご覧ください。

### ✓チェック!!

- ・ Atermの機種によってはサポートしていない場合があります。ご利用の際は「SmartWakeup!サービス」のホームページで、お使いのAtermの機種をご確認ください。
- ・ 「SmartWakeup!サービス」をご利用になるには、インストーラNXで「SmartWakeup!」をインストールする必要があります。



P A R T

# 5

## 映像を編集しよう

VideoStudio を使って、テレビやデジタルビデオカメラで撮影した映像を、このパソコンに取り込んでみましょう。パソコンに取り込んだ動画は、オリジナルビデオを作成したり、電子メールに添付して送るなど、楽しい使い方ができます。

# 動画編集の流れ

まずこのページで、動画編集の流れを確認してください。次のページから、動画編集の手順を説明します。

## ✓チェック!!

あなたがテレビ放送や録画物などから取り込んだ映像や音声は、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。



このPARTで説明している編集の流れ

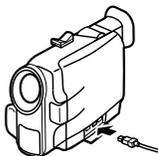


この他可能な編集の流れ

### デジタルビデオカメラの映像を編集

#### デジタルビデオカメラから映像を取り込む ( p.97 )

このパソコンのIEEE1394端子にデジタルビデオカメラを接続。



### 録画したテレビ番組を編集

#### SmartVision/TVで テレビ番組を録画 ( p.52 )



#### VideoStudioで映像を編集( p.102 )

動画編集ソフト「Video Studio」を使って、いろいろなシーンをカットしたり、効果やBGM、タイトルを入れたりして編集。



#### SmartGalleryでサムネイル表示 ( ぽそガイド )



SmartGallery

録画したテレビ番組、ホームページ、静止画像、動画などをサムネイル(一覧)表示。それぞれに対応したアプリケーションを「SmartGallery」から起動します。

#### 完成した作品を、保存・出力

完成したデジタルビデオ作品は、デジタルビデオカメラのテープに書き込んだり、高画質なMPEG2形式にして保存したりできます。また、インターネットのホームページで使用できるストリーミングビデオ形式などに変換できます。

#### DVDit!でオリジナルDVDタイトルを作成( p.108 )



「VideoStudio」で編集した映像にタイトルやメニューをつけてあなただけの作品を仕上げましょう。仕上げたDVDタイトルは、「Jet-Audio Player」で再生したり、DVD-R (DVD-R/RWモデルのみ)やCD-Rに保存したりできます。

取込み

編集

仕上げ

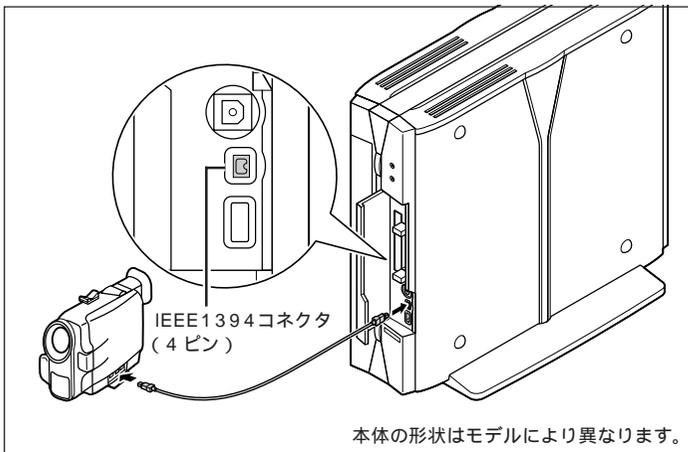
## デジタルビデオカメラ から映像を取り込む

デジタルビデオカメラで撮影した映像は、デジタルデータです。この映像は、デジタルデータのままパソコンに取り込んで編集できるので、画質の劣化がありません。さっそく、デジタルビデオカメラをパソコンに接続してみましょう。

### デジタルビデオカメラを接続する

このパソコンにデジタルビデオカメラなどを接続すると、テレビ放送と同じように映像を取り込むことができます。

#### IEEE1394 コネクタに接続する



#### ✓チェック!!

あなたがテレビ放送や録画物などから取り込んだ映像や音声は、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

テレビ番組を編集したい場合は、SmartVision/TVでテレビ番組を録画してください。

#### 📖参照

IEEE1394 コネクタについて  
『もっと知りたいパソコン』

#### ✓チェック!!

- ・ 機器によっては、IEEE1394 に対応した端子のことを DV 端子と呼びます。
- ・ IEEE1394 ケーブルは、電器店などで買い求めください。

#### ✓チェック!!

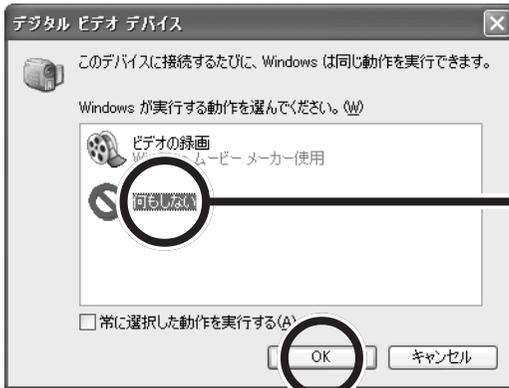
DVD-Videoのような、著作権保護用のコピー防止信号(マクロビジョン信号)が含まれている映像は、このパソコンで録画することはできません。また、その映像をこのパソコンに入力し、このパソコンに接続したビデオ機器などに出力することもできません。

## 映像を取り込む

デジタルビデオカメラをパソコンに接続したら、さっそく画像を取り込んでみましょう。

### 1 デジタルビデオカメラの電源を入れる

「デジタル ビデオ デバイス」画面が表示される



### 2 「何もしない」をクリックする

### 3 「OK」をクリックする

### 4 スタートメニューから「ランチ-NX」をクリックする

「ランチ-NX」が表示される

### 5 「マルチメディア」をクリックする

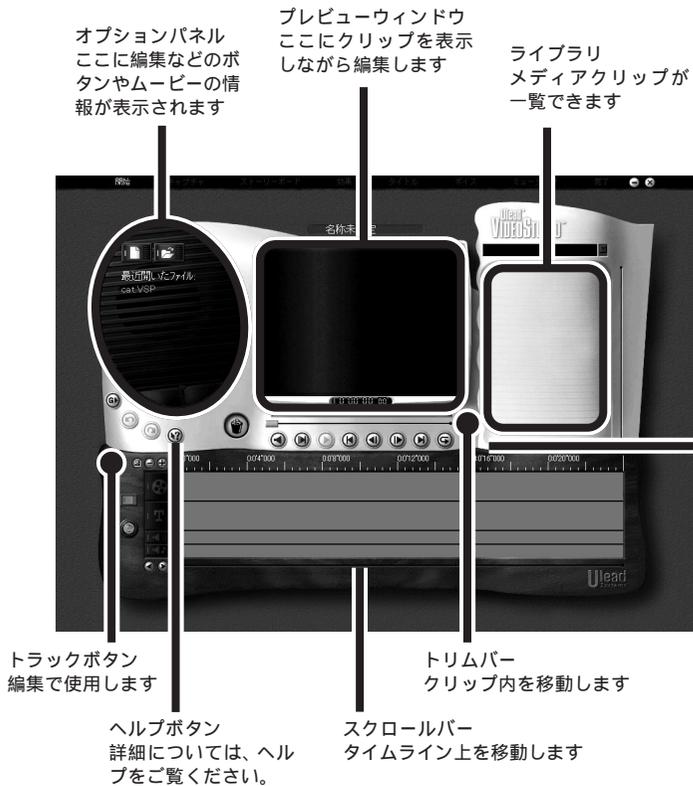
### 6 「VideoStudio」をクリックする

VideoStudio の画面が表示される

デジタルビデオカメラを接続して電源を入れる時に、すでにパソコンの電源が入っていても大丈夫です。ただし、VideoStudio は、デジタルビデオカメラの電源を入れた後に起動させてください。

Ⓜ (グローバルコマンドボタン) をクリックすると、次のようなメニュー画面を表示します。IEEE 1394 コネクタにビデオ機器を接続していないときは、「Microsoft DV Camera and VCR Cap7134 Capture」は表示されません。





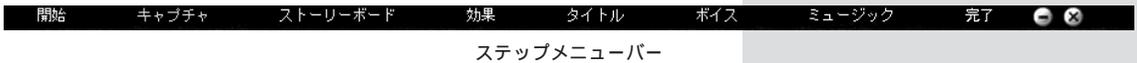
VideoStudioでは、ステップごとにヘルプを表示します。作業内容をヘルプで確認しながら、作業を進めてください。

参照

VideoStudioの詳しい使い方  
VideoStudioのオンラインヘルプ

クリップナビゲーションボタン  
ムービーの移動や再生に使用します。

画面上部のステップメニューバーのステップを順にすすんでいったり、必要なステップだけを選んで、ムービーを完成させることができます。各ステップをクリックするとガイドが表示されます。



7 (プロジェクトを作成ボタン)をクリックする

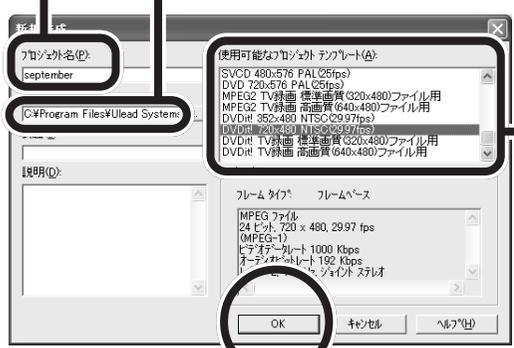


これから作成するプロジェクトファイルに名前をつけます。プロジェクトファイルは、ムービーを管理するための情報を入れるファイルなので、取り込んだ映像を編集しても元のビデオデータは変更されないようになっています。

新規作成画面が表示される

8 「プロジェクト名」を入力する

9 保存場所を入力する(変更しない場合でも場所を確認しておいてください)



10 テンプレートを選択する

11 「OK」をクリックする

テンプレートは、ビデオをキャプチャしたり、完了ステップで最終ムービーを作成したりするために必要な設定が保存されるファイルです。

ビデオカメラからのキャプチャの場合、「NTSC」または「PAL」の形式をおすすめします。テンプレートは、作業効率や最終ムービーの形態など目的によって適切なものを選択してください。詳しくは、VideoStudioのヘルプをご覧ください。

「NTSC」や「PAL」はテレビ放送の映像信号の方式です。「NTSC」は、おもに日本や北米で使用されています。アジアやヨーロッパでは「PAL」が使用されています。

「f/s」や「fps」は、1秒間に表示するフレーム数のことです。日本の現行のテレビ放送(NTSC)は30フレーム/秒、映画は通常24フレーム/秒で動いています。



プロジェクトテンプレートは、次のように選択してください。ここで選択をまちがえると、DVDit!で編集できるデータにするときやムービーを完成させたりするときに手順どおりにできないことがあります。

編集素材と使用用途	選択するテンプレート	
デジタルビデオカメラから入力して編集した後、デジタルビデオカメラ等へ出力するとき	AVI:720 x 480( 29.97f/s )DV NTSC	
デジタルビデオカメラから入力して編集した後、DVDit!でオーサリングするとき	DVD作成 DVカメラ入力( 720 x 480 )ファイル用	
デジタルビデオカメラ入力以外の画像を編集した後、DVDit!でオーサリングするとき	DVD作成 352 x 480 NTSC( 29.97fps )または DVD作成 720 x 480 NTSC( 29.97fps )	
SmartVision/TVで録画したデータを編集し、DVDit!でオーサリングするとき	標準画質で録画したデータ	DVD作成 TV録画 標準画質( 320 x 480 )ファイル用
	高画質で録画したデータ	DVD作成 TV録画 高画質( 640 x 480 )ファイル用
SmartVision/TVで録画したデータをMPEG2として編集するとき	標準画質で録画したデータ	MPEG2 TV録画 標準画質( 320 x 480 )ファイル用
	高画質で録画したデータ	MPEG2 TV録画 高画質( 640 x 480 )ファイル用
デジタルビデオカメラ入力以外の画像を編集した後、MPEG2形式のファイルにするとき	MPEG2 640 x 480 NTSC( 29.97fps など 画像サイズは任意のものを選択してください)	

## 12 デジタルビデオカメラの再生を開始する

VideoStudioのプレビュー画面に映像が映し出される

13 キャプチャを開始したいシーンで、 (ビデオキャプチャボタン)をクリックする

VideoStudioのプレビュー画面に映像が映し出される

14 キャプチャを終了するには、再び  (ビデオキャプチャボタン)をクリックする

「再生」は、多くのデジタルビデオカメラで「VTRモード」や「ビデオモード」と呼ばれています。ビデオや写真などの画像をパソコンのハードディスクに取り込むことをキャプチャといいます。

手順13～14を繰り返すと、いくつかのシーンを合わせてひとかたまりのビデオクリップとなります。

SmartVision/TVの録画データを編集するには、次のような手順で操作します。

1. 「キャプチャ」ステップで、 (ビデオファイルを開く)アイコンをクリックする。「ビデオファイルを開く」ウィンドウが表示されます。
2. 編集したいSmartVision/TVの録画データを選択する。
3. 「開く」をクリックする。サムネイルに、選択した録画データが追加されます。
4. 録画データのサムネイルをビデオトラックの追加したい場所にドラッグ&ドロップする。

キーボードの【ESC】を押してもキャプチャを終了できます。

### チェック!!

SmartVision/TVの録画データは、「マイピクチャ」フォルダの下にフォルダにわけられています。録画データには、録画した日付と時間でファイル名が付けられています。どの録画データかわからないときは、SmartGalleryで「ムービー」にして表示されるサムネイルを参考にと便利です。

# VideoStudioで編集する

デジタルビデオカメラから素材をキャプチャして、簡単な編集をしてみましょう。編集のコツを覚えたら、できた作品をデジタルビデオカメラに戻してみましょう。

## 効果やタイトルを入れて作品を演出する

### シーンをつなぐ効果

シーンとシーンの間を「トランジション効果」でつないで、よりプロフェッショナルな作品に仕立ててみましょう。

- 1 タイムラインモードになっている場合、 (モード切り換えボタン) をクリックしてストーリーボードモードにする

タイムラインモード



ストーリーボードモード

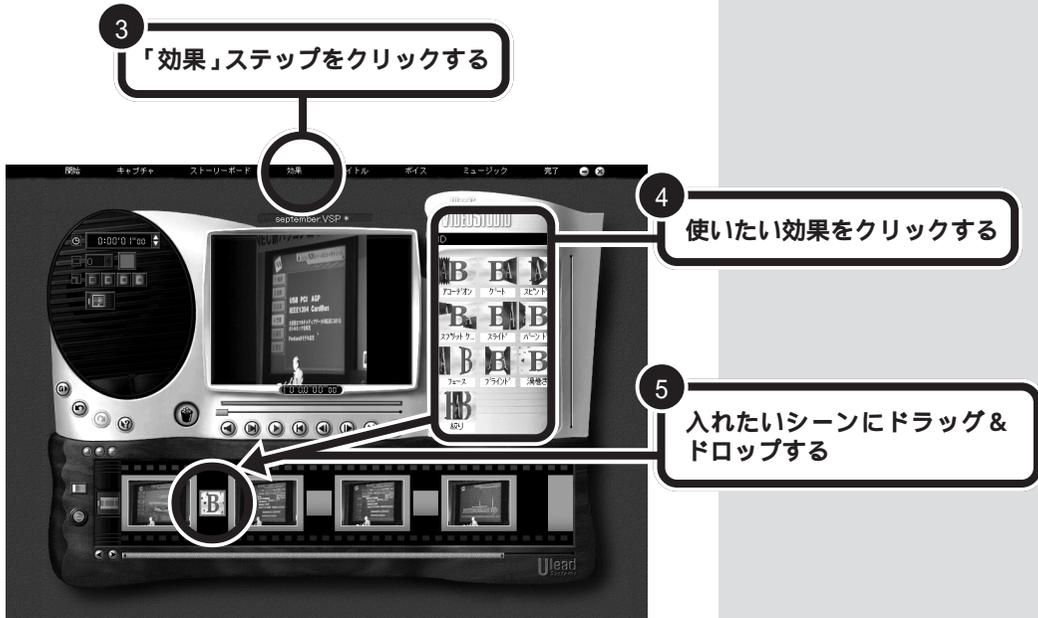


- 2 スクロールして効果を入れたいシーンを表示させる

### ✓チェック!!

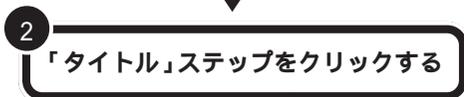
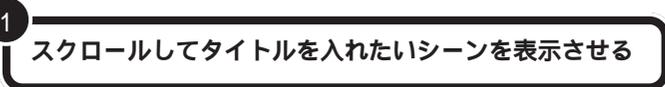
あなたがテレビ放送や録画物などから取り込んだ映像や音声は、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

トランジション効果の作業をするときは、ストーリーボードモードをおすすめします。ストーリーボードモードは、ムービーの概要を見るのに適しています。



### タイトルを入れる

映像が多くを語っているものの、はじめと終わりや、ところどころのシーンに気の利いたタイトルが添えてあるといいものです。ここでは、途中のシーンにタイトルをいれてみましょう。



ドロップするとき、ひとつ上のタイムライン表示されている映像トラックを見ながら、文字を入れたい位置でマウスのボタンを離します。

オプションパネルの **T** (タイトルボタン) をクリックして好きなタイトルを入れられます。VideoStudio のヘルプ

## 編集したプロジェクトをプレビューする

編集中は編集作業を確認するためにも何度も再生して確認する必要があります。また、再生をときどき行うことによって、一度にまとめて再生するより、再生にかかる時間を短縮できます。



1 プレビューボタンをクリックする



プレビューボタン

このほか、CDから好きな曲を選んでBGMにしたり、ナレーションをつけたりして作品づくりをお楽しみください。

## ビデオクリップをエクスポートする

これまでの編集は、プロジェクトファイルに反映されています。プロジェクトファイルは、VideoStudioでしか扱えません。そこで、ビデオなどほかの機器やソフトで再生したり編集するときや、CD-RやDVD-Rなどに焼いたりするときには、それぞれのフォーマットを指定して出力する必要があります。

ここでは、デジタルビデオカメラに出力(ビデオクリップをエクスポート)してみましょう。

1

デジタルビデオカメラの電源を入れて、デジタルビデオカメラを再生(VTR)モードにする

2

「完了」ステップをクリックする

再生処理では、プロジェクトファイルを作成(レンダリングといいます)するので、時間を要します。

### 参照

編集したビデオをCD-RやDVD-Rなどに焼きたい場合は、出力方法が異なります。その場合は、「MS DV 録画」は選ばずに  (ムービー作成) をクリックします。

3 (ムービーを作成)をクリックする

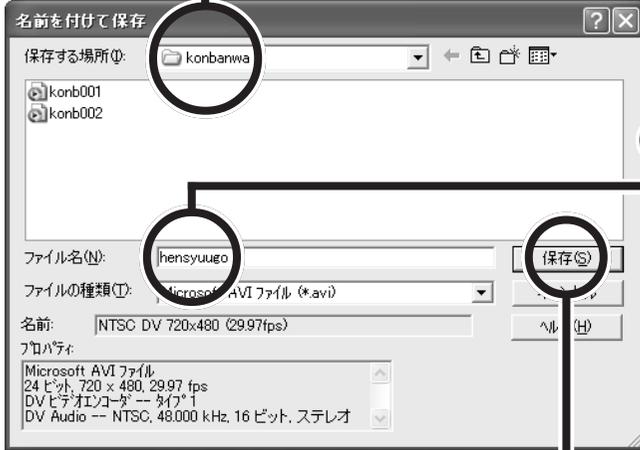


4 出力形式を選択する



5

保存する場所を選ぶ



6

ファイル名を入力する

7

「保存」をクリックする

作成したムービーがライブラリに表示される

でき上がったビデオをホームページで見られる形式にも保存できます。他に、E-mail やグリーティングカードなどもあります。



8

▼ をクリックして「MS DV 録画」をクリックする



9

⏏ (ビデオクリップをエクスポート) をクリックする

次の画面が表示される



10 「次へ」をクリックする

↓  
次の画面が表示される



11 (DV 録画)をクリックする

↓  
デジタルビデオカメラに録画が開始される

お疲れさまでした。

ここでは、身近なデジタルビデオカメラで撮った映像をパソコンで編集して、デジタルビデオカメラに戻しました。戻した映像は、デジタルビデオカメラを自宅のテレビなどに接続して見られます。

次の項では、デジタルビデオカメラなどで撮った映像をDVD-RやCD-Rなどのメディアに出力してみましょう。

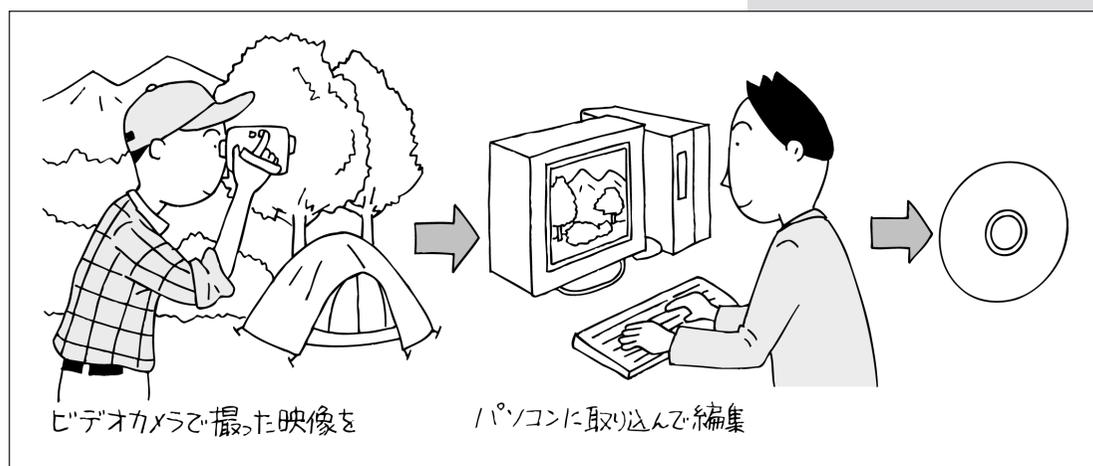
# DVD 形式のビデオ データ作成機能

作成した映像を、このパソコンに入っている「DVDit!」  
というソフトで、タイトルや目次を付けて DVD 形式の  
ビデオデータ (DVD タイトル) を作成しましょう。

このパソコンに入っている「DVDit!」というソフトを使えば、VideoStudio  
で編集した映像に、タイトルやメニュー (目次) をつけて DVD ビデオのよ  
うな作品を作れます。

また、作成した映像は DVD-R (DVD-R/RW モデルのみ) CD-R やハー  
ドディスクに保存して、このパソコンに入っている Jet-Audio Player で  
再生できます。

お気に入りの映像を、DVD 形式のビデオデータ (DVD タイトルともいい  
ます) に仕上げてみましょう。



## DVDit!で編集できるデータにする

DVDit!では、MPEG2 データを取り扱うことができます。  
ここでは、VideoStudio で編集したデータを DVDit!で扱える MPEG2 のデータ形式に変換する方法を説明します。

### MPEG2 ファイルを編集するときの注意

MPEG2 ファイルを編集するときは、次のことに注意してください。

- ・ VideoStudio で編集できる映像について詳しくは、「スタート」-「すべてのプログラム」-「Ulead VideoStudio 5.0 SE Basic」-「NEC MPEG2 プラグイン for Ulead VideoStudio Ver.5.0」をご覧ください。
- ・ MPEG2 ファイルの保存には、再生時間の3倍～10倍程度の時間がかかることがあります。

1

VideoStudio を起動する

2

(プロジェクトを作成ボタン)をクリックする



### ✓チェック!!

SmartVision/TVの録画データなども、ここに書いてある手順で編集してから、DVDit!で編集すると、比較的画質を保つことができます。

### 用語

#### MPEG(エムペグ)

動画データのファイル形式のひとつで、データを圧縮できるのが特長です。再生品質やデータ量などによって、MPEG1、MPEG2などの種類があります。

MPEG1 はビデオ CD で採用されている規格で、再生品質は家庭用ビデオ程度です。

MPEG2 はDVD-Videoで採用されている規格で、MPEG1 に比べデータ量は大きくなりますが、より高画質です。

### 📖参照

VideoStudio の起動 この PART の「映像を取り込む」(p.98)

「完了」をクリックすると、「Ulead VideoStudio のガイド」が表示されます。ガイドの右上にある  をクリックして、閉じてください。

### ✓チェック!!

このあと DVDit!で編集したい場合、プロジェクトを作成するときにテンプレートを DVDit!で扱えるものにする、データの劣化が少なくてすみます。

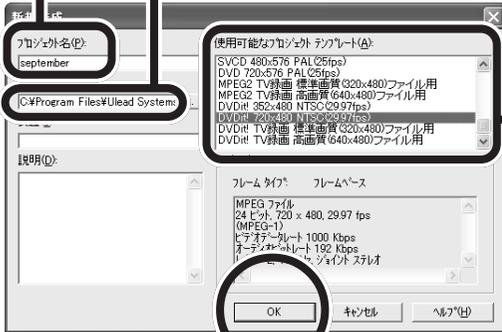
### ✓チェック!!

ムービーの作成には、プロジェクトの編集内容などによって数時間以上かかることがあります。

新規作成画面が表示される

3 「プロジェクト名」を入力する

4 保存場所を入力する(変更しない場合でも場所を確認しておいてください)



5 テンプレートを選択する

「表題」や「説明」の欄に、タイトルやコメントを入力できます。

6 「OK」をクリックする

7 「完了」ステップをクリックする



ポイント

プロジェクトテンプレートは、次のように選択してください。

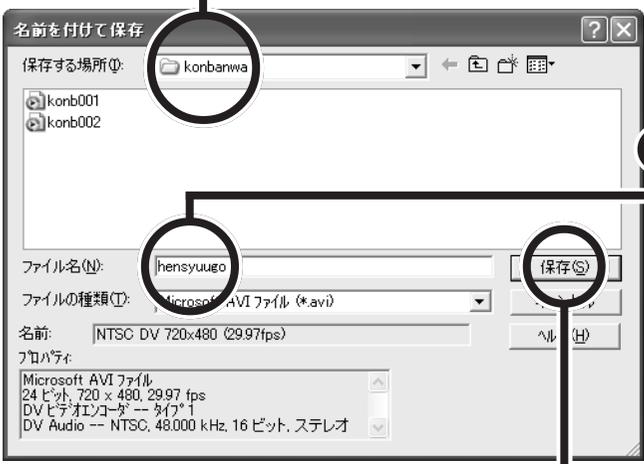
編集素材と使用用途		選択するテンプレート
デジタルビデオカメラから入力して編集した後、DVDit!でオーサリングするとき		DVD作成 DVカメラ入力(720×480)ファイル用
デジタルビデオカメラ入力以外の画像を編集した後、DVDit!でオーサリングするとき		DVD作成 352×480 NTSC(29.97fps)またはDVD作成 720×480 NTSC(29.97fps)を選択
SmartVision/TVで録画したデータを編集し、DVDit!でオーサリングするとき	標準画質で録画したデータ	DVD作成 TV録画 標準画質(320×480)ファイル用を選択
	高画質で録画したデータ	DVD作成 TV録画 高画質(640×480)ファイル用を選択

8 (ムービーを作成)をクリックし、



9 「カスタム」を選択する

10 保存する場所を選ぶ



11 ファイル名を入力する

12 「保存」をクリックする

↓  
作成したムービーがライブラリに表示される

映像を「マイピクチャ」に保存すると、このパソコンに入っている「SmartGallery」というソフトでデータの管理や活用ができます。特別な理由がない限り、映像は「マイピクチャ」フォルダに保存することをおすすめします。

参照  
SmartGallery について「パソコンガイド」-「このパソコンでできること」

MPEG ファイルが出力される

13

出力が終了したら、 をクリックする



VideoStudio が終了する

これで、デジタルビデオの映像が MPEG 形式に変換されました。

### チェック!!

デジタルビデオカメラからキャプチャしたムービー(AVI)をMPEG2でより高画質に編集する場合は、次のようにしてください。ただし、これらの変更をすると、ファイル保存時間が長くなります。

- ・ビデオビットレートを上げる
- ・「詳細設定」ボタンをクリックして表示される画面で、動きの検索範囲の値を大きくし、「1フレーム自動挿入」のチェックボックスをにして、「OK」をクリックする



MPEG2 ファイルの編集について詳しくは「スタート」-「すべてのプログラム」-「Ulead VideoStudio 5.0 SE Basic」-「NEC MPEG2 プラグイン for Ulead VideoStudio Ver5.0」をご覧ください。

DVDit!で、SmartVision/TVで録画した映像を編集する場合も、同様の手順で操作してください。

### チェック!!

- ・MPEG2 ファイルの保存には、再生時間の3倍～10倍程度の時間がかかる場合があります。
- ・他のパソコンで作成されたMPEGファイルは、正常に動作しない場合があります。

## DVDit!でタイトルやメニューをつけて仕上げる

DVDit!を使って、VideoStudio で作成した映像に、タイトルメニュー画面をつけてみましょう。

DVDit!を起動する

1 スタートメニューから「ランチ-NX」をクリックする

↓ 「ランチ-NX」が表示される

2 「マルチメディア」をクリックする



3 「DVDit!」をクリックする

↓ DVDit!が起動する

4 「新しいプロジェクトを始める」をクリックする



© 1999 Sonic Solutions. Allright reserved

初めて起動したときには、ユーザー登録についての画面が表示されますので、登録する場合は、画面の指示に従って登録してください。

ここでは簡単な使い方のみを説明しています。詳しい使用方法は、「スタート」-「すべてのプログラム」-「DVDit! LE」-「DVDit! ユーザーガイド」をご覧ください。

5

「NTSC」と、「MPEG2 for DVD-R/RW(DVD準拠)」が選択されていることを確認して、



6

「設定終了」をクリックする

DVDIt!のウィンドウが表示されます。

### DVDIt!のウィンドウについて

#### ビデオモニタ

背景やボタンを設置します。また、映像の再生をします。

#### パレットウィンドウ

背景やボタン、映像などの素材が表示されます。



#### 背景

タイトル画面の背景に使う画像が表示されます。

#### ボタン

タイトル画面に設置するボタンが表示されます。

#### テキスト

タイトル画面で使える文字のフォント(書体)が表示されます。

#### メディア

映像や音楽のデータが表示されます。

#### 再生

完成したプロジェクトを再生するための「Remote Control」ウィンドウが表示されます。

### チェック!!

- ・このパソコンでは、PALビデオ様式はサポートしていません。
- ・このパソコンでは、MPEG1フォーマットはサポートしていません。

ここで「MPEG2 for CD-R/RW(すべてのMPEG2ファイルを使用可能)」を選択すると、CD-Rに書き込むことができ、パソコンでのみ再生可能な形式となります。

## DVDit!でできるいろいろな編集

ここでは、「DVDit!」の機能について説明します。「パレットウィンドウ」の下にあるボタンをクリックして、各機能を切り替えます。

画面右下にあるボタン(背景 ボタン テキスト メディア 再生)の順に、作業を進めていきます。

### 背景

タイトルメニュー画面の背景になる画像を設定します。「パレットウィンドウ」から背景にしたい画像を選んで、「ファーストプレイ」の上にドラッグ&ドロップします。



### ボタン

タイトルメニューにつけるボタンを設定します。「パレットウィンドウ」から貼り付けたいボタンを選んで、「ビデオモニター」にドラッグ&ドロップします。



### チェック!!

背景は、SmartGalleryの「イメージ」カテゴリから好きな画像(BMP形式、JPG形式など)をパレットウィンドウにドラッグ&ドロップして登録することもできます。

### 参照

SmartGalleryについて「[ばそガイド](#)」-「パソコンでできること」

## ① テキスト

タイトルメニューに書き込む文字の書体を設定します。「パレットウィンドウ」から使いたい書体を選んで、「ビデオモニタ」にドラッグ&ドロップします。ドラッグ&ドロップした文字をダブルクリックして反転表示にして、キーボードから書き込みたい内容( ボタン名やタイトルなど)を入力します。



## ② メディア

DVDタイトルにする映像などを設定します。「パレットウィンドウ」内を右クリックして、「テーマにファイルを追加」をクリックし、画面の説明を見ながらVideoStudioで作成した映像を「パレットウィンドウ」に追加します。その後、映像を選択して、「パレットウィンドウ」から「ビデオモニタ」に作成したボタンにドラッグ&ドロップします。



## ✓ チェック!!

- DVDIt!で使用できる動画ファイルは、VideoStudioでDVDIt!用に保存したMPEG2形式のファイルだけです。
- 1つのDVDタイトルに使用できるMPEG2ファイルのフレームサイズは、720×480ドットまたは352×480ドットのどちらか一方です。1つのDVDタイトル内で両方のフレームサイズを使うことはできません。
- 静止画をメディアに設定することもできます。静止画のサイズは、720×480ドットです。

## 📖 参照

DVDIt!用のファイル このPARTの「DVDIt!で編集できるデータにする」(p.109)

**再生**

作成した映像を再生できる「Remote Control」ウィンドウが表示されます。ビデオモニタに作成したボタンをクリックすると、再生が始まります。作成した映像の確認ができたなら、**[X]**をクリックして「Remote Control」を閉じてください。



ひとつおりの編集が終わったら、「マイ ピクチャ」フォルダなどに保存してください。

**DVD タイトルを保存する**

作成した DVD タイトルを保存しましょう。保存する方法には、次の 3 つがあります。

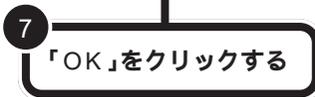
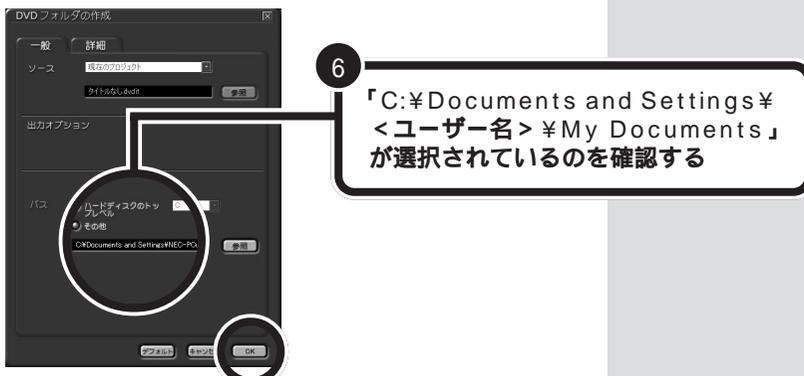
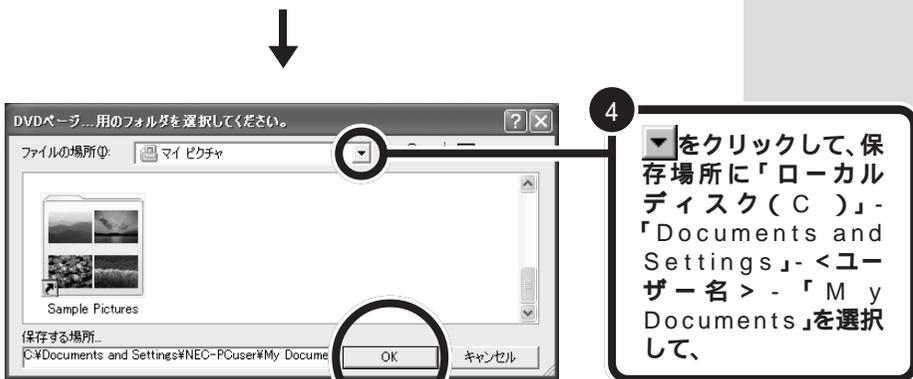
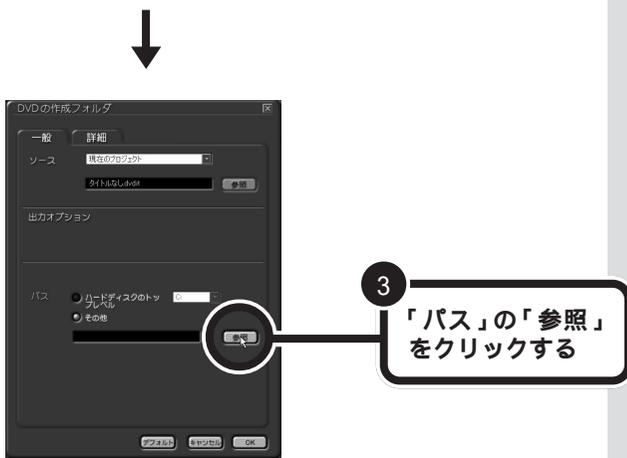
- ・ハードディスクに保存する
- ・CD-R メディアに保存する
- ・DVD-R メディアに保存する (DVD-R/RW モデルのみ)

**ハードディスクに保存する**

作成した映像をハードディスクに DVD タイトルとして保存します。



DVD タイトルの詳しい作成のしかたについては、「スタート」-「すべてのプログラム」-「DVDIt! LE」-「DVDIt! ユーザーガイド」をご覧ください。



↓ 「DVD の作成に成功しました」と表示される



これで、映像が DVD タイトルとして保存されました。

### CD-R メディアまたは DVD-R メディアに保存する

作成した映像は、CD-R、DVD-R にも保存できます。

CD-R への DVD タイトルの保存のしかたは、DVDit! のヘルプをご覧ください。

### 🔍 チェック!!

- CD-R に保存できる映像は、約 8 分 (8Mbps) ~ 約 17 分 (4Mbps) 程度です。DVD-R や DVD-RW に保存できる映像は、約 67 分 (8Mbps) ~ 約 117 分 (4Mbps) 程度です。保存する内容により、記録できる時間は短くなることがあります。
- DVDit! で DVD 形式のビデオに変換すると、元の MPEG2 ファイルよりも約 20% 程度容量が増加します。
- DVDit! で DVD 形式のビデオデータを CD-R や DVD-R/RW に保存する場合は、「ファイル」-「プロジェクト設定」-「ディスク名」で「ディスク名」を必ず半角英数にしてください。
- DVDit! で CD-R や DVD-R/RW にビデオを保存すると、空き容量が残っていてもそのディスクには追加保存できません。
- DVDit! は、DVD-RAM、CD-RW には対応していません。
- CD-R に保存した場合、環境によってはスムーズに再生できないことがあります。また、家庭用 DVD プレーヤーでは再生できません。
- DVD-R や DVD-RW に保存したビデオは、家庭用 DVD プレーヤーや DVD-ROM ドライブ搭載のパソコンで再生できますが、一部の DVD プレーヤー、DVD-ROM ドライブでは再生できないことがあります。また、ディスクやプレーヤーの状態により再生できないことがあります。
- DVD-R/RW ドライブは、DVD-R for General Ver.2.0 および DVD-RW Ver.1.1 に準拠したディスクの書き込みに対応しています。DVDレコーダ/プレーヤーでの記録・再生については、DVDレコーダ/プレーヤーがこれらの規格に準拠しているかをご確認ください。
- DVD-R/RW ドライブでは、DVD ビデオフォーマットによる記録・再生が可能です。ビデオレコーディング規格には対応していません。

# DVD タイトルを再生する

「DVDIt!」で作成したDVD タイトルを再生してみましょう。

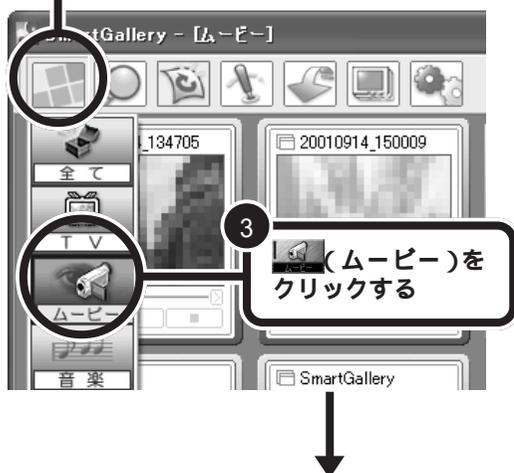
「DVDIt!」で作成したDVDタイトルを再生します。ハードディスクに保存した場合は「SmartGallery」から選んで、Jet-Audio Playerで再生します。CD-R メディアに保存した場合は、市販のDVD-Video ディスクのように、自動的に再生できます。

## ハードディスクに保存したDVD タイトルを再生する

ハードディスクに保存したDVDタイトルは、「SmartGallery」から「Jet-Audio Player」を起動して再生できます。

1 SmartGallery を起動する

2 (カテゴリ)をクリックする



📖 参照

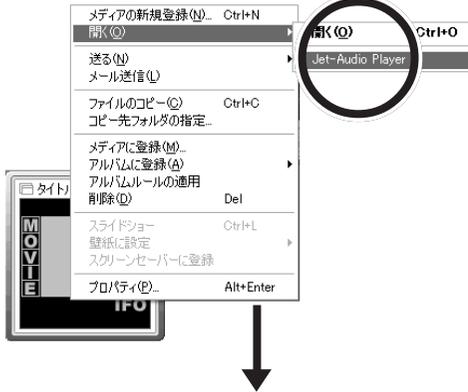
SmartGallery について  「ばそガイド」-「パソコンでできること」

✔ チェック!!

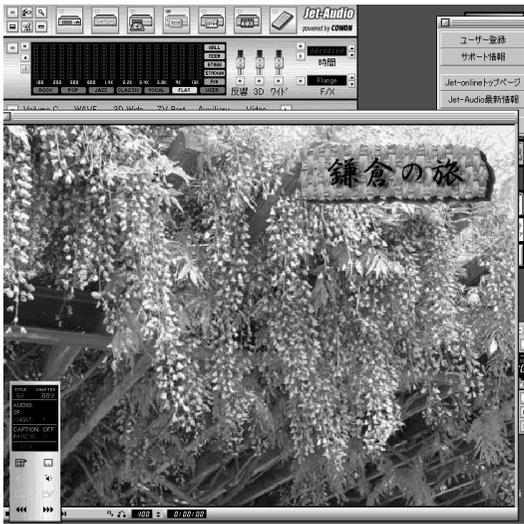
ハードディスクにDVタイトルなどの動画ファイルがひとつも保存されていないときは、 (ムービー) は表示されません。

4

作成したDVDタイトルのサムネイルを  
右クリックして「開く」-「Jet-Audio  
Player」をクリックする



Jet-Audio Player が起動して、タイトル画面が表示されます。



サムネイルをダブルクリックしても、  
Jet-Audio Player を起動できます。

### ✓チェック!!

- Jet-Audio Player が起動しても DVDタイトルが再生されない場合は、Jet-Audio Playerの起動後にもう一度手順4を行ってください。
- SmartVision/TVやビットキャストブラウザなど、Jet-Audio Player以外の映像を表示するソフトが起動していると、Jet-Audio PlayerでのDVD-VideoやビデオCDの再生はできません(音楽CD、デジタルオーディオ、MIDIの再生はできます)。
- DVDit!で作成したDVDタイトルの再生中は、Jet-Audio Playerのカウンタは動かないことがあります。
- Jet-Audio Player 以外のアプリケーションでも、作成したDVDタイトルを再生できるものがあります。詳しくはDVDit!のオンラインマニュアルをご覧ください。

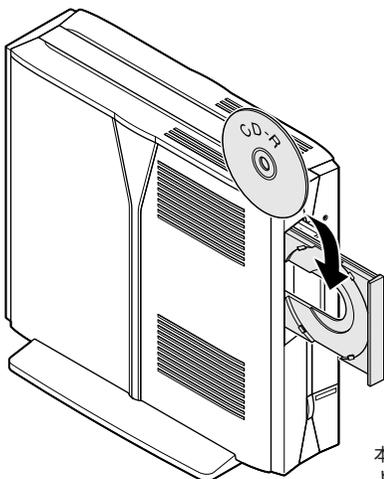
Jet-Audio Player について詳しくは、「ばそガイド」または Jet-Audio Playerのオンラインマニュアルをご覧ください。

## CD-R に保存した DVD タイトルを再生する

このパソコンでは、CD-Rメディアに保存したDVDタイトルは、Jet-Audio Player で再生できます。

1

DVD タイトルを保存した CD-R メディアをドライブにセットする

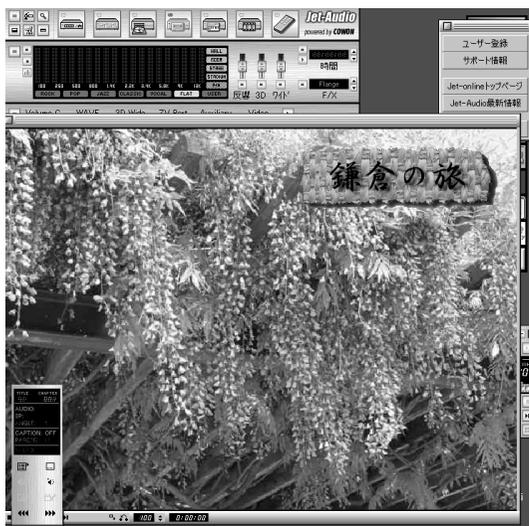


本体の形状は、モデルにより異なります。

しばらくすると、「Windowsが実行する動作を選んでください」と表示されるので、 (オーディオ CD の再生 Jet-Audio 使用) をクリックして「OK」をクリック



Jet-Audio Player が起動して、タイトル画面が表示されます。



### ✓チェック!!

- ・ SmartVision/TV やビットキャストブラウザなど、Jet-Audio Player以外の映像を表示するソフトが起動していると、Jet-Audio PlayerでのDVD-VideoやビデオCDの再生はできません(音楽CD、デジタルオーディオ、MIDIの再生はできます)。
- ・ DVDit!で作成したDVDタイトルの再生中は、Jet-Audio Playerのカウンタは動かないことがあります。
- ・ Jet-Audio Player 以外のアプリケーションでも、作成したDVDタイトルを再生できるものがあります。詳しくはDVDit!のオンラインマニュアルをご覧ください。

Jet-Audio Player について詳しくは、「ばそガイド」または Jet-Audio Playerのオンラインマニュアルをご覧ください。

### 📖参照

CD-Rのセットのしかた 『はじめにお読みください』付録の「CD-ROMなどの扱い方」

PART

6

## TV モデル Q&A

テレビがうまく見られないときや添付アプリケーションがうまく動かないときは、このPARTをご覧ください。

# テレビがうまく見られないときには

テレビを見ようとして問題が起きたときは、ここをご覧ください。

## テレビが映らない

-  ➔  アンテナは接続されていますか？  
アンテナを接続してください。接続については、PART1の「アンテナ線を準備する」「テレビを見るための接続をする」をご覧ください。
-  ➔  チャンネルは設定されていますか？  
チャンネルを設定してください。設定についてはPART2の「チャンネルと番組表の設定をする」をご覧ください。  
なお、チャンネルがうまく設定できない場合は、ビットキャストブラウザから設定してください。
-  ➔  本体とディスプレイは正しく接続されていますか？  
本体とディスプレイを正しく接続してください。接続については『はじめにお読みください』またはディスプレイのマニュアルをご覧ください。
-  ➔  ケーブルテレビの番組を見ようとしていませんか？  
このパソコンでは、テレビ放送中継サービス以外の、ケーブルテレビの番組は見ることはできません。  
また、ご利用のケーブルテレビによっては視聴できないことがあります。PART1の「アンテナ線を準備する」の「ケーブルテレビご利用の場合の注意」(p.10)をご覧ください、ケーブルテレビ会社にお問い合わせください。
-  ➔  他のソフトが起動していませんか？  
「SmartVision BS/TV」<sub>1</sub>、「SmartVision/TV」<sub>1</sub>、「ビットキャストブラウザ」<sub>1</sub>、「VideoStudio」<sub>1</sub>、「Jet-Audio Player」など、映像を表示するソフトを同時に動作させることはできません。起動しているソフトをいったん終了させた後、使用したいソフトを起動してください。

テレビ放送に関する注意事項をビットキャストブラウザのオンラインマニュアルにも記載しています。オンラインマニュアルの「ご注意」もあわせてご覧ください。

### 参照

ビットキャストブラウザからのチャンネル設定方法 ビットキャストブラウザのオンラインマニュアルの「ビットキャストブラウザのオプション設定」-「ビットキャストローダー設定」-「チャンネル設定」

- ☹️ ➡️ 😊 ビデオ入力になっていませんか？  
(ビットキャストブラウザの場合)  
テレビコントロールの  (外部入力切り替えボタン) でテレビにしてください。
- ☹️ ➡️ 😊 ビデオ入力になっていませんか？  
(SmartVision/TV の場合)  
コントロールバーの入力切替が  になっている場合は、クリックして  にしてください。

## テレビの音が出ない

- ☹️ ➡️ 😊 音声ケーブルは正しく接続されていますか？  
機種によっては、音声ケーブルを取り付ける必要があります。音声ケーブルを正しく接続し直してください。

## 音が出ない、音が大きすぎる

- ☹️ ➡️ 😊 スピーカの音量を調整してください。  
外付けスピーカの音は、外付けスピーカのボリュームつまみで調整してください。液晶ディスプレイに内蔵されているスピーカの音は、液晶ディスプレイのボリュームつまみで調整してください。
- ☹️ ➡️ 😊 SmartVision/TV で音量調節をしてください。  
SmartVision/TV の  または  をクリックして、音量調整を行ってください。また、ミュート(消音)がかかっているか確認してください。ミュートがかかっていると、 になっています。その場合は、クリックして  にしてください。
- ☹️ ➡️ 😊 リモコンまたはワンタッチスタートボタンで音量調整を行ってください。  
リモコン右側面のボリュームボタン、ワンタッチスタートボタンのボリュームボタンで音量を調整してください。また、Windows 側でミュート(消音)がかかっているか、次の手順で確認して、ミュートをはずしてください。
- 1 「スタート」メニューから「ランチ-NX」-「マルチメディア」-「ボリュームコントロール」をクリックする。
  - 2 「Volume Control」ウィンドウで全ミュートが  (オン) になっているときはクリックして  (オフ) にしてください。

## ✓ チェック!

「ビットキャストブラウザ」でテレビを見ているときに、地上波データ放送を受信し、そのデータをハードディスクに保存している場合や、OS によるディスクスワップが発生した場合などに、テレビ表示が一瞬止まる場合がありますが、故障ではありません。

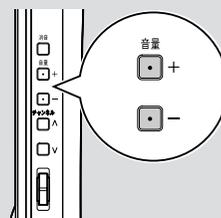
## 📖 参照

音声ケーブルの取り付けが必要な機種の見分け方、音声ケーブルの接続について PART1 の「音声ケーブルを接続する(タイプBのみ)」(p.12)

## 📖 参照

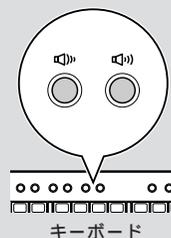
音量の調節のしかた PART3 の「音量を調節する」(p.39)

リモコンのボリュームボタン



リモコン右側面

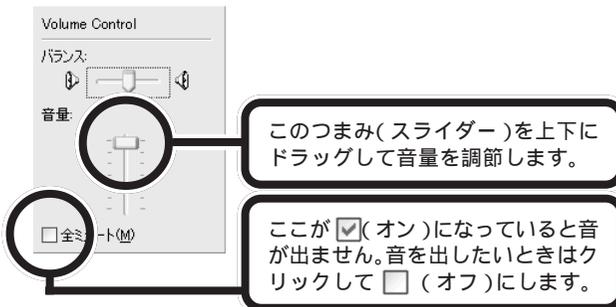
キーボードのボリュームボタン



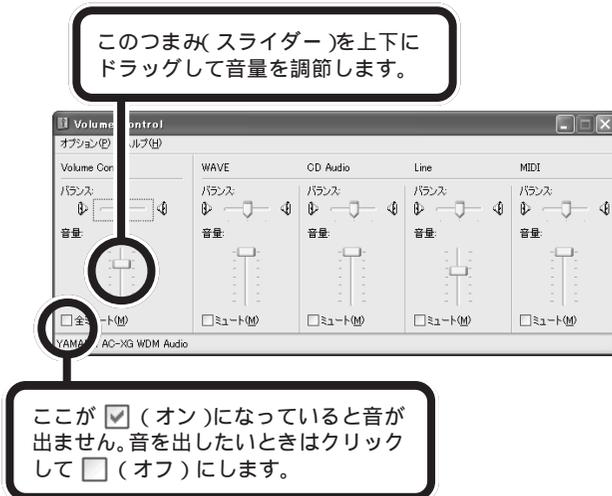
キーボード

☹️ → 😊 「Volume Control」ウィンドウでミュート(消音)の確認と音量の調節をしてください。

- 1 「スタート」メニューから「ランチ-NX」-「マルチメディア」-「ボリュームコントロール」をクリックする。
- 2 「Volume Control」ウィンドウで全ミュートが  (オン) になっているときはクリックして  (オフ) にしてください。



さらにスライダー( )を上下にドラッグして、音量を調節してください。調節したら、右上の ボタンをクリックして、ウィンドウを閉じてください。



スタートメニューから起動する  
「スタート」メニューから「すべてのプログラム」-「アクセサリ」-「エンターテインメント」-「ボリュームコントロール」をクリックして、「Volume Control」ウィンドウを開くこともできます。

## テレビを見ていると、テレビ以外の音がする

☹️ → 😊 音が鳴るスクリーンセーバーが設定されていませんか？

音が鳴るスクリーンセーバーを設定しているとテレビの音とスクリーンセーバーの音が重なることがあります。このような状態は、SmartVision/TVに限らず、映像や音声を扱うアプリケーション(ビットキャストブラウザ、Jet-Audio Player、VideoStudio など)でも同じようなことがある場合があります。このような場合には、スクリーンセーバーの設定を「なし」に設定してください(ご購入時は「なし」に設定されています)。

## テレビの画面が白っぽい

ディスプレイの前面に「VISUAL ボタン」がある場合、「VISUAL ボタン」を押すと、色補正が行われ、メリハリのついた見やすい表示にできます。



参照  
VISUAL ボタンについて ディスプレイのマニュアル

## SmartVision/TV、ビットキャストブラウザなどが起動できない

☹️ → 😊 SmartVision BS/TV が起動していませんか？

SmartVision/TV、ビットキャストブラウザ、ADAMSナビ、モジモジ、ビットキャストローダーは、SmartVision BS/TV と同時に起動できません。SmartVision/TV、ビットキャストブラウザ、ADAMS ナビ、モジモジ、ビットキャストローダーを起動するときにはSmartVision BS/TVを終了してください。

☹️ → 😊 制限ユーザーでログオンしていませんか？または、他のユーザーでSmartVision/TVなどを起動したまま、ユーザー切り替えを行っていませんか？

SmartVision/TV、ビットキャストブラウザ、ADAMSナビ、モジモジ、ビットキャストローダーは、管理者権限でログオンしたユーザーのみサポートしています。

SmartVision/TV、ビットキャストブラウザ、ADAMSナビ、モジモジ、ビットキャストローダーを起動したまま、Windowsのユーザー切り替えの機能で別のユーザーに切り替ええると、そのユーザーではSmartVision/TV、ビットキャストブラウザ、ADAMSナビ、モジモジ、ビットキャストローダーを起動することはできません。

## テレビを表示中やデータ放送の受信中に省電力状態にしようとしたら画面が表示されなくなった

次の場合は省電力状態にしないでください。

- ・ SmartVision/TV、ビットキャストブラウザ、ADAMSナビ、モジモジを起動中。
- ・ ビットキャストローダーが起動していて、テレビ番組表を受信しているときなど。

## Windowsムービーメーカーでチャンネルの変更ができない

このパソコンでは、Windowsムービーメーカーでテレビを表示したとき、チャンネルを変更することはできません。テレビを見たり、録画をしたい場合は、SmartVision/TVやビットキャストブラウザで行ってください。

# リモコンを使って いたら

リモコンを使っていて問題が起こったときは、ここをご覧ください。

## リモコンを使って電源を入れられない、または省電力状態から復帰できない

☹️➡️😊 USBキーボードがセットのモデルでリモコン受信ユニットを利用していませんか？

リモコン用受信ユニットの場合、リモコンを使ってパソコンの電源を入れたり、省電力状態からの復帰を行うことはできません。

## リモコンを操作しても、反応しない、動きが悪い

☹️➡️😊 乾電池は正しくセットされていますか？乾電池の寿命が切れていませんか？

乾電池が正しくセットされていないか、乾電池の寿命が切れていることが考えられます。

PART1の「リモコンの準備をする」をご覧ください。乾電池を正しくセットし直してください。正しくセットしても改善されないときは、乾電池を新しいものに交換してください。

☹️➡️😊 リモコンを受信部に向けて操作していますか？

・液晶ディスプレイモデルの場合

リモコンに対応するための受信部がディスプレイに内蔵されています。液晶ディスプレイの受信部に向けてリモコンを操作してください。

また、直射日光や蛍光灯など光の影響で通信距離が短くなることがあります。リモコンの動作が不安定な場合は、直射日光の当たらない場所などで操作してください。リモコンと受信部の間に遮断物があると、操作できないため物を置かないようにしてください。

リモコンを受信部に近づけないと操作できなくなった場合は、電池が消耗している可能性があります。PART1の「リモコンの準備をする」をご覧になり、乾電池を新しいものに交換してください。

・リモコン用受信ユニットがセットのモデルの場合  
リモコンは受信ユニットの受信部に向けて操作してください。また、受信ユニットが正しく接続されているか確認してください。

また、直射日光や蛍光灯など光の影響で通信距離が短くなることがあります。リモコンの動作が不安定な場合は、直射日光の当たらない場所などで操作してください。リモコンと受信部の間に遮断物があると、操作できないため物を置かないようにしてください。

 ➔  リモコン用受信ユニットを接続しましたか？(USBキーボードがセットのモデルのみ)

リモコンを使うにはリモコン用受信ユニットをUSBキーボードに接続する必要があります。PART1の「リモコンの準備をする」をご覧になり、リモコン用受信ユニットを接続してください。

 ➔  セーフモードになっていませんか？

リモコンはセーフモードでは動作しません。Windowsを通常のモードで起動してください。

 ➔  リモコンの機能が無効になっていませんか？

リモコンの機能が無効になっていると、リモコンの一部の機能が使えません。

「スタート」-「すべてのプログラム」-「リモコンの設定」-「リモコンの機能を有効にする」をクリックして、リモコンの機能を有効にしてください。

 ➔  受信ユニットから離れた場所で操作していませんか？

リモコンは赤外線で通信をしています(使える範囲はキーボード、マウスとは異なります)。

PART1の「リモコンの準備をする」をご覧になり、リモコンの使える範囲を確認してください。また、リモコンは受信ユニットに向けて操作する必要があります。

 ➔  しばらく待っても、リモコンの操作ができないとき

プログラムに異常が発生して動かなくなった(フリーズした)のだと思われます。Windowsの処理を止めているプログラムを強制終了してください。このとき、保存していなかったデータはなくなります。

## リモコンに飲み物をこぼしてしまった

やわらかい布などで拭き取ってください。リモコンの内部に水分が入ってしまったときは、乾くのを待ってからお使いください。乾いたあとで、リモコンで操作ができないなどの不具合があるときは、ご購入元または NEC にお問い合わせください。

ジュースなどをこぼしたときは、きれいに拭き取ってもリモコンの内部に糖分などが残り故障することがあります。

## 視聴予約や録画予約が できないときには

テレビ番組表を受信するときや番組予約をしたときに問題が起きたときは、ここをご覧ください。

### 録画予約した番組が録画されていない

- ☹️ → 😊 省電力状態やスクリーンセーバーから復帰するときのパスワードや、SmartVision/EPGのパスワードは設定済みですか？また、スタンバイ状態から復帰するときパスワード確認画面は表示しない設定になっていますか？

パスワードの設定がなされていない場合、予約ができません。また、パスワードを設定していても、省電力状態やスクリーンセーバーからの復帰時にパスワードの確認画面を表示する設定になっていると、パスワード入力がない場合に復帰ができないため、予約を実行できません。

Windows および SmartVision/EPG のパスワードを設定し、省電力状態やスクリーンセーバーからの復帰時にパスワードの確認画面が表示されない設定にしておいてください。

- ☹️ → 😊 「SmartVision/EPG」の「予約一覧」で予約実行結果を確認してください。

「予約一覧」の「結果」の欄に実行結果が表示されます。予約録画が失敗すると「結果」の欄に **X** (バツ) が表示されます。**X** にマウスを合わせるとエラー情報が表示されます(例: SmartVision/EPGが起動していませんでした。ハードディスクの容量が足りませんでした)。

- ☹️ → 😊 SmartVision BS/TVでその設定時間にかかるように視聴予約を設定していたり、また、その時間にSmartVision BS/TVが起動していませんか？(BSモデルの場合)  
SmartVision/EPGで録画予約した時間に、SmartVision BS/TVが起動していると、録画予約は実行されません。

- ☹️ → 😊 予約設定した別のユーザーでログオンしていませんか？  
予約録画は、登録したユーザーログオン上でのみ有効です。また、スタンバイ状態や休止状態から起動する場合も、必ず予約したログオンユーザーからスタンバイ状態または休止状態にしてください。

#### 📖 参照

- ・ Windows のパスワードについて PART2 の「Windows のパスワードの設定をする」(p.18)
- ・ SmartVision/EPGのパスワードについて PART2 の「チャンネルと番組表の設定をする」の「SmartVision/EPGのパスワードを設定する」(p.25)

☹️ ➡️ 😊 SmartVision BS/TVとSmartVision/EPGの予約時間が重なっていませんか？(BSモデルの場合)

重なった時間にSmartVision BS/TVの視聴予約とSmartVision/EPGの視聴・録画予約をすることはできません(先に設定した予約が優先されます)。

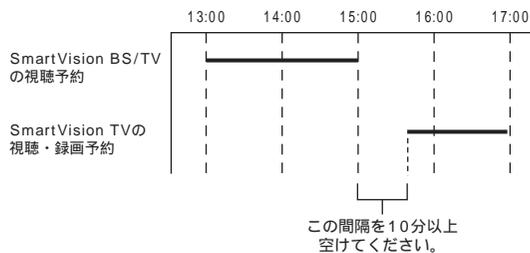
予約時間が重ならないように設定してください。また、SmartVision BS/TVの視聴予約とSmartVision/EPGの視聴・録画予約をする場合は、時間の間隔を10分以上空けるようにしてください。

☹️ ➡️ 😊 SmartVision BS/TVとSmartVision/EPGの予約時間の間隔が10分以下になっていませんか？(BSモデルの場合)

SmartVision BS/TVの視聴予約とSmartVision/EPGの視聴・録画予約の時間の間隔を10分以下に設定すると正常に録画できない場合があります。

SmartVision BS/TVの視聴予約とSmartVision/EPGの視聴・録画予約の時間の間隔を10分以上空けるようにしてください。

#### 正しい予約設定例



☹️ ➡️ 😊 SmartVision/EPGの視聴・録画予約の時間にSmartVision BS/TVが起動していませんか？(BSモデルの場合)

SmartVision/TVは、SmartVision BS/TVと同時に起動できません。SmartVision/EPGの視聴・録画予約の時間にはSmartVision BS/TVを終了しておいてください。

SmartVision/EPGの視聴・録画予約は、予約した時間の5分前から予約が入っていることを示すメッセージが表示されます。このときまでにSmartVision BS/TVを終了しておいてください。

## SmartVision/TVのバインダーモードで録画した番組が見あたらない

☹️ ➡️ 😊 録画が失敗していませんか？

なんらかの事情で予約録画が失敗した場合は、録画番組一覧に表示されません。

予約録画が成功しているかどうかは、SmartVision/EPGの予約一覧で確認することができます( P.83)。

☹️ ➡️ 😊 録画したユーザーと別のユーザーでWindowsのログオンをしていませんか？

ご購入時の設定では、バインダーモードで表示されるのはログオンしたユーザーが録画した番組のみです。

いったん SmartVision/TV を終了してから、録画したユーザーでログオンし直して、ふたたび SmartVision/TV を起動してください。

# 動画や静止画をうまく取り込めないときには

動画や静止画をキャプチャしようとして問題が起きたときは、ここをご覧ください。

## キャプチャできない

- ☹️➡️😊 ハードディスクの空き容量が不足していませんか？  
ハードディスクの空き容量を確認してください。  
ハードディスクに、キャプチャした画像を記録するのに十分な空き容量がないと、キャプチャできないことがあります。  
ハードディスクの空き容量を増やす方法については、「[ばそガイド](#)」・「[困ったときのQ&A](#)」をご覧ください。
- ☹️➡️😊 本体と外部ビデオ機器は正しく接続されていますか？  
外部ビデオ機器からの映像をキャプチャしたい場合は、本体と外部ビデオ機器を正しく接続してください。
- ☹️➡️😊 DVD-Videoの映像をキャプチャしようとしていませんか？  
DVD-Videoのような、著作権保護用のコピー防止信号(マクロビジョン信号)が含まれている映像は、このパソコンで録画することはできません。また、その映像をこのパソコンに入力し、このパソコンに接続したビデオ機器などに出力することもできません。
- ☹️➡️😊 VideoStudioでキャプチャしようとしていませんか？  
VideoStudioでは、テレビの映像やTVボードに接続されているビデオ機器の映像はキャプチャできません。

📖 参照

動画キャプチャの制限 PART4の「録画(動画キャプチャ)の制限について」(p.52)

## 動画キャプチャでテレビやVTRの音声がかぶ チャされない、SmartVision/TVで音が出ない

動画を取り込むときに音声が一緒に取り込めなかったときや、「SmartVision/TV」で音が出ないときには、次の手順に従って「ボリュームコントロール」の設定を行ってください。

- 1 「スタート」メニューから「ランチ-NX」、「マルチメディア」、「ボリュームコントロール」の順にクリックする。「Volume Control」ウィンドウが表示されます。



- 2 「オプション」メニューの「プロパティ」をクリックする。「プロパティ」ウィンドウが表示されます。
- 3 「プロパティ」ウィンドウの「音量の調整」欄の「録音」の左の○をクリックして●にし、「表示するコントロール」の「Line」に☑を付け、「OK」ボタンをクリックする。



### ✓チェック!!

お使いの機種によっては、音声を取り込むために、音声ケーブルで、本体背面の音声入力端子と、地上波TV&データボードの音声出力端子を接続しておく必要があります。

### 📖参照

音声ケーブルの取り付けが必要な機種の見分け方、音声ケーブルの接続について PART1の「音声ケーブルを接続する(タイプBのみ)」(p.12)

- 4 「Recording Control」ウィンドウが表示されたら、「Line」の「選択」のをクリックし、にする。



- 5 「Line」の欄の「音量」のつまみを上下にドラッグして録音レベルを調整する。
- 6 設定が終了したら、をクリックして「Recording Control」ウィンドウを閉じる。

## 取り込んだ動画の画質が悪い

☹️ ➡️ 😊 キャプチャするときの設定を変更してください。

- ・「SmartVision/TV」の場合  
「SmartVision/TVの設定」で、「録画時の画質」を「高画質」に設定してください。ご購入時の設定は、「標準画質」になっています。
- ・「ビットキャストブラウザ」の場合  
「キャプチャ設定」ウィンドウで、「画質設定」を「高画質モード」にしてください。ご購入時の画質設定は、「標準画質モード」になっています。
- ・「VideoStudio」の場合
  - ・MPEG ファイルを作成するとき  
「ビデオ保存オプション」の「カスタム設定」をクリックし、「圧縮速度」を「画質優先」にしてください。ご購入時の圧縮速度は「速度優先」になっています。
  - ・AVI ファイルを作成するとき  
「ビデオ保存オプション」の「圧縮」を「なし」にしてください。「圧縮」が「なし」以外に設定されていると、画質が劣化する場合があります。画質の劣化の度合いは圧縮方式によって異なります。  
「ビデオ保存オプション」ウィンドウは、「完了」ステップで「ムービーを作成」ボタンをクリックした後、ファイルを保存する前に「オプション」ボタンをクリックすると表示されます。

## ✓ チェック!!

通常はビットキャストローダー起動時に、自動的に「Line」に設定されず、音声を取り込めない場合は「Line」のボリュームが最小になっている可能性があります。

## 📖 参照

- ・「SmartVision/TV の設定」PART4の「SmartVision/TV の設定について」(p.71)
- ・ビットキャストブラウザでの圧縮方式の選択 ビットキャストブラウザのオンラインマニュアル

# SmartGalleryが うまく動かないときには

SmartGalleryを使っていて問題が起きたときは、ここをご覧ください。

## SmartGalleryで動画の簡易再生ができない

☹️➡️😊 他のソフトが起動していませんか？

「SmartVision BS/TV」(BSモデルのみ)、「SmartVision/TV」,「ピットキャストブラウザ」,「VideoStudio」,「Jet-Audio Player」など、映像を表示するソフトを同時に動作させることはできません。起動しているソフトをいったん終了させた後、簡易再生をしてください。

## 保存したマルチメディアデータがSmartGalleryの一覧に見あたらない、SmartVision/TVで録画したはずのデータがSmartGalleryの一覧に見あたらない

☹️➡️😊 カテゴリはありますか？

表示したいデータのカテゴリ、または「全て」のカテゴリを選択してください。

☹️➡️😊 検索がかかっていませんか？

検索がかかっているときは、全表示ボタンをクリックして検索を解除してください。

☹️➡️😊 データの保存場所は正しいですか？

ご購入時の状態では、「C:¥Documents and Settings¥ ユーザー名 ¥My Documents」フォルダ、「C:¥Documents and Settings¥ ユーザー名 ¥Favorites」,「C:¥WINDOWS¥Media」内に保存したデータがSmartGalleryに登録されます。設定を変更した場合は、をクリックして自動登録フォルダを確認してください。

 参照

SmartGalleryについて  「パソコンガイド」-「パソコンでできること」

# 番組表などの受信がうまくいかないときには

番組表や、受信チャンネル設定時の地図情報を見ようとして問題が起きたときには、ここをご覧ください。

番組表の受信や、受信チャンネル設定時の情報は地上波データ放送で送られてきます。地上波データ放送に関する注意事項をビットキャストブラウザのオンラインマニュアルにも記載しています。オンラインマニュアルの「ご注意」もあわせてご覧ください。

## ビットキャストローダーが起動できない

☹️➡️😊 SmartVision BS/TV が起動していませんか？

ADAMS ナビ、モジモジ-NX、ビットキャストローダー、SmartVision/TV、ビットキャストブラウザはSmartVision BS/TVと同時に起動できません。SmartVision/TV、ビットキャストブラウザ、ADAMS ナビ、モジモジ-NX、ビットキャストローダーを起動するときにはSmartVision BS/TVを終了してください。

## 受信できない、または、データの取りこぼしが発生する

☹️➡️😊 SmartVision/TVが起動していると番組表が受信できないような設定になっていませんか？

次の設定を確認してください。

- ・ SmartVision/EPG の「受信設定」で「SmartVision/TV 起動中は受信を行わない」のチェックをはずしている（ p.49 ）。
- ・ SmartVision/TV の設定で「データ放送 / 番組詳細」で「地上波データ放送受信を許可する」にチェックがついている（ p.71 ）。

☹️➡️😊 SmartVision BS/TV が起動していませんか？

SmartVision BS/TVが起動しているとビットキャストローダーが起動できないため、番組表は受信できません。受信 5 分前にはメッセージが表示されますので、番組表の受信を優先する場合は、SmartVision BS/TV を終了させてください。

☹️ ➡️ 😊 番組表の受信設定をしたユーザーとは別のユーザーでログオンしていませんか？

複数のユーザーでパソコンをご利用の場合、番組表の受信設定をした時間の5分前には、受信設定したユーザーでログオンしてください。

また、省電力状態から番組表の受信をするときには、受信設定したユーザーでログオンした状態のまま省電力状態にしてください。

☹️ ➡️ 😊 アンテナは正しく接続されていますか？

アンテナの接続を確認してください。アンテナの接続については、PART1の「アンテナ線を準備する」「テレビを見るための接続をする」をご覧ください。

☹️ ➡️ 😊 アンテナの向きが悪い、またはアンテナとの接続が長くありませんか？

アンテナの向きを変えたり、アンテナとの接続を短くするなど対策を行うと、受信状態が改善され、データの取りこぼしの頻度が低くなることがあります。

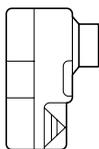
☹️ ➡️ 😊 受信チャンネルは正しく設定されていますか？

設定を確認してください。設定方法についてはPART2の「チャンネルと番組表の設定をする」をご覧ください。

☹️ ➡️ 😊 アンテナ線の接続に使用しているのはネジタイプのF型コネクタプラグですか？

アンテナケーブルとパソコン本体の接続には、ネジタイプのF型コネクタプラグを使用してください。他のものでは、正しく受信できない場合があります。

F型コネクタプラグの形状



箱型など



ネジタイプ

☹️ ➡️ 😊 ケーブルとF型コネクタプラグの接触が悪くなっていませんか？

PART1の「アンテナ線を準備する」をご覧になり、F型コネクタプラグを正しく取り付けてください。

☹️ ➡️ 😊 地上波データ放送を行っているチャンネルになっていますか？

放送局によっては、同じ系列の放送局であっても、地上波データ放送を行っていない局もあります。この場合は、地上波データ放送を受信できません。

地上波データ放送を行っているかどうかについては、地元局に確認してください。

☹️ ➡️ 😊 テレビ電波の状態の悪い場所ではありませんか？

地上波データ放送のサービスを受けられる場所であっても、以下のような場所では受信できないことがあります。

- ・ゴースト(二重映り)が多い場所
- ・電波が弱い場所
- ・極端に電波が強い場所

☹️ ➡️ 😊 地上波テレビ放送以外のテレビ放送を利用していませんか？

「地上波テレビ放送以外のテレビ放送(ケーブルテレビ会社のテレビ放送中継サービス)」では、地上波データ放送の対応を行っていない場合があります。地上波データ放送が受信できなかったり、アプリケーションが正常に動作しなかったりすることがあります。

☹️ ➡️ 😊 ビットキャストブラウザ以外に、他のアプリケーションが動作していませんか？

ビットキャストブラウザ以外に他のアプリケーションが動作していると、パソコンの処理量が大きくなり、地上波データ放送を正常に受信できなくなることがあります。ビットキャストブラウザを使用するときは、できるだけ他のアプリケーションを使用しないようにしてください。

## 番組表が受信できない

☹️ ➡️ 😊 ADAMS 放送を受信できますか？

番組表はADAMS放送の1コンテンツとして受信されます。ADAMS 放送が受信できることを確認してください。

### ✔️ チェック!!

同時に受信できる放送局は1局のみです。データ放送の種別ごとに別々の放送局を受信することはできません。

### 📖 参照

地上波データ放送について  「ばそガイド」-「パソコンでできること」-「TV」

### ✔️ チェック!!

電波が弱い場所で使用する場合は、ブースターを使用してください。また、ゴーストが多い場所では使用する場合は、ゴーストキャンセラーが必要です。ブースター、ゴーストキャンセラーの取り付けについては、お近くの電器店などにご相談ください。

### ✔️ チェック!!

ケーブルテレビをご利用の場合は、ビットキャスト放送、ADAMS 放送および文字放送等のデータ放送が受信可能かどうか、ご利用のケーブルテレビ会社へお問い合わせください。

### ✔️ チェック!!

パソコンの起動時にウイルススキャンを常駐させてシステムスキャンを行うように設定していると、ビットキャストブラウザが正しく起動しない場合があります。この場合は、システムスキャンを行わないように設定してください。また、他のアプリケーションの動作中には、ビットキャストブラウザを起動しないようにしてください。

### 📖 参照

このPARTの「ADAMS」の内容が更新されない」(p.143)

## 「キャッシュコントロール」の内容が更新されない。画面下の「ビットマークウィンドウ」に出てくるはずの「ビットマーク」がいくら待っても表示されない

「受信できない、または、データの取りこぼしができる」(p.138)と同様の原因が考えられます。詳しくはそちらをご覧ください。

## テレビは表示されるが、ビットキャスト放送が受信できない

 ➔  動画キャプチャを行っていませんか？

動画キャプチャ実行中は、ビットキャスト放送を受信できません。ビットキャスト放送を受信するときは、動画キャプチャの使用を避けるようにしてください。

動画キャプチャを行ってなくても、ビットキャスト放送が受信できない場合は、「受信できない、または、データの取りこぼしができる」(p.138)と同様の原因が考えられます。詳しくはそちらをご覧ください。

## 受信したビットキャスト放送(Webページ)が自動的に表示されない

 ➔  受信モードは「AUTO」になっていますか？

ビットキャストバーのオートモード切り替えボタンをクリックし、オートモードにしてください。マニュアルモードでは自動的に表示されません。詳しくは、ビットキャストブラウザのオンラインマニュアルをご覧ください。

## 「ビットキャストブラウザ」に表示されているリンクから、インターネット上のWebページにアクセスできない

 ➔  ダイアルアップ接続の設定は正しく行われていますか？

インターネットエクスプローラを起動し、正しくインターネットのWebページへアクセスできることを確認してください。できない場合は、 「ばそガイド」「インターネットのトラブル解決」をご覧ください。

## キャッシュやアーカイブを他のドライブやフォルダに移動したい

ビットキャストブラウザは、購入時にはキャッシュを「C:\Windows\Bitcache」というフォルダに、アーカイブを「C:\Windows\Archive」というフォルダに格納するように設定されています。

これらのフォルダを別のフォルダに変更したい場合は、ビットキャストローダーを終了させた後、スタートメニューから「すべてのプログラム」-「SmartVision」-「bitcast ビットキャッシュユーティリティ」をクリックしてビットキャッシュユーティリティを起動し、それぞれのデータを移動してください。詳しくは、ビットキャストブラウザのオンラインマニュアルの「ビットキャッシュユーティリティ」をご覧ください。

また、アーカイブを格納するフォルダは、「オプション設定」-「ビットキャストローダの設定」の「キャッシュ」タブで指定して変更することもできますが、この場合は変更前のフォルダに格納されているアーカイブが、新しいフォルダへ移動されず、参照できなくなります。

## キャッシュやアーカイブのデータベースが大きくなってしまった

キャッシュやアーカイブの情報が記憶されているデータベースは、追加や削除を繰り返していると徐々に大きくなります。その場合は、ビットキャストローダーを終了させた後、スタートメニューから「すべてのプログラム」-「SmartVision」-「bitcast ビットキャッシュユーティリティ」をクリックしてビットキャッシュユーティリティを起動し、最適化を行ってください。詳しくは、ビットキャストブラウザのオンラインマニュアルの「ビットキャッシュユーティリティについて」をご覧ください。

## 「ADAMS」の内容が更新されない

 →  プリインストールコンテンツが表示されていませんか？  
インターネットエクスプローラのアドレスに「C:¥Program Files¥NEC¥SmartVision¥ADAMS-P ¥preinstl¥INDEX.HTM」と表示されている場合は、出荷時にハードディスク内に収められたサンプルページが表示されています。インターネットエクスプローラを終了させ、しばらく時間をおいてADAMSナビの更新状況を確認してから、ADAMSナビの「ADAMS」ボタンをクリックしてください。

 →  ADAMSナビの更新情報が新しくなっていますか？  
ADAMS放送を受信すると、ADAMSナビの更新状況が表示されます。すべてのコンテンツの更新状況が100%になった時点でADAMSボタンをクリックすると、インターネットエクスプローラが起動し、受信した最新情報が表示されます。

 →  ADAMS放送を行っている放送局にチャンネルが合っていますか？  
ADAMS放送を行っている放送局にチャンネルが合っていないと、ADAMS放送は受信されません。ADAMS放送を行っている放送局にチャンネルを合わせてください。  
ADAMSナビを起動し、ADAMSインジケータがアニメーションで表示されている場合、正しくADAMS放送を受信しています。

 参照

更新情報 ADAMSナビのオンラインマニュアルの「更新情報一覧」

 参照

ADAMS放送を受信できる放送局  
p.22

ADAMS放送を行っている放送局にチャンネルを合わせるには PART4の「番組表を自動受信できるようにする」(p.49)

チャンネルの設定 PART2の「チャンネルと番組表の設定をする」(p.20)



# 付 録

地上波データ放送についての簡単なご紹介とリモコンの使い方をご覧ください。また、もう1台のパソコンを使っての録画番組の再生をお楽しみください。

# 地上波データ放送

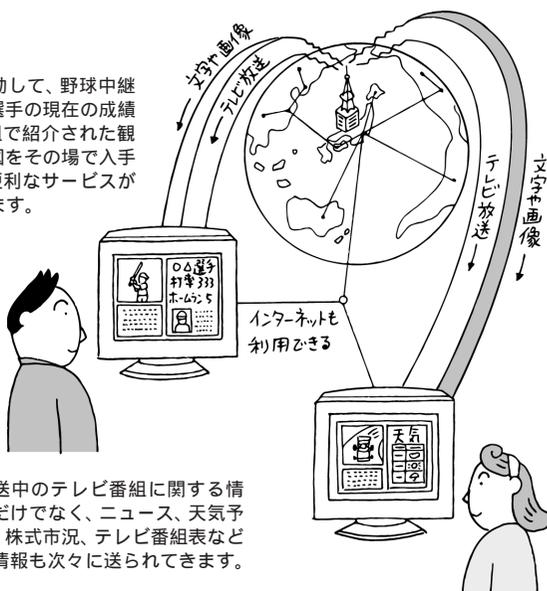
このパソコンで利用できる地上波データ放送には、「ビットキャスト放送」「ADAMS放送」「文字放送」があります。

## 地上波データ放送とは

ふだん見慣れているテレビ放送は、テレビ放送局が電波を利用して映像と音声を送信していますが、この電波には、まだいくらかの情報をのせられる電波のすきまのようなものが残っています。そのすきまに文字や画像の情報をのせて、テレビ放送と一緒に電波で送信するのが「地上波データ放送」です。この文字や画像などのデータは、このパソコンで、それぞれ専用の受信ソフトを使って表示できます。

また、このパソコンでインターネットが利用できる状況であれば、受信した地上波データ放送から、そのままインターネット上の関連ホームページを表示させることもできます。

放送中の番組と連動して、野球中継を観戦しながら各選手の現在の成績を見たり、旅行番組で紹介された観光スポットの案内図をその場で入手したり、といった便利なサービスが現実のものとなります。



放送中のテレビ番組に関する情報だけでなく、ニュース、天気予報、株式市況、テレビ番組表などの情報も次々に送られてきます。

放送内容は、テレビ局によって異なります。放送される番組などについては、各テレビ局にお問い合わせください。

地上波データ放送には、ビットキャスト放送、ADAMS放送、文字放送があります。

ビットキャスト放送を見るにはビットキャストブラウザ、ADAMS放送を見るにはADAMSナビ、文字放送を見るには、モジモジというアプリケーションを使います。

これらのアプリケーションについて、詳しくは、「ばそガイド」-「パソコンでできること」-「ビットキャストブラウザ」、「ADAMSナビ」、「モジモジ」をご覧ください。

## 参照

地上波データ放送について 「ばそガイド」-「パソコンでできること」-「TV」

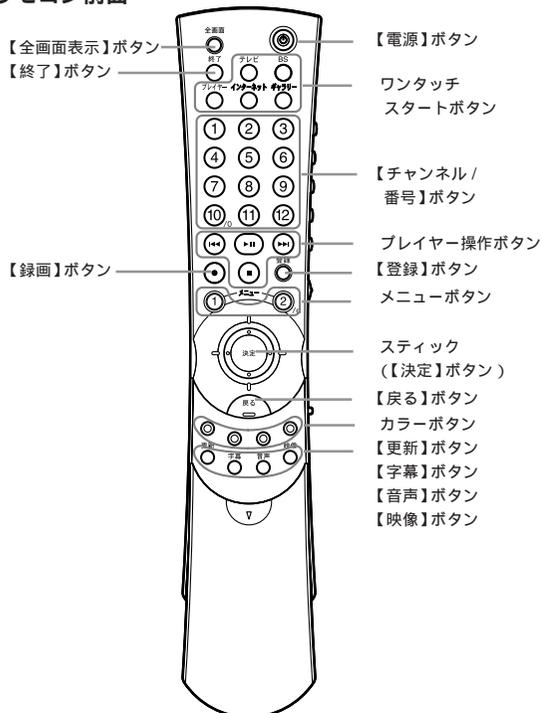
## チェック!!

- ・「地上波テレビ放送以外のテレビ放送(ケーブルテレビ会社のテレビ放送中継サービス)」では、地上波データ放送の対応を行っていない場合があります。受信できないことや、ソフトが正常に動作しなくなることがあります。ケーブルテレビをご利用の場合は、ビットキャスト放送、ADAMS放送、文字放送を受信できるかどうか、ご利用のケーブルテレビ会社にご確認ください。
- ・同時に受信できる放送局は1局のみです。
- ・ビットキャスト放送を行っている放送局が受信できない地域にお住まいの場合は、ビットキャスト放送を受信することはできません。

# リモコンの各部の名称

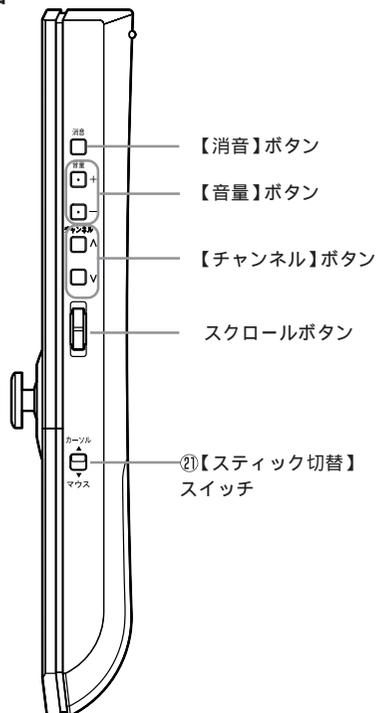
このリモコンでは、テレビ機能以外にも、複数のアプリケーションの操作ができます。ボタンによっては、起動しているアプリケーションや動作モードによって機能が変わります。ここでは主に SmartVision/TV 操作時の機能について説明します。SmartVision BS/TV については、『パソコンで楽しむ BS デジタル放送』をご覧ください。なお、ビットキャストブラウザでは、リモコンはご利用になれません。

## リモコン前面



スライドカバーを下に引いたところ

## リモコン右側面



### 【電源】ボタン

パソコン本体の電源を入れるスイッチ。  
省電力状態から復帰するときにも使います(液晶ディスプレイセットモデルのみ)。

### ☑️チェック!!

電源を切るときは、【電源】ボタンは使わずに、Windows の「スタート」-「終了オプション」-「電源を切る」をクリックして Windows を終了させてください。電源スイッチを入れたり切ったりする操作はパソコンに負担をかけるので、少なくとも 5 秒以上の間隔をあけてください。

### ☑️チェック!!

USB キーボードセットモデルでリモコン受信ユニットを利用する場合は、このボタンによる本体の操作はできません。

### ワンタッチスタートボタン

ボタンを押すだけでアプリケーションを起動できるボタンを「ワンタッチスタートボタン」といいます。各ボタンの役割は次のとおりです。

ワンタッチスタートボタンの設定は、リモコンユーティリティで行います。詳しくは、☑️「ばそガイド」-「パソコンでできること」-「リモコンユーティリティ」をご覧ください。

#### 【テレビ】ボタン

このボタンを押すと、「SmartVision/TV」が起動します。

#### 【BS】ボタン

このボタンを押すと、BSモデルでは「SmartVision BS/TV」が起動します。BSモデル以外では、購入時には何も登録されていません。好きなアプリケーションを登録できます。

「SmartVision BS/TV」について詳しくは『パソコンで楽しむBSデジタル放送』をご覧ください。

#### 【プレイヤー】ボタン

このボタンを押すと、「Jet-Audio Player」が起動します。音楽CDやDVD-VideoディスクなどがCD/DVDドライブにセットされている場合は、自動的に再生がはじまります。Jet-Audio Playerの操作方法は、「アプリケーション別操作機能」(p.150)をご覧ください。

#### 【インターネット】ボタン

このボタンを押すと、インターネットエクスプローラが起動します。インターネットエクスプローラの操作方法は「アプリケーション別操作機能」(p.150)をご覧ください。

#### 【ギャラリー】ボタン

このボタンを押すと、「SmartGallery」が起動します。SmartGalleryの操作方法は「アプリケーション別操作機能」(p.150)をご覧ください。

#### 【チャンネル / 番号】ボタン

テレビのチャンネルやDVDのチャプター番号を切り替えるときに使うボタン。リモコン右側面にある【チャンネル】ボタンでも同じ操作ができます。

#### プレイヤー操作ボタン

テレビ番組や音楽CD、DVD-Videoディスクなどの再生をコントロールするためのボタン。ここでは、SmartVision/TV操作時の機能のみ説明します。他のアプリケーション操作時の機能は、「アプリケーション別操作機能」(p.150)をご覧ください。

#### ⏮️ ボタン

SmartVision/TVでテレビ番組を巻き戻し再生できます。

#### ⏪️ ボタン

SmartVision/TVで録画したテレビ番組を再生 / 一時停止するときに使うボタン。ライブモードで視聴中に押すと、タイムシフトモードに切り替わります。

#### ⏩️ ボタン

SmartVision/TVでテレビ番組を早送り再生できます。

#### ⏸️ ボタン

SmartVision/TVでの録画を停止するときに使うボタン。タイムシフトモードで視聴中に押すと、ライブモードに切り替わります。

#### 【登録】ボタン

ブックマーク登録を行うときや、ホームページを「お気に入り」に登録するときに使うボタン。

#### メニューボタン

ワンタッチスタートボタンで起動させた各アプリケーションごとに使い方が異なります。

ここでは、SmartVision/TV操作時の機能のみ説明します。

他のアプリケーション操作時の機能は、この後の「アプリケーション別操作機能」をご覧ください。

#### 【メニュー 1】ボタン

EPGモードに切り替え、テレビ番組表を表示します。もう一度押すと、テレビモードに戻ります。

#### 【メニュー 2】ボタン

バインダーモードに切り替え、録画した番組一覧を表示します。

もう一度押すと、テレビモードに戻ります。

#### スティック(【決定】ボタン)

カーソルを動かしたり、メニュー決定するときに使うボタン。リモコン右側面にある【スティック切替】スイッチを「カーソル」に合わせると、スティックを傾けてカーソルを動かしたり(キーボードのカーソル移動キーに対応)スティックを真下に押してメニューを決定したりできます(キーボードの【Enter】キーに対応)また【スティック切替】スイッチを「マウス」に合わせると、マウスの左ボタンと同じ働きをします。

#### 【戻る】ボタン

リモコン右側面にある【スティック切替】スイッチをカーソルに合わせると、インターネットエクスプローラの【戻る】ボタンと同じ働きをします。また【スティック切替】スイッチをマウスに合わせると、マウスの右ボタンと同じ働きをします。

カラーボタン(赤ボタン、青ボタン、黄ボタン、緑ボタン)

BSデジタル放送の4択のクイズ番組などで使うボタン。

**【更新】ボタン**

SmartGalleryのデータベースを更新するときに使うボタン。またインターネットエクスプローラ起動時に押すと、表示しているホームページを更新します。

**【字幕】ボタン**

字幕表示の表示/非表示を切り替えるときに使うボタン。

**【音声】ボタン**

音声多重放送の主音声/副音声を切り替えるときに使うボタン。

**【映像】ボタン**

全画面表示時、ズーム/ワイド/ノーマル表示に切り替えるボタン。押すたびにズーム/ワイド/ノーマルの順番に切り替わります。

**【全画面表示】ボタン**

テレビやDVDなどの画面を拡大表示(フルスクリーン表示)するためのボタン。押すたびに全画面表示と元の大きさでの表示とが切り替わります。

**【終了】ボタン**

操作中のアプリケーションを終了するためのボタン。アプリケーションが起動していないときに押すと、「Windowsの終了」ウィンドウが表示されます。

**【録画】ボタン**

テレビ/ビデオの映像を録画するためのボタン。

**【消音】ボタン**

音声を一時的に消すときに使うボタン。もう一度押すと元に戻ります。

**【音量】ボタン**

音量を調節するときに使うボタン。【+】を押すと大きく、【-】を押すと小さくなります。

**【チャンネル】ボタン**

テレビのチャンネルやDVDのチャプター番号を切り替えるときに使うボタン。

**スクロールボタン**

アプリケーションの上下スクロールバーがある画面をクリックしてアクティブにした状態で、前方に押すと画面が上にスクロールし、手前に引くと画面が下にスクロールします。

**①【スティック切替】スイッチ****【カーソル】モード**

スティックの操作がキーボードの【**X**】【**X**】【**X**】と同じカーソル操作に切り替わります。カーソルモード時、【決定】ボタンを押すと、キーボードの【Enter】を押すのと同じ操作になります。

**【マウス】モード**

スティックの操作がマウスポインタの操作に切り替わります。マウスモード時、【決定】ボタンを押すと、マウスの左クリックと同じ操作になります。右クリックと同じ操作をするには、【メニュー1】または【メニュー2】ボタンを押しながら、【決定】ボタンを押します。

**ワンタッチスタートボタンご利用のご注意**

- ・ワンタッチスタートボタンを使ってパソコンの電源を切った状態からアプリケーションを起動させる場合、ユーザーアカウントを複数設定していると、ログオンユーザ選択画面でログオンするユーザを選択する必要があります。
- ・ワンタッチスタートボタンを使ってパソコンの電源を切った状態からアプリケーションを起動させる場合、ログオンするユーザアカウントにパスワードを設定していると、ログオン画面でログオンユーザのパスワードを入力する必要があります。
- ・ワンタッチスタートボタンを使ってパソコンの電源を切った状態からアプリケーションを起動させる場合、BIOSのセキュリティーメニューで起動時のパスワードを設定していると起動の際、パスワードを求められますので、BIOSのセキュリティーメニューで設定したパスワードを入力してください。
- ・ワンタッチスタートボタンを使ってスタンバイ状態や休止状態からアプリケーションを起動させる場合、あらかじめ次のように設定しておいてください。「スタート」メニューから「コントロールパネル」-「パフォーマンスとメンテナンス」-「電源オプション」をクリックし、「詳細設定」タブをクリックして「オプション」欄の「スタンバイから回復するときにパスワードの入力を求める」のチェックを外す
- ・ワンタッチスタートボタンを使ってスクリーンセーバ状態からアプリケーションを起動させる場合、あらかじめ次のように設定しておいてください。「スタート」メニューから「コントロールパネル」-「デスクトップの表示とテーマ」-「画面」をクリックし、「スクリーンセーバー」タブをクリックして「スクリーンセーバー」欄の「再開時によろこ画面に戻る」のチェックを外す

## アプリケーション別操作機能

アプリケーション	SmartVision/TV	Jet-Audio Player	Internet Explorer	SmartGallery
ボタン	【テレビ】	【プレイヤー】	【インターネット】	【ギャラリー】
【メニュー1】	EPG/TVモード切替	DVDタイトルメニュー	「お気に入り」一覧表示	
【メニュー2】	バインダー/TV切替	DVDルートメニュー	スタートページに戻る	
	巻戻し	前のチャプター、トラックに戻る/巻き戻し		一時停止中、1コマ戻る
	番組の一時停止/再生 タイムシフトモードに切替(ライブモード時)	一時停止/再生		一時停止/再生
	早送り	先のチャプター、トラックに進む/早送り		一時停止中、1コマ進む
	録画の停止 ライブモードに切替(タイムシフトモード時)	再生停止	読み込み中のページの読み込みを中止	停止
【登録】	ブックマーク登録/削除 静止画のキャプチャ(ライブモード時)		「お気に入り」登録	
【更新】			表示ページの更新	データベースの更新

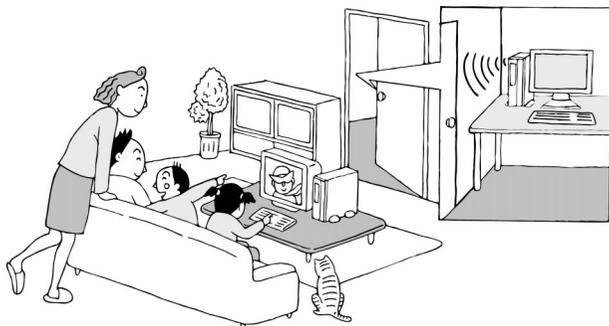
# 録画データを LAN 接続した他のパソコンから見る(DVD-R/RW モデルのみ)

SmartVision/SERVER、SmartVision/PLAYERというアプリケーションを使って、TVモデルで録画した番組をワイヤレス LAN 経由で、他のパソコンから視聴してみましょう。

ここでは、SmartVision/SERVERとSmartVision/PLAYERの設定のしかたを中心に説明します。

SmartVision/SERVERは、SmartVision/TVで録画した番組を他のパソコンで視聴するためのサーバー側のアプリケーションです。DVD-R/RW モデルには、ご購入時にインストールされています。

SmartVision/PLAYERは、クライアント側で録画番組を視聴するためのアプリケーションで、これからインストールして使用します。



## SmartVision/PLAYERを利用できるパソコン(クライアント側のパソコン)

SmartVision/PLAYERは、PC98-NXシリーズのパソコンで動作できます。

- ・CPU
  - Pentium® 450MHz 以上
  - Intel® Celeron™ 566MHz 以上
  - AMD Athlon™ プロセッサ 600MHz 以上
  - AMD Duron™ プロセッサ 600MHz 以上
  - モバイル インテル® Pentium® プロセッサ 500MHz 以上
  - モバイル インテル® Celeron™ プロセッサ 600MHz 以上
- ・対象 OS
  - Windows Me
  - Windows XP Home Edition
- ・LAN 環境
  - ワイヤレス LAN で直接接続 (IEEE802.11b でアドホック接続)

なお、動作の条件の詳細については、NEC のパソコン関連総合ページ「121ware.com」(<http://121ware.com>)をご覧ください。

## ✓チェック!!

- ・ここで紹介する機能は、電波による通信機能を使用します。そのため、埋め込み型心臓ペースメーカーを装着されている方は、ペースメーカー装着部と本製品とを22cm以上離すようにしてください。また、使用するクライアント側のパソコンのワイヤレス通信機能に関する注意事項またはワイヤレス機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。
- ・ここで紹介する機能のご使用にあたり、ワイヤレス LAN モデルについては添付の『ワイヤレス LAN について』の「ワイヤレス機器を安全にお使いいただくために」をご覧ください。

## ✓チェック!!

- ・SmartVision/PLAYERは、サーバー側に録画された番組をクライアント側で再生して視聴するアプリケーションです。このアプリケーションでテレビ番組を受信して視聴したり、録画したりすることはできません。
- ・SmartVision/PLAYERは、お持ちのパソコン 2 台以内にインストールできますが、録画番組を再生できるのは、同時に 1 台までです。
- ・ご利用の環境によっては、SmartVision/PLAYERの起動時に映像が暗くなるなどの現象が発生する場合があります。その場合、SmartVision/PLAYERの映像設定を変更してください。
- ・SmartVision/PLAYERで視聴しているときは、スタンバイ状態にしないでください。

## 2 台のパソコンをワイヤレス LAN で接続する

SmartVision/SERVER、SmartVision/PLAYERの機能を利用するためには、2 台のパソコンをワイヤレス LAN で接続する必要があります。ワイヤレス LAN の接続の方法については、ワイヤレス LAN モデルについては添付の『ワイヤレス LAN について』をご覧ください。

### SmartVision/PLAYER をクライアント側のパソコンにインストールする

SmartVision/PLAYERをクライアント側のパソコンにインストールしてください。セットアップファイルは、次のところに格納されています。

C:¥APSETUP¥SmartVisionPLAYER

必要に応じて、このフォルダを共有化するか、または、クライアント側のパソコンにコピーして、クライアント側でこのフォルダ内にある「setup」ファイルをダブルクリックして、画面に表示される質問に答えながら、SmartVision/PLAYERをクライアント側のパソコンにインストールしてください。

### SmartVision/SERVER の設定をする

クライアント側のパソコンにSmartVision/PLAYERをインストールしたら、まずサーバー側のパソコン(本機)の設定をしましょう。

1 スタートメニューから、「すべてのプログラム」-「SmartVision」-「SmartVision-SERVER」をクリックする

2 通知領域に表示されたをダブルクリックする

↓ SmartVision/SEVER 画面が表示される



3 パスワードを入力する

4 「OK」をクリックする

これで、サーバー側の設定が終わりました。

### ✓チェック!!

他のパソコンで動画を再生するには、2 台のパソコンの LAN 接続の設定で同一サブネットになっていることが必要です。

### 📖参照

フォルダの共有について  「パソコンでできること」-「LAN の設定」

## SmartVision/PLAYER の設定をする

次にクライアント側のパソコンの設定をします。

1 スタートメニューから、「すべてのプログラム」-「SmartVision」-「SmartVision-PLAYER」をクリックする(Windows XP の場合)

2 「サーバ接続の設定が行われていません」と表示されるので、「OK」をクリックする

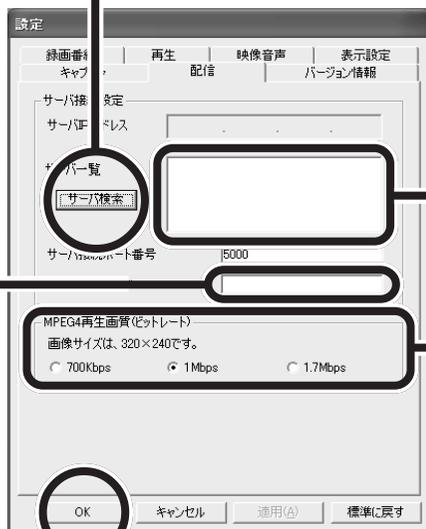
3 「配信」タブをクリックする

SmartVision/PLAYERの  
設定画面が表示される

4 サーバ側のパソコンで設定したパスワードと同じものを入力して、

5 「サーバ検索」をクリックする

サーバ一覧に検索結果が  
表示される



6 接続したいサーバのIPアドレスをダブルクリックする  
サーバIPアドレスが設定されます。

7 再生する画質を選択する

8 「OK」をクリックする

これで、クライアント側の設定が終わりました。

サーバ接続の設定は、これから行います。

✓ **チェック!!**

表示されない場合は、画面右下の  (設定) ボタンをクリックして、「配信」タブをクリックしてください。

✓ **チェック!!**

SmartVision/PLAYERの設定にある「サーバ接続ポート番号」と、SmartVision/SERVERの設定にある「ポート番号」は、同じ値である必要があります(初期設定状態では、SmartVision/SERVER、SmartVision/PLAYERともに「5000」に設定されています)。

## クライアント側のパソコンで SmartVision/PLAYER で視聴する

それでは、サーバー側で録画された番組をクライアント側の SmartVision/PLAYER を使って視聴してみましょう。

1 サーバー側のパソコンで、SmartVision/SERVER を起動する

↓  
サーバー側の通知領域に  
が表示される

2 クライアント側のパソコンで、SmartVision/PLAYER を起動する

↓  
録画番組一覧が表示される



3 視聴したい録画番組をダブルクリックする

録画番組の再生が始まります。ごゆっくりお楽しみください。

### ✓チェック!!

このパソコンを複数のユーザーでご利用の場合は、視聴したい録画番組のデータを持っているユーザーでログオンして、SmartVision/SERVER を起動してください。

クライアント側で再生が始まると、サーバー側の通知領域のアイコンが  に変わります。

### ✓チェック!!

SmartVision/PLAYER の操作は、基本的には、SmartVision/TV と同じです。ただし、サーバー側の録画番組のデータを視聴する場合は、利用できる機能に制限があります。サーバー側の録画番組を視聴する場合に利用できる機能は、次のとおりです。再生 / 音量 / ミュート (音を消す) / 早送り / 巻き戻し / 停止 / 一時停止 / 音声付き特殊再生 / うしろのブックマークに戻る / 次のブックマークに進む / ダイレクトジャンプ / シーンインデックスからのジャンプ

### 📖参照

SmartVision/PLAYER の機能について SmartVision/PLAYER のオンラインヘルプ

### ✓チェック!!

SmartVision/SERVER の設定で、「動画配信時の設定」を「配線優先」にしている場合、クライアント側で録画再生中にサーバー側の SmartVision/TV を起動しないでください。なお、サーバー側の通知領域に  が表示されていたら、クライアント側で録画再生中です。再生が終わると、 に変わります。クライアント側の再生が終了してから SmartVision/TV を起動してください。また、SmartVision/EPG などの録画予約の時間にもご注意ください。

# 索 引

## 英数字

ADAMS放送	22,143
ADAMS放送を受信できる放送局	22,55
CD-R	119,122
DVDit!	108,113
DVDタイトル	108,117,120
EPG	20,48
EPGモード	35,90
F型コネクタプラグ	7,139
IEEE1394	97
IEEE1394コネクタ	97
iモード	91
Jet-Audio Player	121
MPEG	109
SmartGallery	96,120,137
SmartVision/EPG	16,20,48
SmartVision/PLAYER	151
SmartVision/SERVER	151
SmartVision/TV	14,26,34
SmartVision/TVの設定	68,71
SmartVision TV録画予約サービス	91
VideoStudio	96,102,134

## あ行

アーカイブ	142
アンテナ線	7,139
一時停止	36,41,58
裏番組	31
追っかけ再生機能	14
音声切り替え	36
音声ケーブル	12,125
音声付き変速再生	68,71
音量の調節	36,39,125

## か行

カウンター表示部	36
画質	52,71,76,136
カラー調整	71
キャッシュ	142
キャプチャ	52,101,134
キャプチャ設定	136
検索	79
コントロールバー	36

## さ行

再生	58,61,120
サムネイル	64
視聴予約	76,78
字幕放送	44
省電力状態	18,77,91
スピーカ	39,125
静止画	67
全画面表示	36,40
全表示	137

## た行

タイムアジャスト機能	54
タイムシフトモード	15
短縮再生	68,71
地上波データ放送	138,146
チャンネル	35,36
チャンネル設定	20,26
データ放送予約	24,76,78
デジタルビデオカメラ	97
テレビ番組表	20,48,138
テレビモード	35
動画	52
動画キャプチャの制限	52
特殊再生	36,68,71
トランジション効果	102

## な行

入力切り替え	36
--------	----

## は行

バインダーモード	35,62
ハードディスク	14,52,76,120
番組の詳細情報	43,48
番組表	48
ビットキャストブラウザ	146
ビットキャストローダー	27,50
ブックマーク	36,59,64
プリセット番号	29
プロジェクトファイル	99
ボリュームコントロール	135

**ま行**

巻き戻し機能 .....	41
巻き戻し録画 .....	14
ミュート(音を消す) .....	36,38,126
モード切替ベゼル .....	35

**や行**

予約 .....	74,85
予約一覧 .....	83,85
予約結果 .....	88
予約の確認 .....	83
予約の変更 .....	83

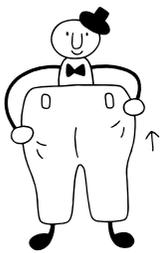
**ら行**

ライブモード .....	15
録画 .....	52
録画時の画質 .....	71,76
録画予約 .....	53,83,85,91

**わ行**

ワイヤレスLAN .....	151
ワンタッチスタートボタン .....	149





# やりたいことはスマートにはじめよう！

録画したテレビ番組やデジタルビデオカメラで撮った映像、デジタルカメラで撮った写真、それに音楽やホームページといったいろいろなデータを利用してみましょう。「SmartGallery」を使えば、マルチメディアファイルをまとめて管理できます！

## 豊富な機能でデータ管理！

### カテゴリ

種類別にデータを表示したいときは  カテゴリ をクリック！  
例えば、「TV」を選べば、録画したテレビ番組が一覧表示されます。

### 検索

たくさんのデータの中から、目的のデータを絞り込みたいときは  検索 をクリック！  
例えば、録画したテレビ番組を「ジャンル」やキーワードで絞り込めます。



## チェックも楽々！動画を簡易再生

サムネイル(画像一覧表示)のまま、動画の簡易再生や音楽データの再生ができます。  
これで、ファイルのチェックはOK！



ここで動画を簡易再生

## 簡単操作でソフトを起動！

サムネイル(画像一覧表示)から、直接目的のソフトを起動して、ファイルを開けます。  
これで、やりたいことがすぐに始められる！



録画番組を再生



動画を編集



音楽データなどを再生

## 参照

「SmartGallery」について詳しくは、『 ばそガイド』パソコンでできること』「SmartGallery」この本のPART5の「DVDタイトルを再生する」をご覧ください。

# TVモデルガイド

# VALUESTAR



PC98-**NX** SERIES

# VALUESTAR

初版 2001年11月  
NEC  
P  
853-810522-014-A